Pioneer

CD/CD-R ミニコンポーネントシステム

X-RS9R

取扱説明書

COMPACT disc DIGITAL AUDIO Recordable ReWritable

メールサービス登録のご案内

http://www.pioneer.co.jp/members/

お買い上げいただきました製品についての「お客様オンライン登録」をお願いいたします。
ご登録は上記 URL にアクセスしてご利用ください。
上記 URL からメールサービスにもご登録いただきますと各種製品情報をはじめ、
キャンペーン / イベント情報等のご案内をさせていただきます。
（i モード及び一部のインターネット対応携帯電話からもご利用いただけます。）

ご注意

本機のご使用に際しては、著作権法に抵触しないよう、ご注意ください。

著作権について

- 放送やCD、その他の録音物（ミュージックテープ、カラオケテープなど）の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
- 従って、それらから録音したディスクを売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、及び営利（店のBGMなど）のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
- 使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他の手続きについては、「日本音楽著作権協会」（JASRAC）の本部または最寄りの支部にお尋ねください。

社団法人　日本音楽著作権協会（JASRAC・音権協）

本　部	TEL	03(3481)2121	(大代表)
北海道支部	TEL	011(221)5088	(代表)
盛岡支部	TEL	019(652)3201	(代表)
仙台支部	TEL	022(264)2266	(代表)
長野支部	TEL	026(225)7111	(代表)
大宮支部	TEL	048(643)5461	(代表)
上野支部	TEL	03(3832)1033	(代表)
東京支部	TEL	03(3562)4455	(代表)
西東京支部	TEL	03(3232)8301	(代表)
東京ｲﾍﾞﾝﾄ・ｺﾝｻｰﾄ支部	TEL	03(5286)1671	(代表)
立川支部	TEL	042(529)1500	(代表)
横浜支部	TEL	045(662)6551	(代表)
静岡支部	TEL	054(254)2621	(代表)
中部支部	TEL	052(583)7590	(代表)
北陸支部	TEL	076(221)3602	(代表)
京都支部	TEL	075(251)0134	(代表)
大阪支部	TEL	06(6244)0351	(代表)
大阪北支部	TEL	06(6244)7077	(代表)
神戸支部	TEL	078(322)0561	(代表)
中国支部	TEL	082(249)6362	(代表)
四国支部	TEL	087(821)9191	(代表)
九州支部	TEL	092(441)2285	(代表)
鹿児島支部	TEL	099(224)6211	(代表)
那覇支部	TEL	098(863)1228	(代表)

（2000年7月現在）

絵表示について

このたびはパイオニアの製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。特に、本書および別冊の「安全上のご注意」は必ずお読みください。
なお、「取扱説明書」および「安全上のご注意」は、「保証書」と一緒に必ず保管してください。

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

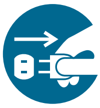
絵表示の例



△記号は注意(警告を含む)しなければならない内容であることを示しています。
図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。



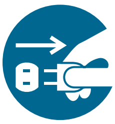
⃠記号は禁止(やってはいけないこと)を示しています。
図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は行動を強制したり指示する内容を示しています。
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

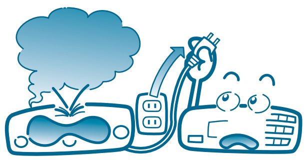
安全上のご注意(別冊の「安全上のご注意」もお読みください。)

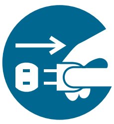
⚠ 警告[異常時の処理]



プラグを抜け

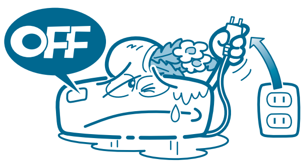
● 万一煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

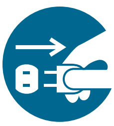




プラグを抜け

● 万一内部に水や異物等が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。





プラグを抜け

● 万一本機を落としたり、カバーを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



もくじ

もくじ

準備
ラジオを聞く
3枚CDチェンジャーを使う
CD-Rを使う
タイマー動作
外部機器を使う
その他

こんなことができます

1. 簡単で多彩な録音モードを装備

- ワンタッチ録音：ひとつのボタンを押すだけで、CD を CD-R(CD-RW)へ 1 倍速または 2 倍速で簡単に録音することができます。（32 ～ 36 ページ）
  ディスク録音：CD の全曲をまるごと CD-R(CD-RW)へ録音できます。（33 ページ）
  レンタル録音：各 CD の 1 曲目だけを CD-R(CD-RW)へ録音できます。（35 ページ）
  1 曲録音：3 枚の CD の中から 1 曲だけを CD-R(CD-RW)へ録音できます。（36 ページ）
- プログラム録音：3 枚の CD をプログラムして CD-R(CD-RW)へ録音できます。（34 ページ）
- REC THIS 録音：今聴いている曲を、ひとつのボタンを押すだけで簡単に録音できます。（35 ページ）

録音終了した CD-R ディスクはファイナライズ(TOC 記録) （52 ページ）を行なうことで、市販 CD と同じように一般の CD プレーヤーでも演奏ができるようになります。* （CD-RW ディスクは、CD-RW ディスクが演奏できるように設計されたプレーヤーでのみ演奏ができます。）

2. 高音質設計

- レガートリンクコンバーション方式の D/A コンバータ採用により、再生周波数の広帯域化を実現し、CD フォーマットの枠を越えたよりいっそう原音に近い音楽再生を可能にしています。その他、1 ビット A/D コンバーター・ストラテジーコントロールなど高音質録音技術も満載しています。
- サンプリングレートコンバーター搭載によって、BS、CS、DAT など 32 kHz、48 kHz サンプリング周波数のデジタル機器から録音することができます。さらに、サンプリング周波数が 44,1kHz の時は、サンプリングレートコンバーターがバイパスされるため、HDCD や DTS CD を録音することができます。(HDCD や DTS CD は、デジタル録音レベルが 0.0dB 以外に設定されていると正しく録音できません。また、DTS CDの演奏を本機で聞くことはできません。録音のみ可能です。)

3. 3CD チェンジャーで長時間 BGM も OK!

- 3 枚のディスクをセットすることにより、連続して演奏させたり、3 枚の中から好きなディスクを自在に選んで演奏することができます。また CD 演奏中にも、演奏していない残り 2 枚の CD ディスクを交換することができます。

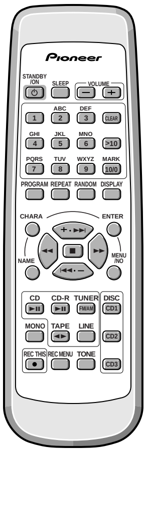
4. 省エネルギー設計製品

- 本製品は、待機時消費電力を 0.5W 以下に抑えた設計になっています。

＊ 演奏するＣＤプレーヤーのピックアップレンズが汚れて再生能力が低下している場合等は、市販のＣＤが演奏できてもＣＤ-Ｒディスクの演奏ができないことがあります。

付属品の確認

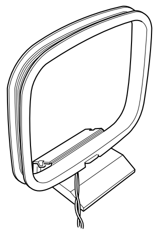
- リモートコントロールユニット（リモコン）× 1



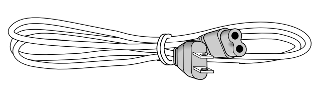
- FM 簡易アンテナ× 1



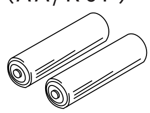
- AM ループアンテナ× 1
  （図は組み立てた状態です。）



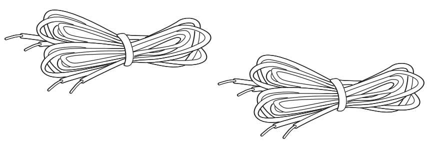
- 電源コード× 1



- 単 3 形乾電池× 2
  （AA/R6P）



- スピーカーコード× 2（スピーカーに付属）



- 保証書
- ご相談窓口・修理窓口のご案内
- 取扱説明書（本書）
- 安全上のご注意

スピーカーのグリルの着脱

このスピーカーシステムは前面のグリルを取りはずすことができます。グリルを着脱するときは、次のように行ってください。

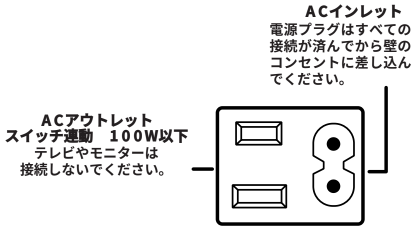
1. はずすときはグリルの下側を両方の手で持ち、手前に軽く引っぱってグリルの下側をはずします。
2. 同じように、グリル上側を手前に引っぱると、グリルは本体からはずれます。
3. 取り付けるときは、グリル上側および下側にあるキャッチ部を本体の突起部に合わせて、押し込みます。

- スピーカーを保護するため、グリルははずしたままにしないでください。

電源コンセント（AC アウトレット）について

リアパネル部にある電源コンセントは、100W までの製品を接続することができます。

- 本機の電源コンセントには、別売カセットデッキ（T-RS7）を接続することをお勧めします。
- 本機の電源コンセントは、スイッチ連動タイプですので、本機のオン / オフに連動して接続した機器に電源を供給します。
- 接続する機器の消費電力の合計が、100Wをこえないように注意してください。



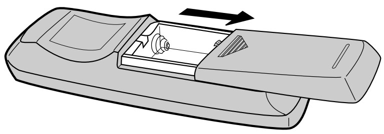
⚠ 注意

接続する機器の消費電力について

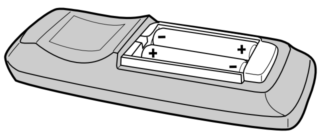
- 消費電力が 100W をこえる電気機器（トースター、ドライヤーなど）は、絶対につながないでください。機器の故障や火災の恐れがあります。
- テレビやモニターは表示されている消費電力値が許容値より少なくても、電源を入れたときに大きな電流が流れて、許容値をこえる場合がありますので、絶対に接続しないでください。機器の故障や火災の恐れがあります。

リモコンに電池を入れる

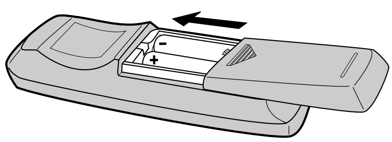
1. 裏ブタを押しながら矢印の方向に開きます。



2. 単 3 形乾電池（AA/R6P）の ⊕ と ⊖ の向きを正しく入れます。



3. 矢印の方向に押し込んで裏ブタを閉めます。



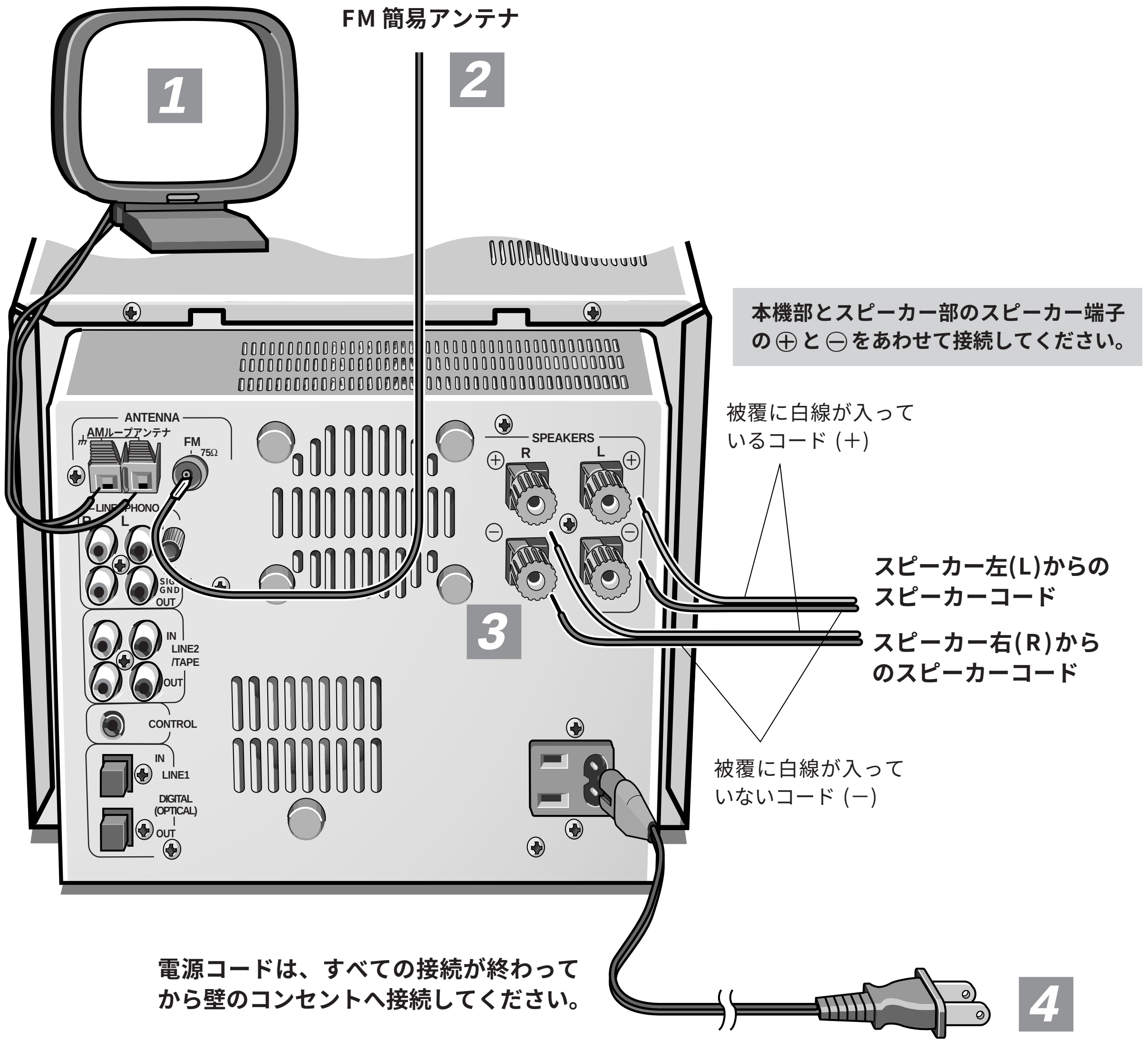
注意

乾電池を誤って使用すると液漏れや破裂などの危険があります。次の点についてご注意ください。（電池の注意事項もよく見てください。）

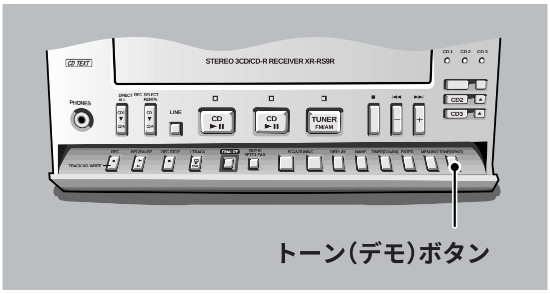
- ◆ 乾電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを電池ケースの表示通りに正しく入れてください。
- ◆ 新しい乾電池と一度使用した乾電池を混ぜて使用しないでください。
- ◆ 乾電池には同じ形状でも電圧の異なるものがあります。種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- ◆ 長い間（1か月以上）使用しないときは電池の液漏れを防ぐために電池を取り出してください。もし、液漏れを起こしたときは、ケース内についた液をよくふきとってから新しい電池を入れてください。
- ◆ 不要となった電池を廃棄する場合は、各地方自治体の指示（条例）に従って処理してください。

接続のしかた

- アンテナは必ず接続してください。アンテナを接続しないと FM/AM 放送が受信できません。
- 接続を行う場合、あるいは変更を行なう場合には、必ず電源コードを抜いてください。また電源コードはすべての接続が終わってから壁のコンセントへ接続してください。
- 本機に別売のカセットデッキ(T-RS7)や外部機器を接続する場合は、62 ～ 64 ページを参照してください。



デモ表示を解除するには



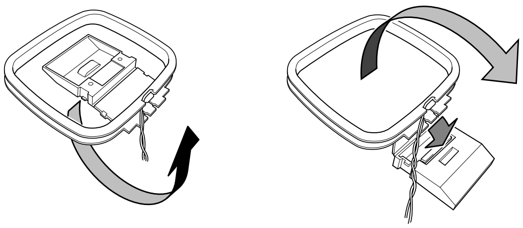
電源プラグをコンセントに差し込んだときなどに、表示部に自動的にいろいろな表示が行われることを、デモ表示といいます。
詳しくは、裏表紙を見てください。

1 電源をオフにします

2 本体のトーン（デモ）ボタンを約 3 秒間押しつづけます
　デモモードを表示します。

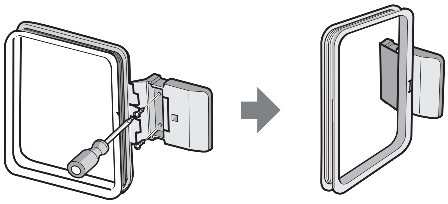
3 本体のトーン（デモ）ボタンを約 3 秒間押しつづけます
　デモモードが解除されます。

1 AMループアンテナを組み立てます

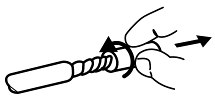


壁に取り付けるには....

ネジや押しピンなどを使って取り付けます。

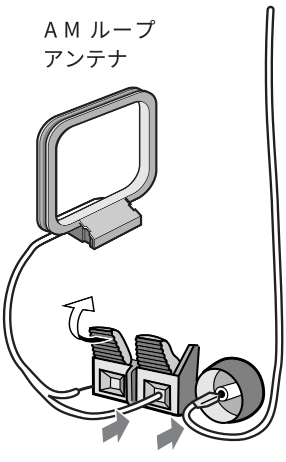


2 AMループアンテナとFM簡易アンテナを接続します



コードのカバーを回しながら引き抜きます。

AM ループアンテナ

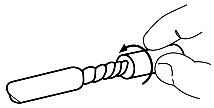


FM 簡易アンテナ

AM ループアンテナのコード（2 本）を AM アンテナ接続端子に接続します。どちらをアース側の端子（⏚）につないでもかまいません。
端子のつめを倒し、コードを差し込んだらつめを元に戻します。
FM 簡易アンテナは、中央のピンに差し込んでください。
また FM 簡易 アンテナは、たらしておいたり、丸めたままにしないで最も良い受信状態が得られるように、ピンと張ってください。

3 スピーカーコードをつなぎます

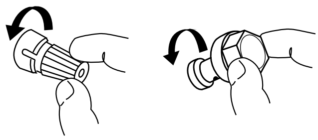
①



コードの被覆を回しながら引き抜きます。

②

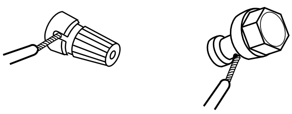
本体部　スピーカー部



矢印の方向へ端子を回して緩めます。

③

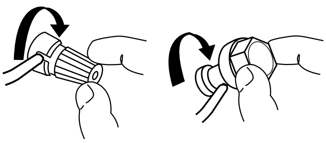
本体部　スピーカー部



スピーカーコードを差し込みます。
白線のあるスピーカーコードは ⊕ 側、白線のないスピーカーコードは ⊖ 側に接続します。

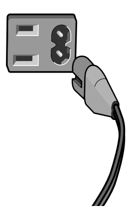
④

本体部　スピーカー部

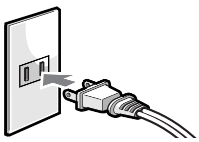


矢印の方向へ端子を回して固定します。
本体側とスピーカー側の両方を同様に接続してください。

4 電源コードを本体と壁のコンセントへ差し込む



電源コードを本体の AC インレットに差し込みます。



電源コードのプラグ部を壁のコンセントに接続します。
はじめて電源をコンセントにつないだ時はデモモードになります。詳しくは裏表紙の「デモ表示について」をご覧ください。

アンテナ接続について

アンテナ端子のアースマーク(⏚)はアンテナを接続した場合の雑音低減をはかるためのものです。安全アースではありません。

AM ループアンテナ：

- 平らな面に置き、受信状態の最も良い方向に向けてください。
- アンテナは、本機から離して金属物と接触しない場所に置いてください。また、パソコン、テレビなどからもできるだけ離してください。ノイズの原因となります。
- 壁などに取り付ける場合は、AM 放送の受信状態が最も良い方向を見つけ、取り付け位置を決めてください。

FM 簡易アンテナ：

- 付属の FM 簡易アンテナは、たらしておいたり、丸めたままにしないでピンと張ってください。
- 付属の FM 簡易アンテナは、FM 放送を手軽に受信するためのものです。よりよい受信のためには、市販の屋外アンテナの使用をお勧めします。

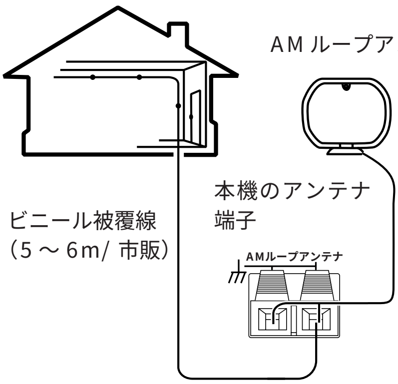
付属のアンテナでよく聞こえないとき

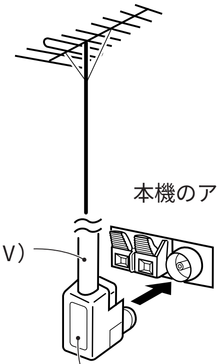
AM アンテナをつなぐ

- AM外部アンテナ（市販のビニール被覆線）を下図のように接続してください。
- AM 外部アンテナ（市販のビニール被覆線）を接続しても AM ループアンテナは外さないでください。

FM 屋外アンテナをつなぐ

- 市販のFM屋外アンテナを接続するには、市販の同軸ケーブルと変換アダプターを使って、下図のように接続してください。





設置上の注意

- 直射日光のあたる場所や、暖房器具の近くには設置しないでください。キャビネットが変形したり、変色したりして故障の原因となります。
- 本機を再輸送する場合は、すべてのディスクを取り出してスタンバイ / オン・ボタン（電源スイッチ）を切ってインジケーターが点灯してから、電源コードを抜いてください。
- 本機は水平な場所に設置してください。不安定な場所に設置するのは大変危険ですのでおやめください。
- 本機の天面、側面、後面の放熱孔は塞がないように設置してください。放熱孔が塞がると内部が異常高温になり、火災の原因になることがあります。
- 本機は、テレビとの近接使用が可能なスピーカーシステムです。設置のしかたによっては、色ムラが生じる場合があります。その場合は、一度テレビの電源を切り、15 ～ 30 分後に再びスイッチを入れてください。テレビの自己消磁機能により、画面への影響が改善されます。その後も色ムラが残るような場合には、スピーカーシステムをさらに離してご使用ください。
- 近くに磁石など磁気を発生するものが置かれている場合には、本機との相互作用により、テレビに色ムラを発生する場合がありますので、設置にご注意ください。

⚠ **注意：** スピーカーを本システム以外のアンプで使用しないでください。故障、火災の原因となることがあります。

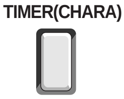
時計をあわせる

初期設定の時刻は、12 時間表示です。
時計をあわせていないと、タイマー動作（57 〜 61 ページ参照）を行うことはできません。
また、時計表示を 24 時間表示に切りかえることもできます。（76 ページ参照）

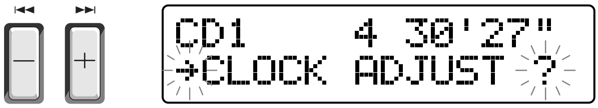


操作例）　午後 6 時 40 分に合わす場合

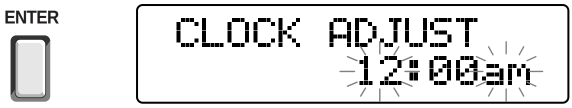
1. **タイマー(キャラクター)ボタンを押します**



2. **⏮ ⏭ ボタンで "CLOCK ADJUST" を選択します**

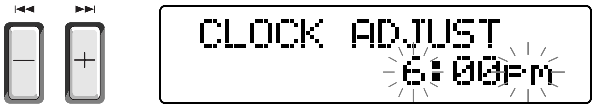


3. **エンターボタンを押します**



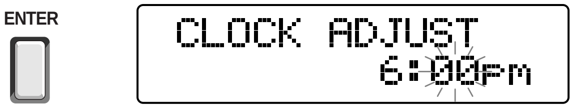
4. **⏮ ⏭ ボタンで「時」を合わせます**

例の場合は、"6:00pm" にします。



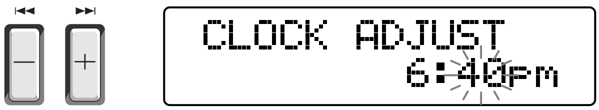
5. **エンターボタンを押します**

「時」が入力されます。



6. **⏮ ⏭ ボタンで「分」を合わせます**

例の場合は、40 にします。



7. **エンターボタンを押します**



「分」が入力され、時計の設定が終了しました。

メ モ

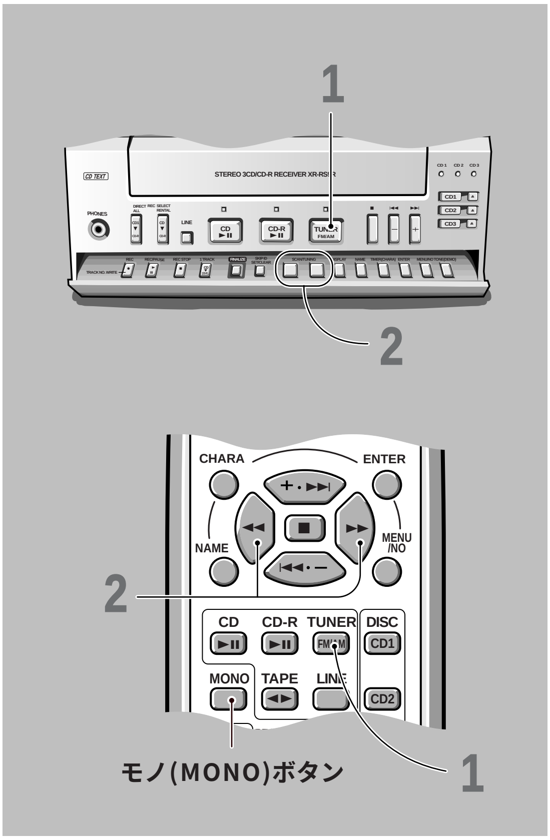
▼ 電源がオフ（スタンバイ状態）のときに時計表示が見にくい場合は、ディスプレイボタンを押してください。数秒間、表示部のバックライトが点灯します。
▼ 途中で中止する場合は、停止(■)ボタンを押します。

注 意

◆ 停電したり電源コードを抜くと時計表示が点滅します。この場合はもう一度時計を合わせ直してください。

FM/AM 放送を聞く

アンテナが接続されていないと、FM/AM放送を聞くことはできません。8～10ページを参照して、アンテナを接続してください。



メ モ

▼ 電源がオフの時でも、チューナーボタンを押すと電源が入り、ラジオ放送を聞くことができます。(ダイレクトパワーオン)

▼ 本機はテレビ放送の１～３チャンネルの音声を受信することができます。
各チャンネルの周波数は次のとおりです。
　1ch： 95.75MHz
　2ch： 101.75MHz
　3ch： 107.75MHz
音声はモノラルになります。2ヶ国語放送は主音声のみとなります。

注 意

◆ FM 放送の 90MHz～108MHz はテレビ信号が影響して、正しくオートチューニングできないことがあります。この場合はマニュアルチューニングで周波数を合わせてください。

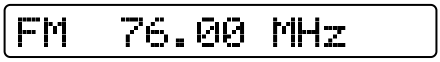
◆ 本機の FM 放送受信回路とテレビ音声受信回路とは兼用回路のため、地域によってはテレビの音声受信時に FM 放送が混信することがあります。

◆ ステレオ受信の場合でも、モノラル放送の場合は、**STEREO** は点灯しません。

1. チューナーボタンを押します

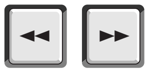
ラジオが聞ける状態になります。





押すごとに、FM と AM が切りかわります。
FM 放送を聞くときはFMを、AM 放送を聞くときは AM を選択してください。

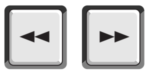
2. ◀◀ ▶▶ ボタンで聞きたい放送局に周波数を合わせます



周波数の合わせ方（チューニング）のしかたには、以下の 3 種類があります。

オートチューニング

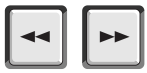
◀◀ ▶▶ ボタンを押して、周波数が動きはじめたら指を離します



周波数が自動的に変化して、放送局を受信すると止まり、表示部に **TUNED** が点灯します。FM ステレオ放送のときは**STEREO**も一緒に点灯します。
途中で止めるときは、◀◀ ▶▶ ボタンを押すか、停止(■)ボタンを押します。

マニュアルチューニング

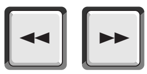
◀◀ ▶▶ ボタンを1回ずつ押します



周波数が 1 ステップずつ変化します。
1 ステップは、FM 放送が 0.05MHz、AM 放送が 9kHz です。

ハイスピードマニュアルチューニング

◀◀ ▶▶ ボタンを押し続けます



ボタンを押している間、周波数が連続して変化し、指を離すと止まります。

FM 放送に雑音が多いとき

遠い放送局や電波の弱い地域などで、FMのステレオ放送に雑音が多いときは、モノラル演奏にして放送を聞きやすくします。
リモコンで操作します。

リモコンのモノ(MONO)ボタンを押します

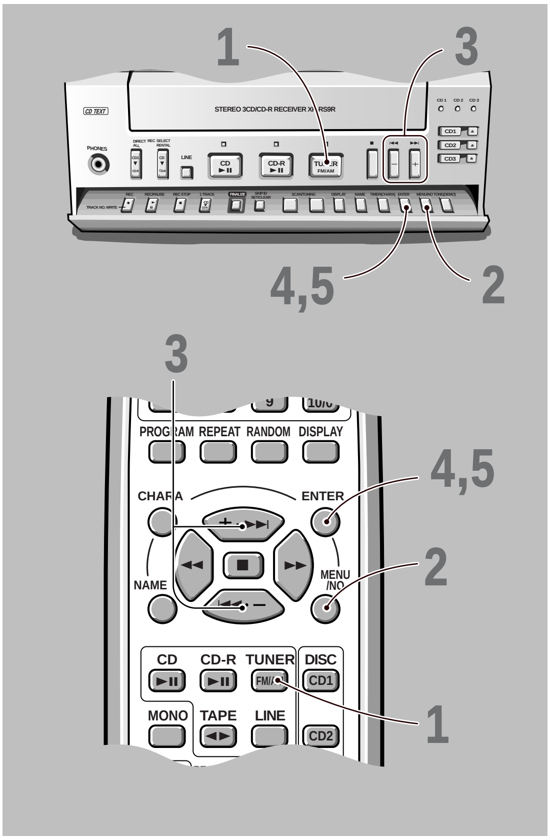


押すごとに、以下の様に切りかわります。

ステレオ受信 ←→ **モノラル受信**
（STEREO点灯） **（MONO点灯）**

放送局を自動的に選局して記憶する

受信できるFM/AM放送を自動的に受信しながら、30局までステーション（記憶番号）に記憶させていきます。



1. チューナーボタンを押します



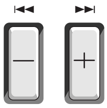
ラジオが聞ける状態にします。

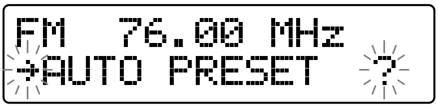
2. メニュー / ノーボタンを押します



メニューが表示されます。

3. |◀◀ ▶▶| ボタンで "AUTO PRESET"を選びます

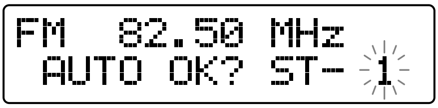




4. エンターボタンを押します



FM/AM放送の受信を開始します。
放送局を受信すると、記憶させるかどうかの確認表示になります。



5. 記憶させる場合は、エンターボタンを押します



記憶しない場合はメニュー/ノー(MENU/NO)ボタンを押すと、次の放送局の受信を開始します。

途中で終了するには



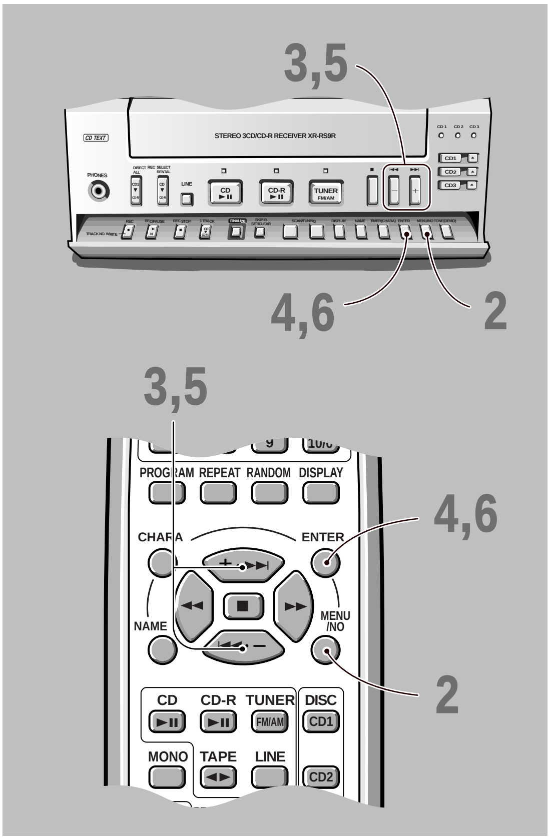
停止(■)ボタンを押します。
30局まで記憶した場合や周波数が一巡した場合は、自動的に終了します。

注 意

- ◆ すでに記憶されているステーションへ違う放送局を記憶させると、前の放送局は消去され、新しい放送局がステーションに記憶されます。
- ◆ 停電や電源プラグを抜いた状態で12時間以上放置した場合、ステーションに記憶した内容が消えてしまう場合があります。
- ◆ ステーションに自動で放送局を記憶させる場合、FMの受信範囲は76MHzから90MHzの範囲内だけです。

放送局を記憶して簡単に選ぶ

FM/AM 放送あわせて 30 局まで、ステーション（記憶番号）に記憶することができます。



受信した放送局を記憶させる

例） FM 82.5MHz をステーション 3 へ記憶させます

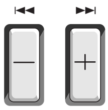
1. **記憶したい放送局を受信します**

例の場合は、FM 82.5MHz を受信します。
FM 放送に雑音が多い場合は、リモコンのモノ(MONO)ボタンを押します。（12 ページ参照）

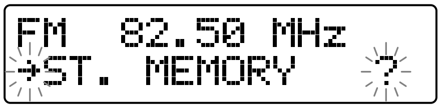
2. 

メニュー / ノーボタンを押します

メニューが表示されます。

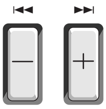
3. 

⏮ ⏭ ボタンで "STATION MEMORY" を選びます



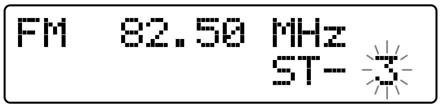
4. 

エンターボタンを押します

5. 

⏮ ⏭ ボタンで記憶するステーションを選びます

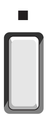
記憶するためのステーションは 1 ～ 30 まであります。
例の場合は、ステーション 3 を選びます。



6. 

エンターボタンを押して記憶させます

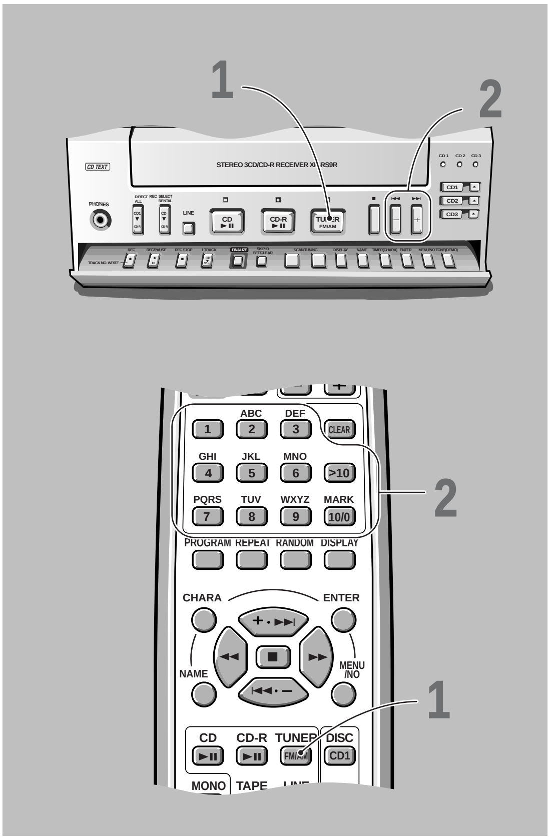
FM 82.5MHz がステーション 3 に記憶されました。



途中で終了するには

停止(■)ボタンを押します。

13～14ページにて、各ステーション（記憶番号）に記憶させた放送局を聞くことができます。



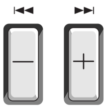
記憶した放送局を呼び出す

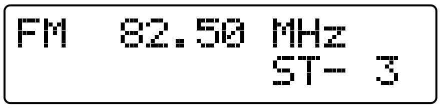
1. チューナーボタンを押します



ラジオが聞ける状態にします。

2. ⏮ ⏭ ボタンで記憶したステーションを選びます





リモコンの文字 / 数字ボタンでも選ぶことができます

ステーション番号と同じ数字ボタンを押すと、ダイレクトにステーションを選ぶことができます。

1～9　：番号のボタンを押します。

10　：MARK 10/0 を押します。

11～30：>10 を押してから番号を選びます。

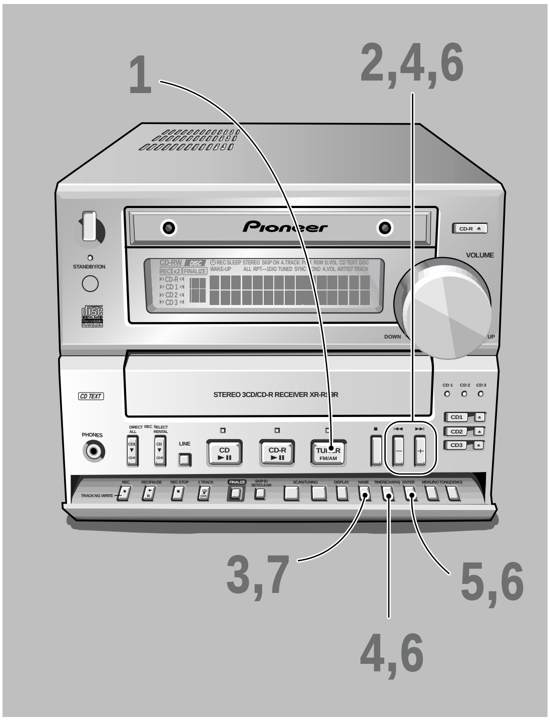
（例）　25：>10 ABC 2 JKL 5

メ モ

▼ 記憶した放送局に名前がついている場合は、名前が表示されます。（16ページ参照）受信周波数を確認したいときは、ディスプレイボタンを押すと、選ばれているステーションの周波数を約3秒間表示します。

記憶させた放送局に名前をつける

記憶させた放送局（ステーション）に、12 文字以内で名前をつけることができます。
文字を入力する方法は、本体で入力する方法と、リモコンで入力する方法があります。
入力できる文字の種類については、17 ページ（ネーム機能で入力できる文字の種類）を参照してください。



メ モ

文字を追加するには

▼ 文字入力中に◀◀ ▶▶ ボタンを押して点滅を追加する文字位置まで移動させてから、追加する文字を入力します。

文字を削除するには

▼ 文字入力中に◀◀ ▶▶ ボタンを押して点滅を削除する文字位置まで移動させてから、メニュー / ノーボタンを押します。文字が削除されます。

文字を変更するには

▼ 文字入力中に◀◀ ▶▶ ボタンを押して点滅を変更する文字位置まで移動させます。次にメニュー / ノーボタンを押して文字を削除し、新しい文字を入力します。

名前のついたステーションの周波数を確認するには

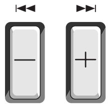
▼ ディスプレイボタンを押すと、選ばれているステーションの周波数を約 3 秒間表示します。

本体で名前をつける

1. 

チューナーボタンを押します

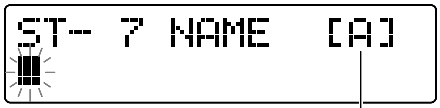
ラジオが聞ける状態にします。

2. 

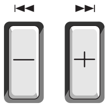
|◀◀ ▶▶| ボタンで名前をつける放送局のステーションを選びます

3. 

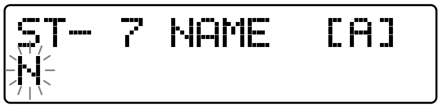
ネームボタンを押します



[A] : 大文字アルファベット入力
[a] : 小文字アルファベット入力
[0] : 数字、記号入力

4. 

|◀◀ ▶▶| ボタンで入力する文字を選びます



"N" を入力したときの例



文字の種類は、タイマー(キャラクター)ボタンを押して変更します

→ A-Z（大文字 [A]）→ a-z（小文字 [a]）→ 数字、記号 [0] →

5. 

エンターボタンを押して決定します

6.

手順 4 を繰り返して、すべての文字を入力します。

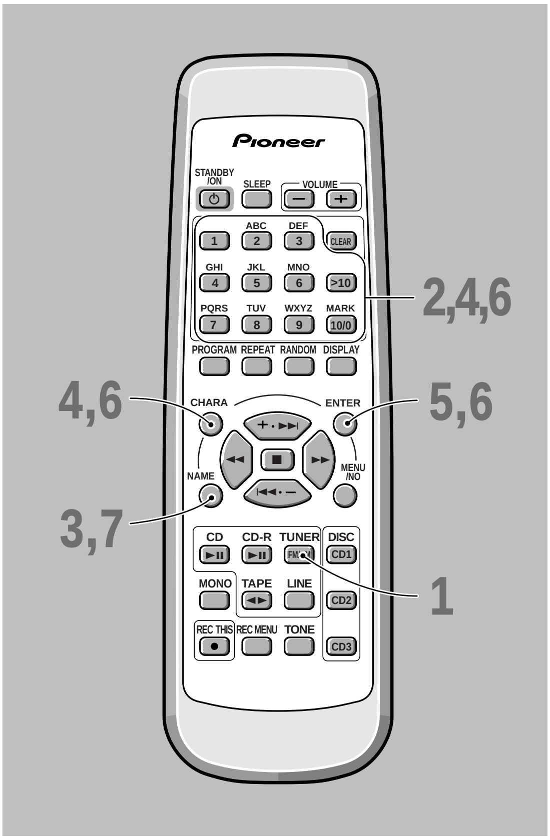
7. 

ネームボタンを押して終了します

途中で文字の入力を止める場合は、停止(■)ボタンを押します。

記憶させた放送局に名前をつける

文字の追加や削除、変更については、16ページのメモを参照してください。



ネーム機能で入力できる文字の種類

アルファベット（大文字）：
A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z . , ' /
□（空 白）

アルファベット（小文字）：
a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z . , ' /
□（空 白）

数字、記号：
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 ! ” # ＄ % ＆ ’ ( ) ＊ + , ー
. / < = > ? @ _ ` { ｜ } (ス ペ ー ス / 空 白)

リモコンで名前をつける

1. 

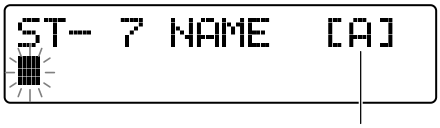
チューナーボタンを押します

2. 

文字/数字ボタンを押して、名前をつけるステーションを選びます

3. 

ネームボタンを押します



［ A ］: 大文字アルファベット入力
［ a ］: 小文字アルファベット入力
［ 0 ］: 数字入力

4.

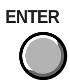
入力する文字が表記されている文字 / 数字ボタンを押します

詳しくは77ページの文字入力パターンを参照してください。



文字の種類をかえる場合は、キャラクターボタンを押します

→ A-Z（大文字［A］）→ a-z（小文字［a］）→ 数字、記号［0］→

5. 

エンターボタンを押して決定します

次に入力する文字の文字 / 数字ボタンが、いま押した文字 / 数字ボタンと違う場合は、この操作は必要ありません。

6.

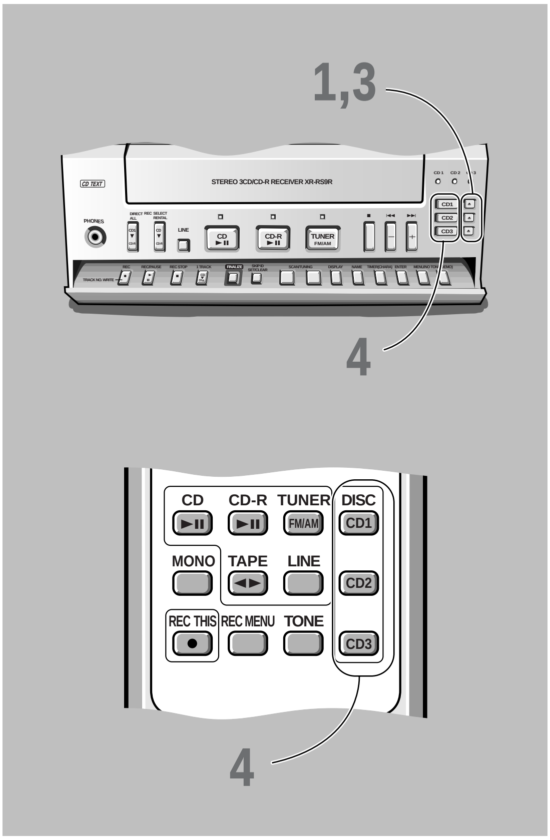
手順 4 と 5 を繰り返して、すべての文字を入力します。

7. 

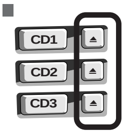
ネームボタンを押して終了します

途中で文字の入力を止める場合は、停止(■)ボタンを押します。

3 枚 CD チェンジャーで CD を聞く



1. セットしたいディスク番号の CD 開閉(▲)ボタンを押します



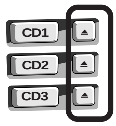
トレイが開きます。

2. ディスクをセットします



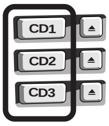
ディスクは上図のガイドに合わせて、正しくセットしてください。

3. セットしたディスク番号の CD 開閉(▲)ボタンを押します



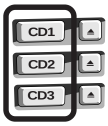
トレイが閉まります。
手順 1 ～ 3 の操作を繰り返して、ディスクを 3 枚までセットすることができます。

4. 聞きたいディスク番号の CD 選択ボタンを押します



演奏を開始します。

別のディスクを演奏する



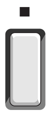
演奏したいディスクの CD 選択ボタンを押します。

演奏を一時停止するには



CD ボタンを押します。
もう一度押すと、演奏を再開します。

演奏をやめるには



停止(■)ボタンを押します。

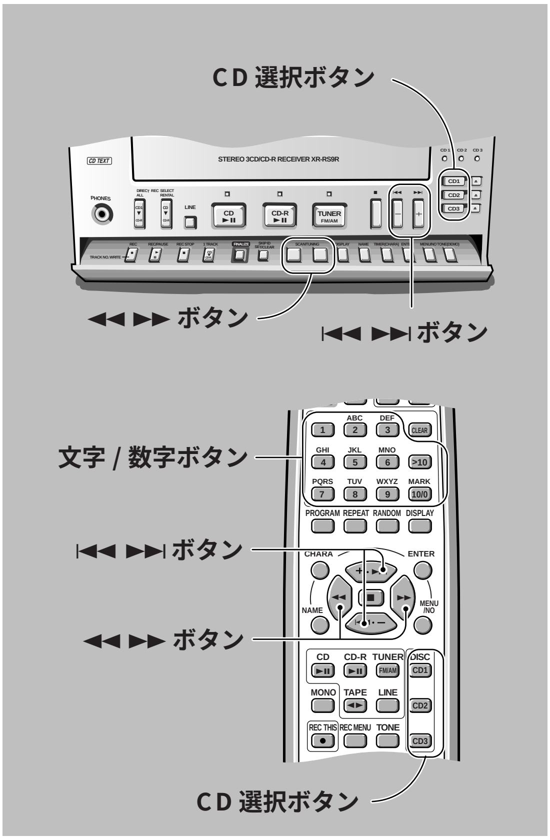
メ モ

▼ 演奏しているディスク以外のCD開閉(▲)ボタンを押すと、演奏中にディスクを交換することができます。
▼ 電源がオフの時でも、セットされているディスクの CD 選択ボタンを押すと、演奏を開始します。(ダイレクトパワーオン)
▼ 本機の電源を切った後に機械の動作音がすることがありますが、これは本機を輸送用の状態にするための動作音で、異常ではありません。
▼ 使用中に CD トレイが自動的に出たり入ったりすることがありますが、これは本機がメカニズムの状態を確認しているためで、異常ではありません。

注 意

◆ CDを 2 枚以上重ねて入れたり、CD 以外のものを入れないでください。故障の原因となります。
◆ 8cmCD アダプターは使用しないでください。
◆ 本体とトレイの隙間からディスクを中に入れたり手を入れたりしないでください。
◆ 本機を再輸送する場合は、すべてのディスクを取り出した後、スタンバイ/オン・ボタンを押して電源を切り、スタンバイ・インジケーターが点灯してから、電源コードを抜いてください。

3 枚 CD チェンジャーで CD を聞く

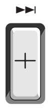


曲をスキップする



前の曲に戻るには

|◀◀ ボタンを押します。
演奏中に 1 回だけ押すと、演奏している曲の頭に戻ります。



次の曲に移るには

▶▶| ボタンを押します。

早送り・早戻しをする

演奏を聞きながら、曲の早送り・早戻しをすることができます。曲中の聞きたいところを探すのに便利な機能です。



早送りするには

演奏中に ▶▶ ボタンを押し続けます。

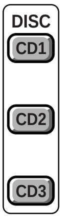


早戻しするには

演奏中に ◀◀ ボタンを押し続けます。

聞きたい曲を選ぶ

リモコンで操作します。



CD 選択ボタンを押して、聞きたいディスクを選びます

演奏が開始されます。

聞きたい曲の曲番号をリモコンの文字 / 数字ボタンで選びます

選んだ曲の演奏を開始します。

1 〜 9 曲目　：番号のボタンを押します。

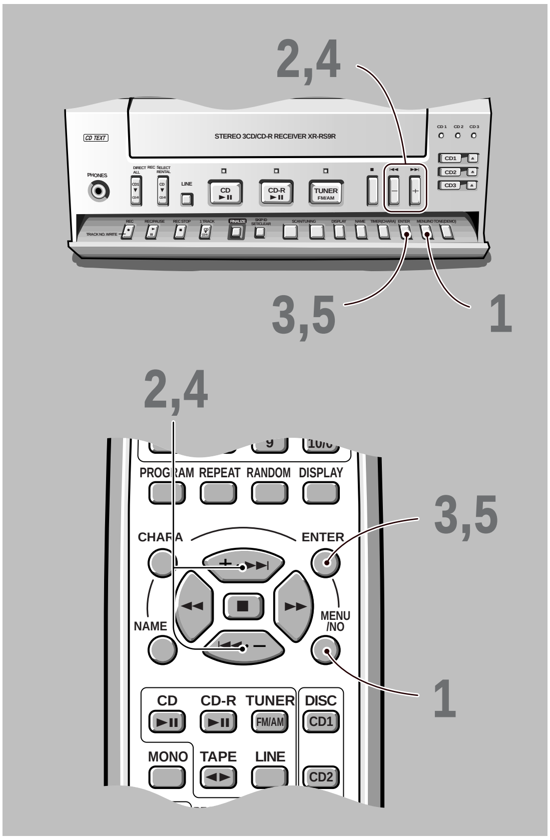
10 曲目　：MARK [10/0] を押します。

11 曲目以上：[>10] を押してから選曲する曲番号を押します。

（例）25 曲目を選曲する：[>10] ABC [2] JKL [5]

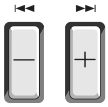
演奏モードを選ぶ

演奏モードを選ぶと、3枚CDチェンジャーに2枚以上のディスクがセットされているときに、セットされているすべてのディスクの演奏を行なうオールディスクプレイモードと、選択したディスクの演奏だけを行なうシングルディスクプレイモードとに切りかえることができます。

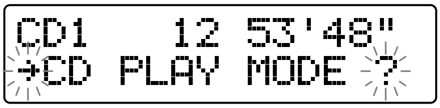


1. 

メニュー / ノーボタンを押します

2. 

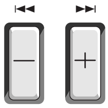
⏮ ⏭ ボタンで"CD PLAY MODE"にします



3. 

エンターボタンを押します

中止する場合は、停止(■)ボタンを押します。

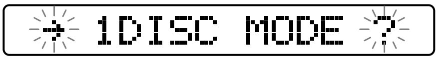
4. 

⏮ ⏭ ボタンでオールディスクプレイモードかシングルディスクプレイモードかを選びます

- オールディスクプレイモード



- シングルディスクプレイモード



5. 

エンターボタンを押します

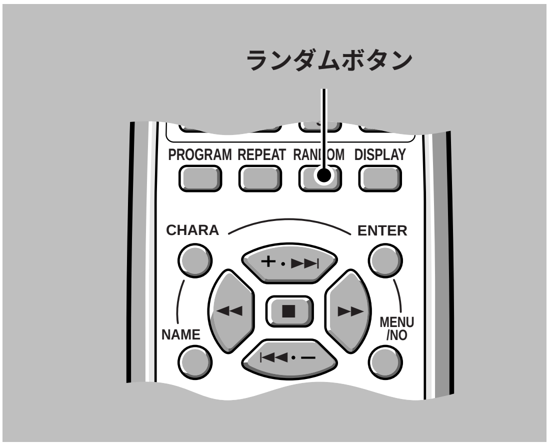
オールディスクプレイモードを設定した場合は、"ALL"が点灯します。

注 意

◆ ランダム演奏中、またはプログラム演奏が設定されている場合は、演奏モードを選ぶことはできません。

順不同に演奏する（ランダム演奏）

曲を無作為に選んで 1 回ずつ演奏します。



メ モ

▼ ランダム演奏中に ►►I ボタンまたはランダムボタンを押すと、演奏中の曲を中止して、別の曲を選んで演奏します。
▼ ランダム演奏中に全曲リピートを設定すると、ランダム演奏を繰り返し演奏します。**（ランダムリピート演奏）**
▼ プログラム演奏中にランダム演奏を行うと、プログラム演奏は解除され、プログラムされていた内容も消去されます。

リモコンで操作します。



ランダムボタンを押します

ランダム演奏を開始します。**RDM** と点灯します。
演奏モードがオールディスクモードに設定されていると、3枚CDチェンジャーにセットされたすべてのディスクからランダム演奏を行います。シングルディスクモードが設定されていると、選択されているディスクからランダム演奏を行います。

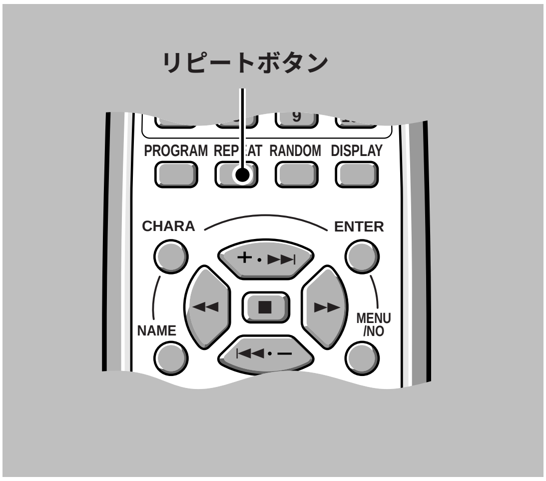


ランダム演奏をやめるには....

停止(■)ボタンを押します。
演奏が停止して、ランダム演奏は解除されます。

繰り返し演奏する（リピート演奏）

演奏している 1 曲だけを繰り返す 1 曲リピートとディスクの全曲を繰り返す全曲リピートとがあります。



メ モ

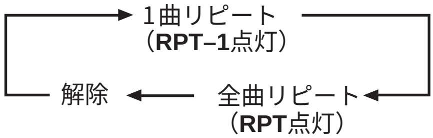
▼ 1 曲リピート中に I◄◄ ►►I ボタンを操作して別の曲に移ったときは、その曲を繰り返し演奏します。
▼ 演奏停止しても、リピート演奏の設定は保持されます。

リモコンで操作します。



リピートボタンを押します

押すごとに、以下の様に切りかわります。





停止中に設定した場合は、CD ボタンを押します

リピート演奏を開始します。

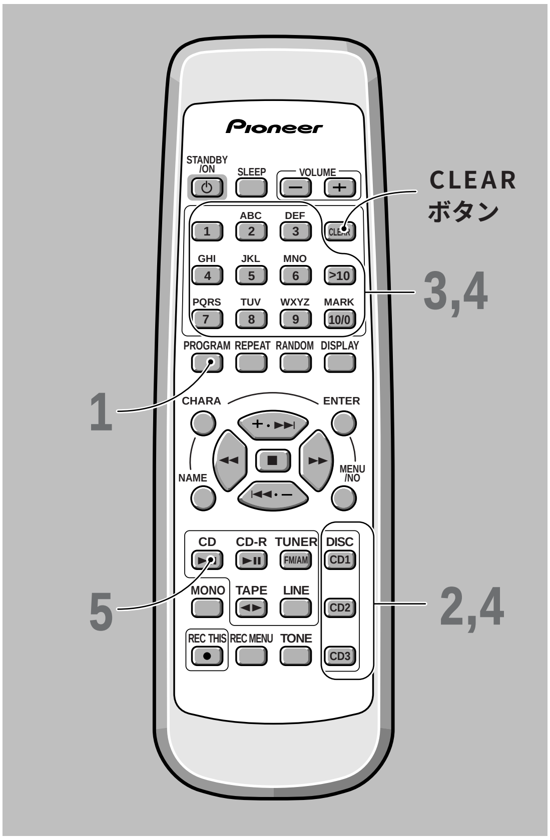


演奏をやめるには....

停止(■)ボタンを押します。

聞きたい曲を好きな順番で聞く（プログラム演奏）

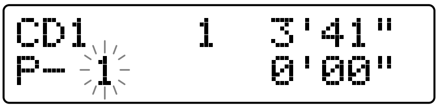
聞きたい曲を最大32曲まで、好きな順番に登録することができます。リモコンで操作します。



例 CDディスク番号3の6曲目、CDディスク番号2の3曲目の曲順で演奏する場合

1. CDの停止中に、プログラムボタンを押します

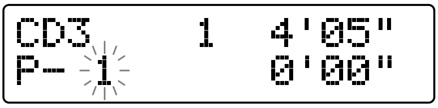
PROGRAM



2. 聞きたい曲のディスク番号のCD選択ボタンを押します

例の場合は、CD選択ボタンの3を押します。

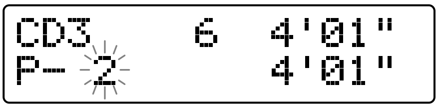
CD3



3. 文字 / 数字ボタンで聞きたい曲の番号を登録します

例の場合は、数字ボタンの6を押します。

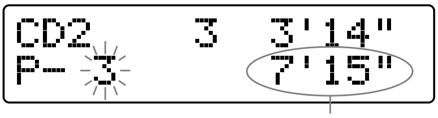
MNO 6



4. 手順2と3を繰り返し、聞きたい曲のディスク番号と曲番号を登録します

例の場合は、CD選択ボタンの2を押してから、数字ボタンで3曲目を選びます。

CD2 → DEF 3



プログラム総演奏時間

5. 登録した後、CDボタンを押します

CD ▶II

プログラムした順に演奏を開始します。

プログラム登録した内容を確認する

プログラム演奏中に停止(■)ボタンを押して演奏を停止させてから、I◀◀ または ▶▶I ボタンを押します。

メ モ

▼ プログラム演奏中に、I◀◀ ▶▶I ボタンを押すと、プログラムされた前後の曲に移ります。
▼ プログラム演奏中に全曲リピートを設定すると、プログラムした内容を繰り返し演奏します。
（プログラムリピート演奏）

注 意

◆ プログラムのトータル時間が、99'59"以上の場合や、曲番が31曲目以上の曲をプログラムした場合は、プログラムのトータル時間は表示されません。

曲番を間違えたとき

CLEAR

クリアーボタンを押します

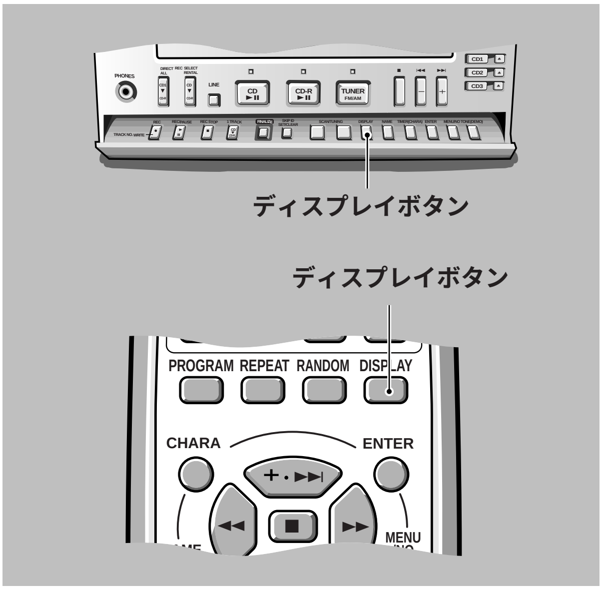
押すごとに最後に登録した曲から順に消えていきます。

プログラム登録した内容をすべて消す

次のいずれかの操作をしたときに消去されます

- 停止中に停止(■)ボタンを押したとき
- CD開閉(▲)ボタンを押して、トレイを開けたとき
- 電源を切ったとき

表示について



ディスプレイボタンを押します

DISPLAY

押すごとに、表示内容が切りかわります。

停止中の表示

ディスク番号 / 全曲数 / 総演奏時間
ディスクネーム *
（例：HIT SONGS）

```
CD3    15 61'27"
HIT SONGS
```

ディスク番号 / 全曲数 / 総演奏時間
アーティストネーム *
（例：TOKYO CLUB）

```
CD3    15 61'27"
TOKYO CLUB
```

ディスク番号 / 全曲数 / 総演奏時間
時計表示

```
CD3    15 61'27"
           5:43pm
```

停止中に、⏮ ⏭ ボタンを押すと、以下の表示になります

選んだ曲の曲番号 / 演奏時間
トラックネーム表示 *
（例：TOMORROW）

```
CD3    12  3'01"
TOMORROW
```

選んだ曲の曲番号 / 演奏時間
時計表示

```
CD3    12   '01"
           6:40pm
```

演奏中の表示

ディスク番号 / 演奏曲の番号 / 演奏経過時間
トラックネーム *（例：TOMORROW）

```
CD1      1  3'41"
TOMORROW
```

ディスク番号 / 演奏曲の番号 / 曲の残り時間 **

```
CD1      1  1'05"
          REMAIN
```

ディスク番号 / ディスク演奏終了までの残り時間 ***

```
CD1   ALL 38'25"
          REMAIN
```

ディスク番号 / 演奏曲の番号 / 演奏経過時間
時計表示

```
CD1      1  3'41"
          6:40pm
```

プログラム演奏中の表示

ディスク番号 / 演奏曲の番号 / 演奏経過時間
演奏曲のプログラム登録番号

```
CD3    15   1'27"
P- 1
```

ディスク番号 / 演奏曲の番号 / 演奏経過時間
演奏曲のトラックネーム *（例：YESTERDAY）

```
CD3    15   1'27"
YESTERDAY
```

ディスク番号 / 演奏曲の番号 / 曲の残り時間 **
演奏曲のプログラム登録番号

```
CD3    15   2'07"
P- 1       REMAIN
```

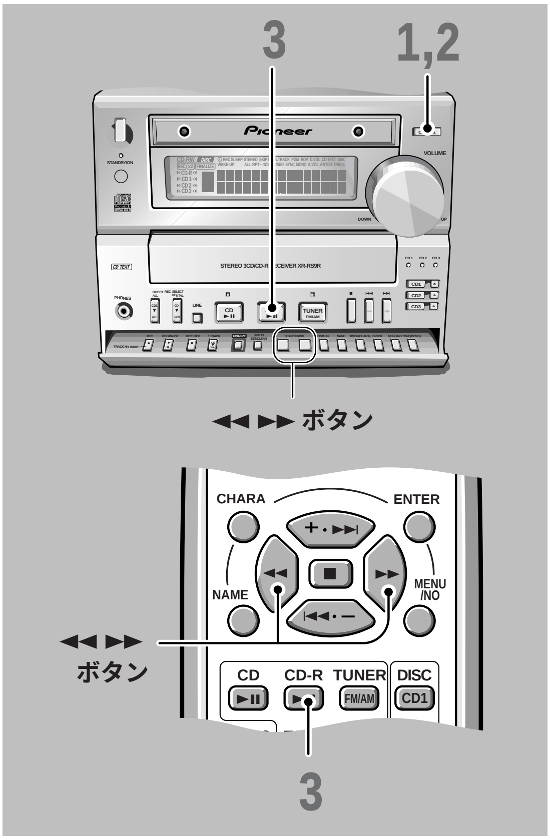
ディスク番号 / プログラム演奏終了までの残り時間 **
演奏曲のプログラム登録番号

```
CD3   ALL 37'18"
P- 1       REMAIN
```

メ モ

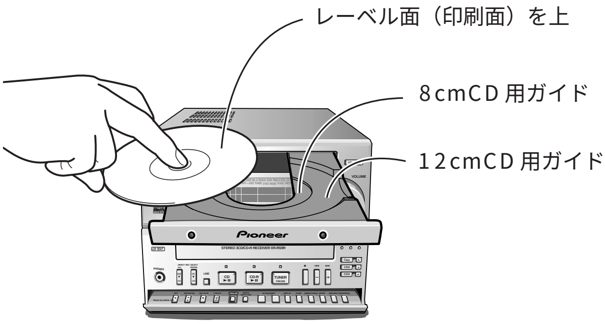
*　ディスクネーム / アーティストネーム / トラックネームは、CD-TEXT が入力されているディスクだけです。
* *　31 曲目以降については表示することはできません。
* * *　ランダム演奏中は表示しません。

CD レコーダー部で CD を聞く



1. CD-R開閉(▲)ボタンを押してトレイを開け、ディスクをセットします





ディスクは上図のガイドに合わせて、正しくセットしてください。

2. もう一度、CD-R開閉(▲)ボタンを押してトレイを閉めます



3. CD-R ボタンを押します



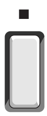
演奏を開始します。

演奏を一時停止するには



CD-R ボタンを押します。
もう一度押すと、演奏を再開します。

演奏をやめるには



停止(■)ボタンを押します。

メ モ

▼ 電源がオフの時でもディスクがセットされている状態で、CD-Rボタンを押すと、電源が入り演奏を開始します。（ダイレクトパワーオン）

注 意

◆ CDを２枚以上重ねて入れたり、CD以外のものを入れないでください。故障の原因となります。
◆ 8cmCD アダプターは使用しないでください。
◆ 本体とトレイの隙間からディスクを中に入れたり手を入れたりしないでください。

早送り・早戻しをする

演奏を聞きながら、曲の早送り・早戻しをすることができます。曲中の聞きたいところを探すのに便利な機能です。

早送りするには

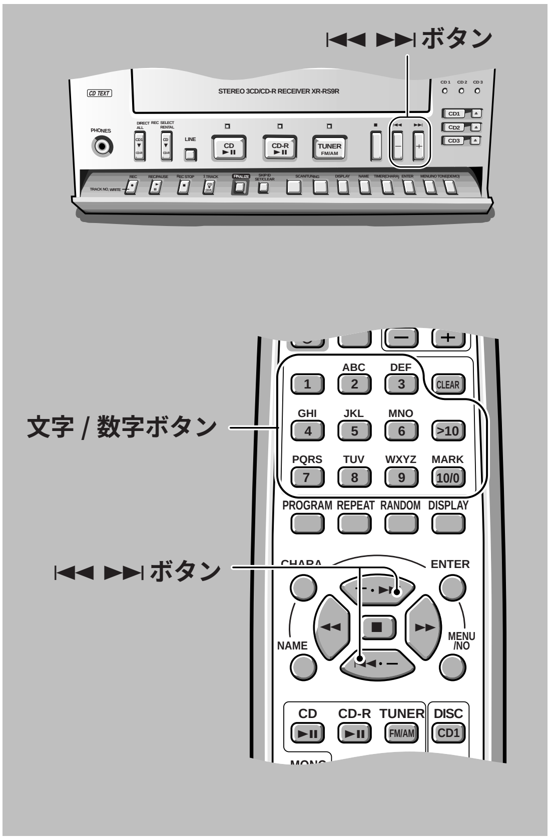


演奏中に ►► ボタンを押し続けます。

早戻しするには



演奏中に ◄◄ ボタンを押し続けます。



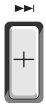
曲をスキップする

前の曲に戻るには



I◀◀ ボタンを押します。
演奏中に 1 回だけ押すと、演奏している曲の頭に戻ります。

次の曲に移るには



▶▶I ボタンを押します。

聞きたい曲を選ぶ

リモコンで操作します。

聞きたい曲の曲番号をリモコンの文字 / 数字ボタンで選びます

選んだ曲の演奏を開始します。

1 〜 9 曲目　：番号のボタンを押します。

10 曲目　：［MARK 10/0］を押します。

11 曲目以上：［>10］を押してから選曲する曲番号を押します。

（例）25 曲目を選曲する：［>10］［ABC 2］［JKL 5］

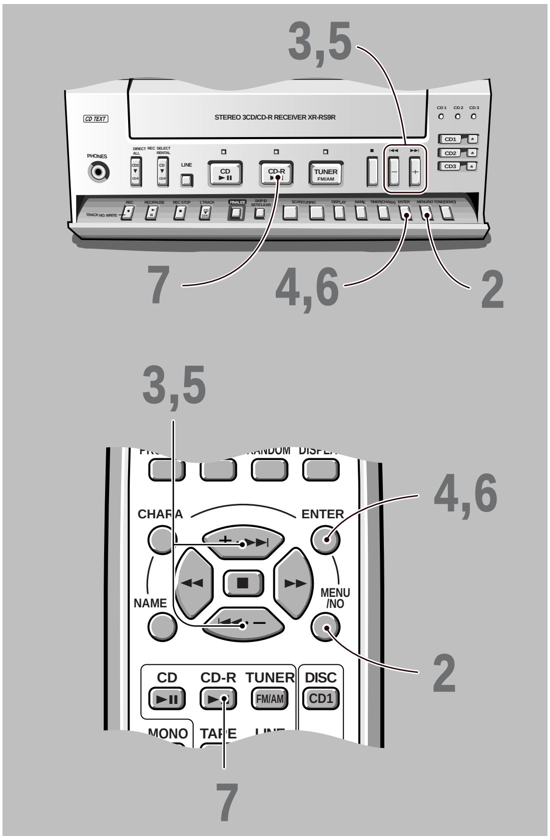
CD - R を使う

スキップ演奏をする

CD-RやCD-RWディスクに録音した曲で聞きたくない曲に、あらかじめスキップ情報を指定しておく（45ページ参照）と、指定した曲を飛ばして演奏することができます。**（スキップ演奏）**
また､スキップ情報が指定されている曲が録音されているディスクでも､曲を飛び越さないで演奏することもできます。

注 意

◆ スキップ情報を持たないディスクは､"SKIP ON" が点灯しません。



メ モ

▼ 途中で中止する場合は、停止(■)ボタンを押します。
▼ ディスクを入れかえると、スキップ演奏は自動的にON に設定されます。
▼ 演奏中でも､スキップ演奏を解除することができます。

聞きたくない曲を飛ばす

聞きたくない曲をスキップ情報の設定によって､演奏中スキップさせることができます。

1. **スキップ情報を記録したディスクを入れます**

スキップ情報を持つディスクは、"SKIP ON "が自動的に点灯します。

2. 

CD-R ボタンを押します

スキップ情報を指定した曲は飛び越して演奏します。

スキップ演奏したくない場合

スキップ情報が指定されている曲を飛び越さずに演奏することができます。

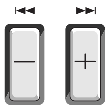
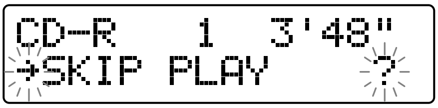
1. **スキップ情報を記録したディスクを入れます**

ディスクにスキップ情報が指定されていないと、操作することはできません。

2. 

メニュー / ノーボタンを押します

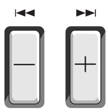
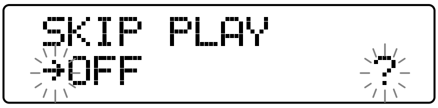
3. **⏮ ⏭ ボタンで "SKIP PLAY" を選びます**

4. 

エンターボタンを押します

5. **⏮ ⏭ ボタンで "OFF"を選びます**

中止する場合は、停止(■)ボタンを押します。

6. 

エンターボタンを押します

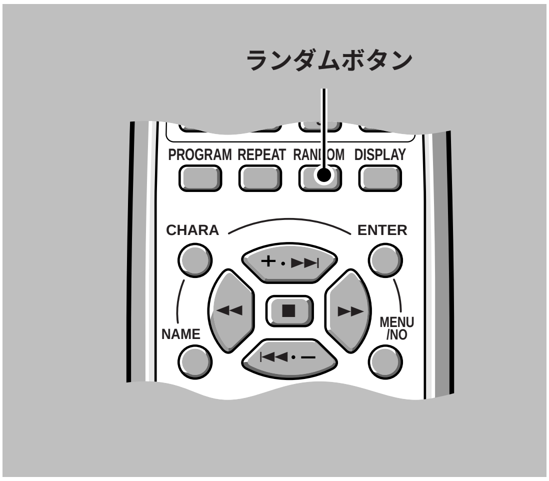
7. 

CD-R ボタンを押します

スキップ情報を指定した曲でも飛び越さないで演奏します。

順不同に演奏する（ランダム演奏）

曲を無作為に選んで 1 回ずつ演奏します。



リモコンで操作します。



ランダムボタンを押します

ランダム演奏を開始します。
RDM と点灯します。



ランダム演奏をやめるには....

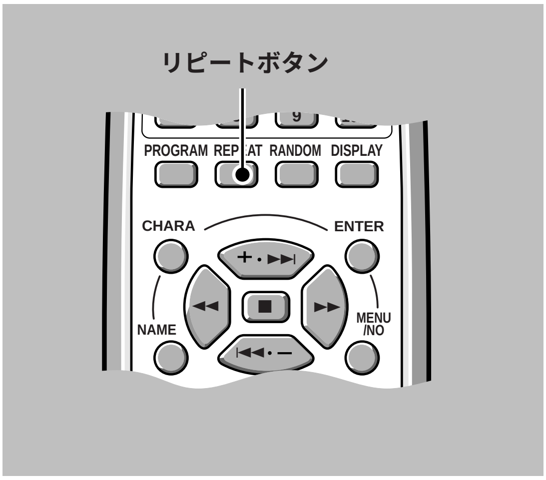
停止(■)ボタンを押します。
演奏が停止して、ランダム演奏は解除されます。

メ モ

- ▼ ランダム演奏中に ▶▶I ボタンまたはランダムボタンを押すと、演奏中の曲を中止して、別の曲を選んで演奏します。
- ▼ ランダム演奏中に全曲リピート演奏を選択すると、ランダム演奏を繰り返し演奏します。**（ランダムリピート演奏）**

繰り返し演奏する（リピート演奏）

演奏している 1 曲だけを繰り返す 1 曲リピートとディスクの全曲を繰り返す全曲リピートがあります。



リモコンで操作します。



リピートボタンを押します

押すごとに、以下の様に切り替わります。

→ 1曲リピート（**RPT–1**点灯）→ 全曲リピート（**RPT**点灯）→ 解除 →



停止中に設定した場合は、CD-R ボタンを押します

リピート演奏を開始します。



演奏をやめるには....

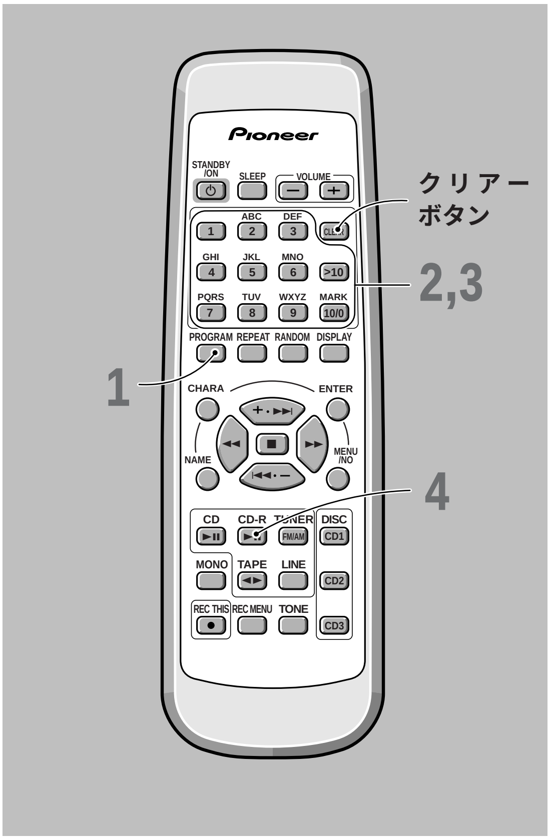
停止(■)ボタンを押します。

メ モ

- ▼ 1 曲リピート中に I◀◀ ▶▶I ボタンを操作して別の曲に移ったときは、その曲を繰り返し演奏します。
- ▼ 演奏停止しても、リピート演奏の設定は保持されます。

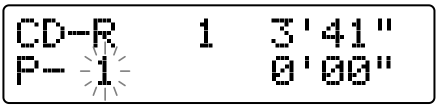
聞きたい曲を好きな順番で聞く（プログラム演奏）

聞きたい曲を最大24曲まで、好きな順番に登録することができます。リモコンで操作します。



1. CD-R の停止中に、プログラムボタンを押します

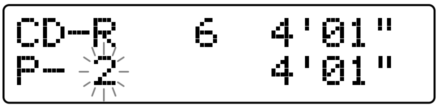




2. 数字ボタンで聞きたい曲の番号を登録します



6 曲目を選んだときの例



3. 手順 2 を繰り返して、聞きたい曲の曲番号を登録します

4. CD-R ボタンを押します



プログラムした順に演奏を開始します。

曲番を間違えたとき



クリアーボタンを押します

押すごとに最後に登録した曲から順に消えていきます。

プログラム登録した内容をすべて消す

次のいずれかの操作をしたときに消去されます

- 停止中に停止(■)ボタンを押したとき
- CD-R 開閉(▲)ボタンを押して、トレイを開けたとき
- 電源を切ったとき

メ モ

▼ プログラム演奏中に、⏮ ⏭ ボタンを押すと、プログラムされた前後の曲に移ります。

▼ プログラム演奏中に全曲リピート演奏を選択すると、プログラムした内容を繰り返し演奏します。
（プログラムリピート演奏）

注 意

◆ プログラムのトータル時間が、99'59"以上の場合は、プログラムのトータル時間は表示されません。

使用できるディスクについて

■ CDディスク

本機には右記のマークが付いているCD（光学式デジタルオーディオディスク）をお使いください。

■ CD-RディスクとCD-RW ディスク

本機で録音する場合、下記マークの付いたディスクを必ずお使いください。

COMPACT disc DIGITAL AUDIO Recordable ＊1 または COMPACT disc DIGITAL AUDIO ReWritable ＊2

FOR CONSUMER
FOR CONSUMER USE
FOR MUSIC USE ONLY

（上記いずれかの表示のあるディスク）

上記のマークがないディスクに録音することはできません。
また本機では、下記のメーカーのディスクについて動作を確認済みです。（2000 年 7 月現在）

- パイオニア株式会社 / パイオニアビデオ株式会社
- 太陽誘電株式会社
- TDK 株式会社
- 日立マクセル株式会社
- 富士写真フィルム株式会社
- 三井化学株式会社
- 三菱化学株式会社
- ソニー株式会社
- RITEK Corporation

下記のメーカーについてはメーカーサンプルにて動作を確認済みですが、自社ブランド名でのオーディオ用ディスクは未発売です。（2000 年 7 月現在）

- 株式会社リコー
- 日本コダック株式会社

上記のメーカーのディスクが、別のブランド名で発売されている場合もあります。

注意：
演奏するCDプレーヤーのピックアップレンズが汚れて再生能力が低下している場合等は、市販の CD が演奏できても CD-R ディスクの演奏ができないことがあります。

■ CD テキスト(CD TEXT)

CD テキストとは、CD のディスクネーム、アーチストネーム、トラックネームなどの文字情報（アルファベット、記号、数字）のことです。市販の CD でこれらの文字情報が記録されているものには下記のマークが付いています。

COMPACT disc DIGITAL AUDIO TEXT または CD TEXT

CD-R ディスク（コンパクトディスクーレコーダブル）を挿入すると CD-R インジケーターが点灯し、CD-RW ディスク（コンパクトディスクーリライタブル）を挿入すると CD-RW インジケーターが点灯します。
途中まで録音したディスクに続けて録音すると、録音済トラックの後から録音を開始します。CD-R ディスクは 1 度のみ録音が可能で、録音したデータの消去はできません。いっぽう CD-RW ディスクは録音、データの消去、新たな録音が何度でも可能です。
以下の場合には、録音ボタンを押しても録音できませんのでご注意ください。

- CD インジケーターが点灯したとき(CD かファイナライズ済 CD-R を挿入時)。
- CD-RW とファイナライズ・インジケーターが点灯したとき（ファイナライズ済 CD-RW を挿入時）。
- ディスクの録音残り時間がなく、"REC FULL" と表示されたとき。
- 99 トラック（曲）すでに録音済みで、"REC FULL" と表示されたとき。

CD-R ディスク＊1 、CD-RW ディスク＊2 表示のないディスクや「FOR CONSUMER」「FOR CONSUMER USE」または「FOR MUSIC USE ONLY」と明記されていないディスクを挿入したとき、"Pro DISC" と表示され、録音はできません。（たとえ、他の CD レコーダーで使用できた CD-R ディスクや CD-RW ディスクでも）
CD-R ディスクや CD-RW ディスクを挿入したとき、最適な録音をするために各種の調整を自動的に行ないます。
本機の電源を ON した直後に録音を始めようとすると、自動調整に多少時間がかかる場合があります。録音スタンバイ状態になるまでお待ちください。
電源を切る前には必ずディスクをトレイから出してください。

著作権使用料は、著作権法で制定されています。左記マークの付いたCD-Rディスク＊1やCD-RW ディスク＊2、また「FOR CONSUMER」「FOR CONSUMER USE」「FOR MUSIC USE ONLY」とあるディスクはすでに使用料が支払われているため、個人で楽しむ範囲内での音楽録音が許されています。ただし、個人で楽しむ以外の目的でディスクを使用する場合には、権利者から許可を得る必要があります。

著作権についてのご注意

- ラジオ放送番組、CD、レコード、音楽テープ、オリジナルカセットなどのメディアと音楽演奏は、音楽要素である歌詞とメロディが等しく著作権法によって保護されています。
- したがって、権利者の許諾なく上記の媒体を販売・譲渡・配布・リース、また店舗などで BGM として流すことも禁止されています。

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、デジタル録音機器の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれています。
お問合わせ先：（社）私的録音補償金管理協
電話：03 - 5353 - 0336

CD-R のいろいろな決まりについて

ファイナライズ処理について

■ ファイナライズ処理とは．．．．

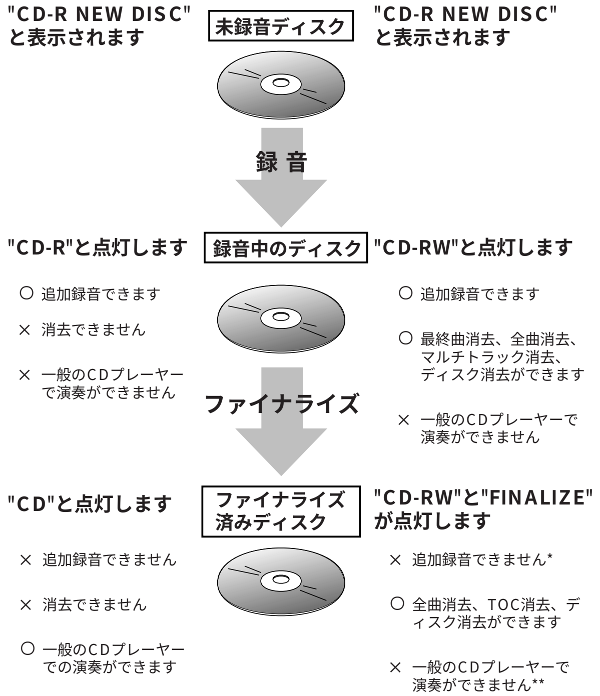
ファイナライズとは、録音を終了した CD-R ディスクを一般の CD プレーヤーで演奏できるようにしたり、CD-RW ディスクを CD-RW 対応のプレーヤーで演奏できるようにするための最終処理です。

■ ファイナライズ処理をすると．．．．

追加録音ができなくなります。また、スキップ指定と解除（45～46ページ参照）やネーム入力（47～50ページ参照）もできなくなります。
ただしCD-RWディスクについては、消去（53～56ページ参照）を行うと、録音やスキップ指定、解除などができるようになります。

■ CD-RディスクとCD-RWディスクの違い

	CD-R	CD-RW
演奏	録音終了後にファイナライズ処理を行うと、一般のCDプレーヤーで演奏することができます。	一般のCDプレーヤーでは演奏することができません。ただし録音終了後にファイナライズ処理を行うと、CD-RW対応プレーヤーでのみ演奏することができます。
消去	一度録音を行うと、ファイナライズ処理を行う前でも、消去することはできません。	録音した曲を消去したり、ファイナライズ処理したディスクを、ファイナライズ前の状態に戻したりすることができます。



*　TOC 消去やディスク消去を行うと、録音は可能となります。
** CD-RW 対応プレーヤーでのみ演奏が可能です。

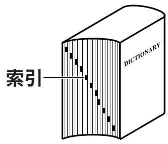
消去について

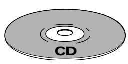
CD-RW ディスクの消去の方法は、以下の 5 種類となります。

- ファイナライズ処理前
  - 最終曲消去 .... ディスクの最終曲だけを消去
  - 全曲消去 .... ディスクのすべての曲を数秒で消去
  - マルチトラック消去 ... 指定した曲から最終曲までを消去
  - ディスク消去 (INITIALIZE) .... ディスク上のすべての情報を消去 主に、ディスクの修復用に利用
- ファイナライズ処理後
  - 全曲消去 .... ディスクのすべての曲を約 2 分で消去
  - TOC 消去 .... ファイナライズ処理したディスクを、ファイナライズ処理前の状態に戻す
  - ディスク消去 (INITIALIZE) .... ディスク上のすべての情報を消去 主に、ディスクの修復用に利用

曲番号の記録について

一般の CD には、あらかじめ曲番号が記録されているため、任意の曲を選んで演奏させることができます。CD レコーダーで録音したディスクを一般の CD と同じように演奏させるには、曲番号を記録する必要があります。
曲番号がすでに記録されている機器(CD、MD、DAT、DCC)からのデジタルシンクロ録音のときは、自動的に曲番号(を検出して記録します。アナログシンクロ録音のときは、自動的に 2 秒以上の無音部分を検出し、その後音声が入力されると曲番号(を記録します。
マニュアルで録音するときは、曲間に手動で曲番号を記録します（録音がすべて終了してから曲番号の書き込むことはできません）。また、曲番号は 99 曲まで記録することができます。





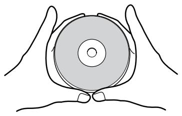
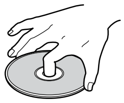
CDにも辞書の索引と同じような曲番号が記録されている。

ディスクと録音についての注意

ディスクについての注意

■ ディスクの持ちかた

信号面（文字が印刷されていない面）にふれないでください。

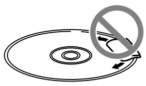



■ 保管

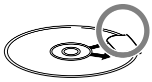
- ♦ 必ずケースに入れ、高温多湿の場所や直射日光の当たるところ、極端に温度の低い場所を避けて垂直に保管してください。
- ♦ ディスクに付いている注意書は必ずお読みください。

■ ディスクのお手入れ

- ♦ 汚れにより音が飛んだり、音質が低下することがあります。
- ♦ 汚れがひどい場合には、柔らかい布を水に浸し、よく絞ってから汚れを拭きとり、その後乾いた布で水気を拭きとってください。



円周に沿って拭かない

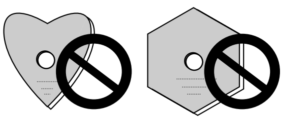


柔らかい布で内周から外周方向へ軽く拭く

- ♦ ベンジン、シンナーなどの揮発性の薬品は使用しないでください。また、レコードスプレー・帯電防止剤などは使用できません。

⚠ 注意

特殊な形状の CD は使用しないでください。
ハートの形など、円形以外の形状の CD は使用しないでください。使用すると故障の原因になります。



損傷のあるディスク（ひびやそりのあるディスク）は使用しないでください。
また、レーベル面に紙やシールなどを貼付けたり、キズなどをつけないようにしてください。
のりなどがはみ出した場合、ディスクが取り出せなくなるなど故障の原因になります。
特に、レンタルディスクにおいてはラベルが貼ってある場合が多く、このような故障が起こる恐れがありますので、のりなどのはみ出しを確認してから、ご使用ください。

録音についての注意

- ● 録音中と "PMA REC" と表示されているときは電源を切らないでください。録音中、停電や誤って電源コードを抜いてしまって電源が切れた場合には、録音中の最後の部分は記録（録音）されません。

■ 途中まで録音したディスクに録音する場合

ファイナライズ前のCD-RディスクやCD-RW ディスクは、曲数が全部で99曲未満の場合、最後に録音した曲の後から録音を開始します。
また、録音中のディスクの録音残り可能時間が数秒になると、自動的にフェードアウト録音となります。

■ オーディオ信号以外の記録について

本機はオーディオ信号の記録用（録音用）に設計されています。オーディオ信号以外のCD-ROMなどのデータは記録できません。デジタル信号はオーディオ信号に限って録音が可能です。ただし、CDグラフィックのようにその他の情報が含まれたデジタル信号の場合、音以外のデータは記録されません。また、ドルビーデジタル（AC－3）などの圧縮されたオーディオ信号は記録できません。
HDCDやDTS CDを録音することができます。（HDCDやDTS CDは、デジタル録音レベルが0.0dB以外に設定されていると正しく録音できません。）

■ 録音中デジタル入力が遮断された場合

DAT 、DCC 、衛星放送などからのデジタル信号のサンプリング周波数が切り換ったとき、一瞬無音が記録されますがディスクの録音そのものは続きます。（ただし曲番号は更新してしまいます。）
衛星放送の信号が途切れたり、デジタル信号線が未接続状態になったり、演奏機側の電源が切れたりした場合、約5秒以内にデジタル信号が再度入力されれば、録音は続行されます。ただし遮断された部分は無音となります。（ただし曲番号は更新してしまいます。）また、5 秒以上デジタル信号が入力されない場合には録音スタンバイ状態になり、"DIN UNLOCK" と表示します。

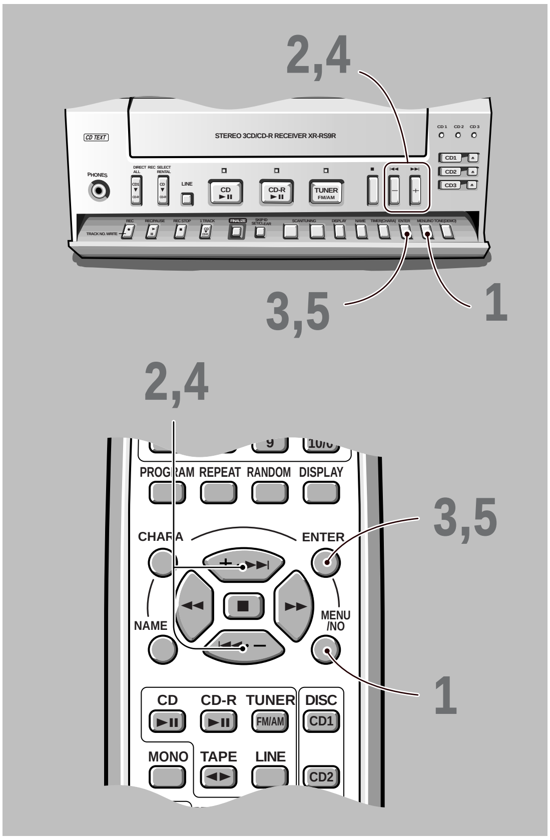
■ DAT からデジタル録音する際のご注意

DATテープのスタートIDは、必ず音の始まる前に入れてください。一般に、DATのオートID機能を使用して作成したテープは、スタートID が音よりわずかに遅れて記録されています。本機では、DAT からのデジタル録音時に、このスタートID で曲の切りかわりを検知しているため、デジタルシンクロ録音または、マニュアルデジタル録音でトラックナンバーの自動更新を使用した際に、以下のような不具合を生じる場合があります。
・録音開始時、曲の頭が欠ける。
・録音中、曲の頭よりわずかに遅れて曲番が更新される。
・録音終了時、次の曲の頭が録音される。
これを防ぐためにDATテープのスタートIDは、マニュアル操作で再入力することをおすすめします。
また、DAT や DCC などのソースは、プログラム再生しないでください。トラックナンバーが正確に更新されない場合があります。もしプログラム再生をする場合には、1曲ごとに録音してください。

DAT の操作方法については、DAT の取扱説明書を参照願います。

2 倍速録音の設定をする

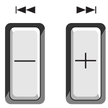
２倍速録音を設定すると、通常の半分の時間で録音することができます。
ただし２倍速録音は、本体でのダイレクト録音ボタン（33〜35ページ参照）または１曲録音ボタン（36ページ参照）か、メニュー機能を使った自動録音（36ページ参照）でしか行うことはできません。
リモコンを使ったREC THISに録音（35ページ参照）では２倍速録音をすることはできませんので、注意してください。

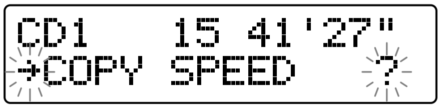


1. 停止中に、メニュー / ノーボタンを押します



2. ⏮ ⏭ ボタンで "COPY SPEED" にします



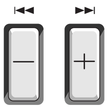


3. エンターボタンを押します

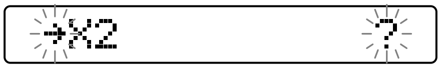


中止する場合は、停止(■)ボタンかメニュー / ノーボタンを押します。

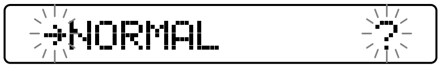
4. ⏮ ⏭ ボタンで 2 倍速録音か通常録音かを選びます



- 2 倍速録音



- 通常録音



5. エンターボタンを押します



2 倍速録音を設定した場合は、"x2" が点灯します。

CD1 にセットしたディスクをまるごと録音する

ひとつのボタンを押すだけで、自動的に CD1 にセットしたディスクをまるごと録音します。録音後は、自動的にファイナライズ処理（52 ページ参照）を行います。



1. 録音もとの CD を 3 枚 CD チェンジャー部の CD1 にセットします



CD1開閉(CD1 ▲)ボタンを押してトレイを開けてから、ディスクをセットします

2. CDレコーダーに、CD-RかCD-RWディスクをセットします

3. 全曲録音のダイレクト録音ボタンを押します



録音が開始されます。
録音を中止する場合は、停止(■)ボタンまたは録音停止ボタンを押します。
ディスクの全曲の録音が終了すると、自動的にファイナライズを開始します。

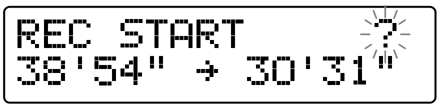
録音後、さらに追加録音や名前を入力する場合（ファイナライズ処理をしない場合）



録音中に、ファイナライズボタンを押します。
表示部の"FINALIZE"が消灯したことを確認してください。

警告表示について

CD-R、またはCD-RWの録音可能時間が録音するCDより少ないときは、以下のような表示が出ます。録音することはできますが、CDは途中までしか録音されません。



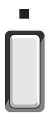
CD の演奏時間が 38 分 54 秒で、CD-R/CD-RW の録音可能残り時間が 30 分 31 秒のときの例

録音を始めるとき



表示中に、エンターボタンを押します。

録音を中止するとき



停止(■)ボタンを押します。
またこの状態が約20秒続くと、録音は自動的に中止されます。

メ モ

- ▼ 録音が終了すると、"Finished" と表示されます。
- ▼ CDのデジタル信号にコピー禁止信号があったときは、自動でアナログ録音に切りかえて録音を再開します。
- ▼ 2 倍速録音が設定されていると、通常の半分の時間で録音することができます。（32 ページ参照）

注 意

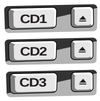
- ◆ CD の１曲の最小録音時間は 4 秒以上と定められています。録音開始後、すぐに停止、または一時停止などの操作をしても、4 秒間の曲が作成されます。
- ◆ ディスクの録音残り時間がないとき、またはすでに99曲録音済みのときは "REC FULL" と表示します。この場合は録音できませんのでご注意ください。
- ◆ 2 倍速で録音をしているときは、ボリュームを回してもあるレベル以上は音量は上がらなくなります。
- ◆ 録音開始時の録音レベルは、デジタル入力とアナログ入力とも 0dB（初期値）になります。録音中に録音レベルの調整はできますが、録音終了後は録音開始前の設定に戻ります。

CD1 ～ 3 の好きな曲だけを録音する

ひとつのボタンを押すだけで、自動的にCD1～3の好きな曲だけを録音します。録音後は、自動的にファイナライズ処理（52ページ参照）を行います。



1. 録音もとのCDを3枚CDチェンジャー部にディスクをセットします



CD開閉(CD ⏏)ボタンを押してトレイを開けてから、ディスクをセットします

2. CDレコーダーに、CD-RかCD-RWディスクをセットします

3. 録音したい曲だけをプログラム登録します

22ページの手順1～4を参照してください。

4. 全曲録音のダイレクト録音ボタンを押します



録音が開始されます。
停止する場合は、停止(■)ボタンまたは録音停止ボタンを押します。
録音が終了すると、自動的にファイナライズを開始します。

録音後、さらに追加録音や名前を入力する場合（ファイナライズ処理をしない場合）



録音中に、ファイナライズボタンを押します。
表示部の"FINALIZE"が消灯したことを確認してください。

メ モ

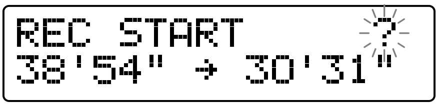
▼ 録音が終了すると、"Finished"と表示されます。
▼ 入力機器のデジタル信号にコピー禁止信号があったときは、自動でアナログ録音に切りかえて録音を再開します。
▼ 2倍速録音が設定されていると、通常の半分の時間で録音することができます。（32ページ参照）

注 意

◆ CDの1曲の最小録音時間は4秒以上と定められています。録音開始後、すぐに停止、または一時停止などの操作をしても、4秒間の曲が作成されます。
◆ ディスクの録音残り時間がないとき、またはすでに99曲録音済みのときは"REC FULL"と表示します。この場合は録音できませんのでご注意ください。
◆ 2倍速で録音をしているときは、ボリュームを回してもあるレベル以上は音量は上がらなくなります。
◆ 録音開始時の録音レベルは、デジタル入力とアナログ入力とも0dB（初期値）になります。録音中に録音レベルの調整はできますが、録音終了後は録音開始前の設定に戻ります。

警告表示について

CD-R、またはCD-RWの録音可能時間が録音するCDより少ないときは、以下のような表示が出ます。録音することはできますが、CDは途中までしか録音されません。



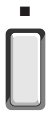
CDの演奏時間が38分54秒で、CD-R/CD-RWの録音可能残り時間が30分31秒のときの例

録音を始めるとき



表示中に、エンターボタンを押します。

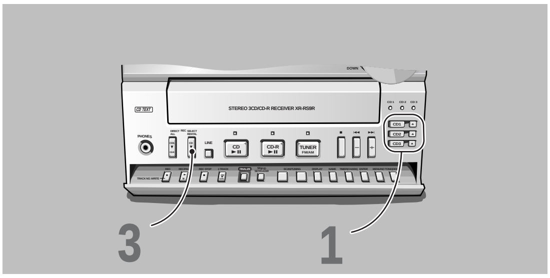
録音を中止するとき



停止(■)ボタンを押します。
またこの状態が約20秒続くと、録音は自動的に中止されます。

CDの1曲目だけをつぎつぎと録音する

ひとつのボタンを押すだけで、自動的にCDの1曲目だけを録音します。シングルCDの録音に便利な機能です。ただしファイナライズ処理（52ページ参照）は、自動では行いません。

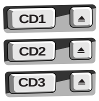


メ モ

▼ CDのデジタル信号にコピー禁止信号があったときは、自動でアナログ録音に切りかえて録音を再開します。
▼ 2倍速録音が設定されていると、通常の半分の時間で録音することができます。（32ページ参照）

注 意

◆ 2倍速で録音をしているときは、ボリュームを回してもあるレベル以上は音量は上がらなくなります。
◆ 録音開始時の録音レベルは、デジタル入力とアナログ入力とも0dB（初期値）になります。録音中に録音レベルの調整はできますが、録音終了後は録音開始前の設定に戻ります。

1. 

録音もとのCDを3枚CDチェンジャー部にディスクをセットします

CD開閉(CD ▲)ボタンを押してトレイを開けてから、ディスクをセットします

2.

CDレコーダーに、CD-RかCD-RWディスクをセットします

3. 

レンタル録音のダイレクト録音ボタンを押します

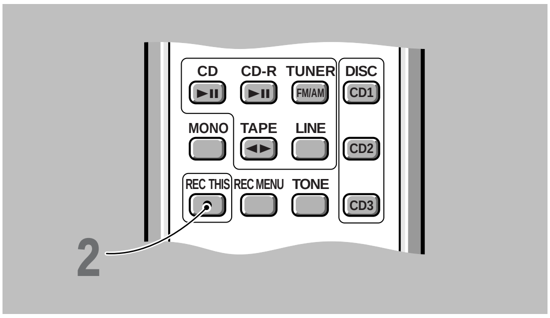
ディスク番号の1から順に録音が開始されます。トレイにセットされているすべてのディスクの録音が終了すると、自動的に停止します。
録音を中止する場合は、停止(■)ボタンまたは録音停止ボタンを押します。

4枚以上のCDを一度に録音するには

録音の終了したCDから順次に、新しいCDに入れかえていくことで、録音が継続されます。

いま聞いている曲を録音する（REC THIS録音）

CDチェンジャー部で演奏中の曲を簡単に録音することができます。



メ モ

▼ CDのデジタル信号にコピー禁止信号があったときは、自動でアナログ録音に切りかえて録音を再開します。

注 意

◆ 2倍速録音にはなりません。
◆ 録音開始時の録音レベルは、デジタル入力とアナログ入力とも0dB（初期値）になります。録音中に録音レベルの調整はできますが、録音終了後は録音開始前の設定に戻ります。

リモコンで操作します。

1.

CDレコーダーに、CD-RかCD-RWディスクをセットします

2. 

録音したい曲の演奏中に、REC THISボタンを押します

曲のはじめから録音を開始し、録音が終了するとCDレコーダーは停止します。3枚CDチェンジャーは、そのまま演奏を続けます。
途中で録音を停止する場合は、停止(■)ボタンまたは録音停止ボタンを押します。

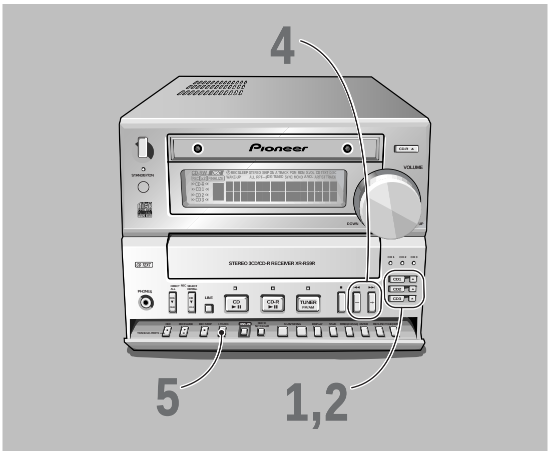
警告表示について

CD-R、またはCD-RWの録音可能時間が録音するCDより少ないときは、録音時間が短いことを示す確認の警告表示が出ます。録音することはできますが、CDは途中までしか録音されません。（詳しくは34ページ参照）

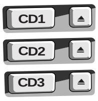
録音を始めるときは、表示中に、エンターボタンを押します。
録音を中止するときは、停止(■)ボタンを押します。

CDの1曲だけを録音する

ひとつのボタンを押すだけで、自動的にディスクトレイの1/2/3にセットされているCDの1曲だけを録音します。ただしファイナライズ処理（52ページ参照）は、自動では行いません。
また、3枚CDチェンジャーでプログラムが登録されていると、この機能は働きません。その場合は、プログラムを消去してください。（22ページ参照）

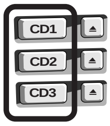


1. 録音もとのCDを3枚CDチェンジャー部にセットします



CD開閉(CD ⏏)ボタンを押してトレイを開けてから、ディスクをセットします

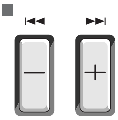
2. 録音したいディスク番号のCD選択ボタンを押します



演奏が開始されますので、停止(■)ボタンを押して停止させます。

3. CDレコーダーに、CD-RかCD-RWディスクをセットします

4. 録音したい曲を⏮ ⏭ ボタンで選択します



5. 1曲録音ボタンを押します



録音が開始されます。選択した曲の録音が終了すると、自動的に停止します。
録音を中止する場合は、停止(■)ボタンまたは録音停止ボタンを押します。

メ モ

▼ CDのデジタル信号にコピー禁止信号があったときは、自動でアナログ録音に切りかえて録音を再開します。
▼ 2倍速録音が設定されていると、通常の半分の時間で録音することができます。（32ページ参照）

注 意

◆ 2倍速で録音をしているときは、ボリュームを回してもあるレベル以上は音量は上がらなくなります。
◆ 録音開始時の録音レベルは、デジタル入力とアナログ入力とも0dB（初期値）になります。録音中に録音レベルの調整はできますが、録音終了後は録音開始前の設定に戻ります。

警告表示について

CD-R、またはCD-RWの録音可能時間が録音するCDより少ないときは、録音時間が短いことを示す確認の警告表示が出ます。録音することはできますが、CDは途中までしか録音されません。（詳しくは34ページ参照）

録音を始めるときは、表示中に、エンターボタンを押します。
録音を中止するときは、停止(■)ボタンを押します。

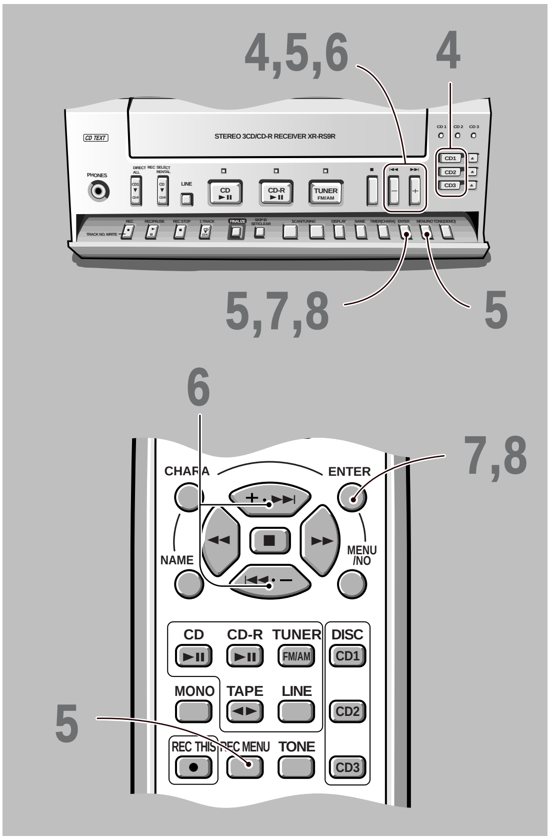
メニュー機能を使ってCDを自動録音する

録音のメニュー機能を使って、CDからCD-Rに簡単に自動録音をすることができます。
ただしファイナライズ処理（52ページ参照）は、自動では行いません

1. CDレコーダーに、CD-RかCD-RWディスクをセットします

2. 録音もとのCDをセットします

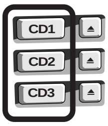
録音したい枚数分のCDをセットし、CD選択ボタンを押してから停止(■)ボタンを押します。



3. 好きな曲だけを録音する場合は、プログラム登録します

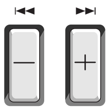
好きな曲だけを選んで録音する場合は、22ページの手順1〜4を参照して、録音したい曲をプログラム登録しておきます。

4. 1曲だけを録音する場合は、録音したいディスク番号のCD選択ボタンを押します



演奏が開始されますので、停止(■)ボタンを押して停止させます。

録音したい曲を|◀◀ ▶▶| ボタンで選択します

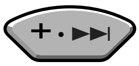


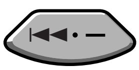
5. リモコンの録音メニューボタンを押します



本体で操作する場合は、メニュー/ノーボタンを押してから、|◀◀ ▶▶| ボタンで"REC MENU"を選び、エンターボタンを押します。
手順3でプログラムの設定がしてある場合は、そのまま手順8に進みます。

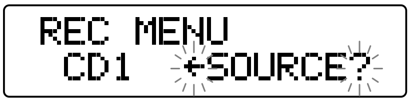
6. |◀◀ ▶▶| ボタンで録音したいCDを選びます





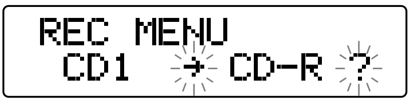
CD1	CD1を録音します
CD2	CD2を録音します
CD3	CD3を録音します
CD123	3枚のCDをすべて録音します
RENTAL	CD1〜3にセットされているCDの1曲目だけを録音します
1 TRK	選択されているCDの1曲だけを録音します

CD1を選んだときの表示



7. エンターボタンを押します





8. エンターボタンを押します



録音が開始されます。

メ モ

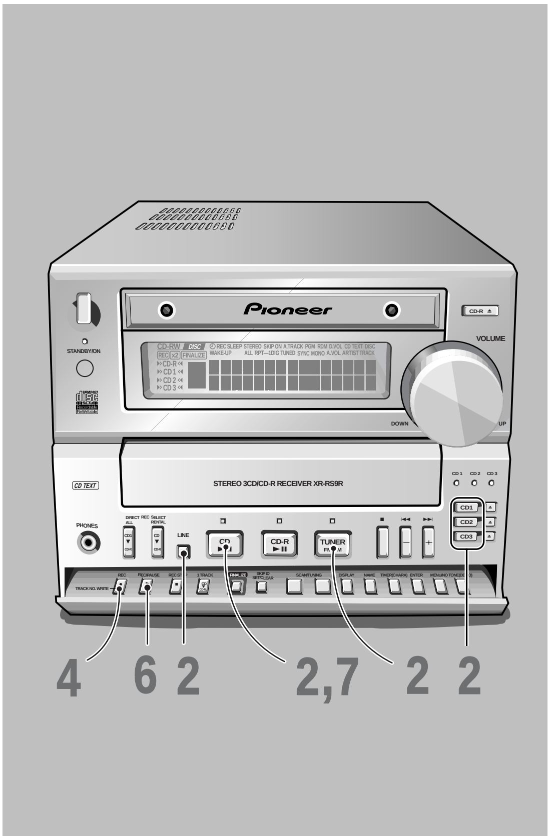
▼ 録音が終了したりCD-R(CD-RW)の録音可能時間が終了すると、"Finished"と表示さます。
▼ 録音を途中で止めたいときは、録音/停止ボタンか停止(■)ボタンを押します。
▼ 手順6でRENTAL録音を設定すると、4枚以上のCDを一度に録音することができます。この場合は、録音の終了したCDから順次、新しいCDに入れかえていくことで、録音が継続されます。シングルCDをまとめて録音するときに便利です。
▼ 2倍速録音が設定されていると、通常の半分の時間で録音することができます。(32ページ参照)

注 意

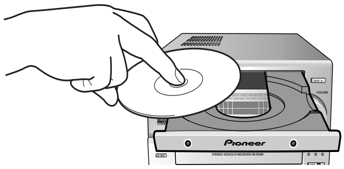
◆ 2倍速で録音をしているときは、ボリュームを回してもあるレベル以上は音量は上がらなくなります。
◆ 録音開始時の録音レベルは、デジタル入力とアナログ入力とも0dB（初期値）になります。録音中に録音レベルの調整はできますが、録音終了後は録音開始前の設定に戻ります。

CD やラジオ放送をマニュアル録音する

CD-R や CD-RW にマニュアル操作にて、CD やラジオ放送を録音します。ただしこの録音では、2 倍速録音はできません。



1. CD レコーダーに、CD-R か CD-RW ディスクをセットします

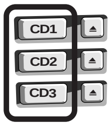


2. 外部機器から録音する場合



LINE ボタンを押して、接続した外部機器の入力を選んでから、外部機器の演奏を準備します。

3 枚 CD チェンジャーから録音する場合





セットした CD の CD 選択ボタンを押してから、CD ボタンを押し、一時停止にします。
デジタル録音された CD-R や CD-RW から録音する場合は、アナログで録音します。（39 ページ参照）

FM/AM 放送から録音する場合

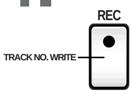


チューナーボタンを押してから、録音したい放送局を受信します。

3. アナログ録音かデジタル録音か入力を切りかえます

39ページを参照して、CD またはLINE1の入力をアナログ入力かデジタル入力かに設定します。FM/AM 放送や LINE2 から録音する場合は、自動的にアナログ録音になります。

4. 録音(●)/トラックナンバーライトボタンを押します



"REC"が点滅し、録音一時停止になります。

5. 録音レベルを調整します

録音レベルを調整するときは 41 ページを参照して、録音レベルを調整します。

6. 録音 / 一時停止（► II）ボタンを押します



録音を開始します。
"REC" が点灯にかわります。

7. CDを録音する場合は、CDボタンを押して CD の演奏を開始します



外部機器から録音する場合は、用意した外部機器の演奏を開始します

メ モ

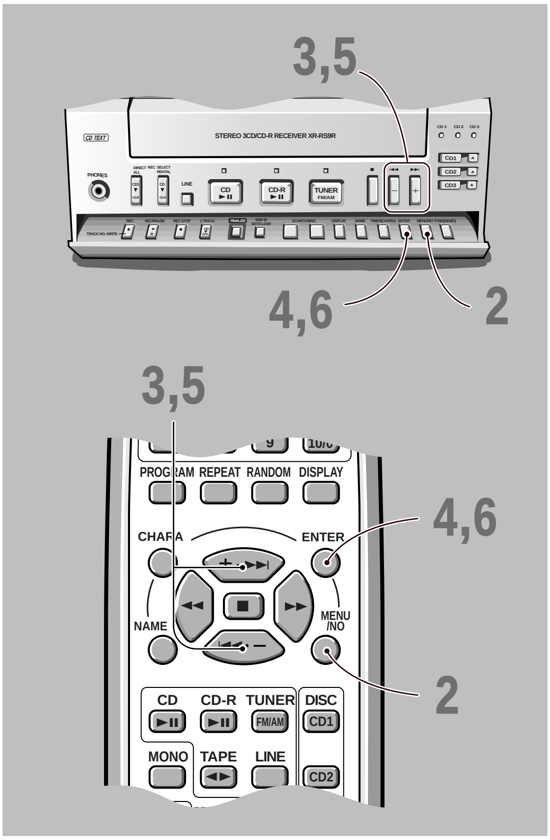
▼ 録音を停止する場合は、録音 / 停止（■）ボタンを押します。

SCMS について（40 ページ参照）

▼ デジタル録音された CD-R や CD-RW ディスクの場合は、39 ページを参照して、マニュアルにてアナログ入力録音に切りかえてください。

アナログ録音とデジタル録音を切りかえる

CDやLINE1からCD-Rへマニュアル入力録音する場合、デジタル録音とアナログ入力録音とに切りかえることができます。
例えば、CDからCD-Rへの録音で"Can't REC"と表示が出て録音できない場合は、アナログ入力に切りかえると録音することができます。
初期状態は、CD ではデジタル入力、LINE1 ではアナログ入力になっています。

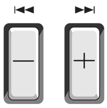


1. **録音設定したい録音もとの入力を選びます**

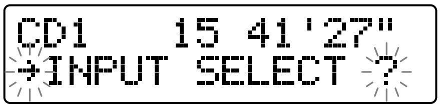
CD での設定の場合は、CD 選択ボタンを押してから停止(■)ボタンを押します。
LINE1 入力での設定の場合は、LINEボタンを押して、LINE1 を選択します。

2. 

メニュー / ノーボタンを押します

3. 

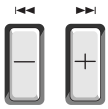
⏮ ⏭ ボタンで "INPUT SELECT" を選択します



4. 

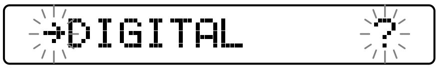
エンターボタンを押します

中止する場合は、停止(■)ボタンかメニュー/ノーボタンを押します。

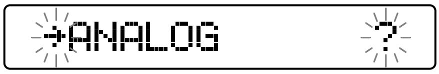
5. 

⏮ ⏭ ボタンで、デジタルかアナログかを選びます

- デジタル入力による録音の場合



- アナログ入力による録音の場合



6. 

エンターボタンを押します

アナログ入力録音を設定すると、表示部から"DIG"が消灯します。

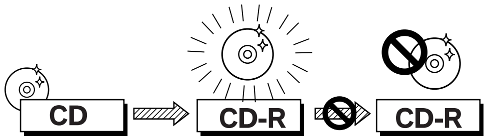
メ モ

▼ 録音入力の設定はCD、LINE1 入力のそれぞれで設定することができます。

SCMSについて

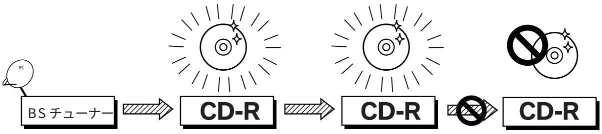
デジタル入力で録音したものを、さらに別のMDやCD-Rなどにデジタル録音（コピー）することはできません。これは、SCMSにより定められているためです。
SCMSとは、シリアルコピーマネージメントシステム(Serial Copy Management System)の略で、デジタル信号による録音を「何世代まで」と規制している方式です。ソースによって異なります。

1. 著作権のあるCDやDATミュージックテープは一世代だけデジタル録音できます。



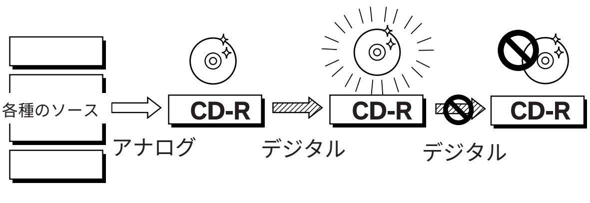
（アナログ入力であれば録音できます。）

2. 衛星放送のデジタル信号は二世代までデジタル録音することができます。ただし、BS/CSチューナーによっては、二世代目ができないことがあります。



（アナログ入力であれば録音できます。）

3. アナログ入力で録音されたディスクは、録音元のソースに係わらず一世代まで録音することができます。



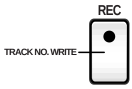
（アナログ入力であれば録音できます。）

デジタルコピーの許可／禁止状態を調べる

1. 入力をデジタル録音に切りかえます

39ページを参照して、3枚CDチェンジャーかLINE1の入力をデジタル録音に切りかえます。

2. 録音(●)/ トラックナンバーライトボタンを押します



録音一時停止状態になります。

3. 演奏側機器の演奏を開始します

コピー禁止の場合は、"Can't REC"と表示します。
CDからのワンタッチ録音やREC THIS 録音、メニューを使った自動録音の場合は、本機が自動でアナログ入力録音に切りかえます。ただし、マニュアル録音やLINE1からの録音の場合は、39ページを参照して、入力をアナログに切りかえてください。

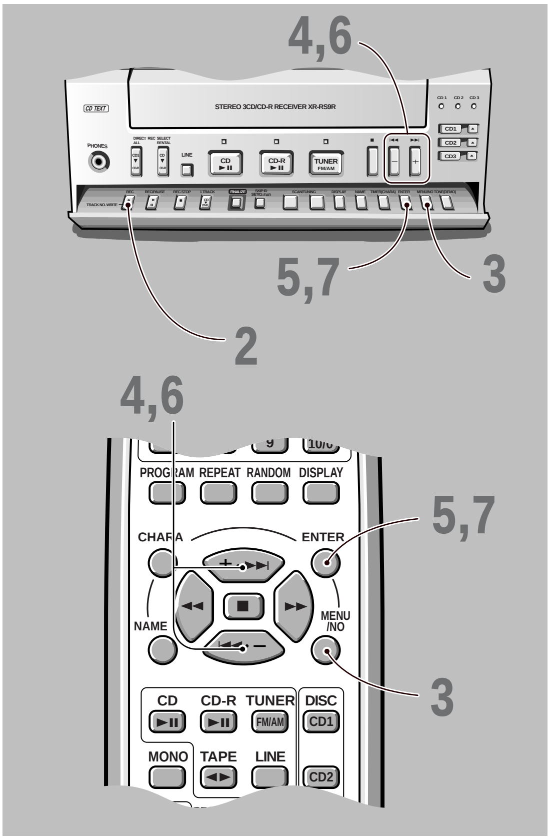
録音中にコピー禁止信号が検出された場合

録音中、演奏側のプレーヤーのデジタル信号にコピー禁止信号があった場合には、録音が一時停止し、"Can't REC"と表示します。（このときに一瞬だけ音が出ますが、異常ではありません。）CDからのワンタッチ録音やREC THIS録音、メニューを使った自動録音の場合は、本機が自動でアナログ入力録音に切りかえ、録音を再開します。マニュアル録音やLINE1からの録音の場合は、39ページを参照して、入力をアナログに切りかえてください。録音が許可されると、録音を開始します。



録音レベルを調整する

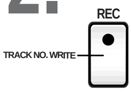
CDやチューナー、LINE入力からCD-Rへ録音する場合、デジタルやアナログの録音レベルを調整することができます。
例えば衛星放送をデジタル録音する場合、市販のCDよりも音量レベルが低い傾向にあるので調整します。また、音量レベルが小さいMDやCDなどから録音するときにも調整します。録音レベルは、録音中または録音一時停止中に操作します。



1. 録音レベルを調整したい録音もとの入力を選びます

CDでの設定の場合は、CD選択ボタンを押してから停止(■)ボタンを押します。
チューナーでの設定の場合は、チューナーボタンを押します。
LINE入力での設定の場合は、LINEボタンを押して、LINE1かLINE2を選択します。

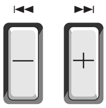
2. 停止中の場合は録音(●)/トラックナンバーライトボタンを押します



3. メニュー / ノーボタンを押します



4. |◀◀ ▶▶| ボタンで"D.VOL"か"A.VOL"を選択します



- デジタル入力による録音



- アナログ入力による録音

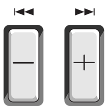


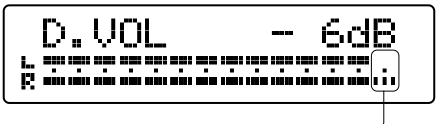
5. エンターボタンを押します



中止する場合は、停止(■)ボタンかメニュー / ノーボタンを押します。

6. |◀◀ ▶▶| ボタンで、録音レベルを調整します





ここが点灯するとレベルオーバーです。
点灯しない最大のレベルに調整します。

- デジタル録音レベルの調整範囲は、MIN(－∞) ～ +20dBの範囲内です。0dBが初期値となります。録音レベルが初期値である0dB以外に調整されると、表示部に "D.VOL" が点灯します。
- アナログ録音レベルの調整範囲は、MIN(－∞) ～ +6dBの範囲内です。0dBが初期値となります。録音レベルが初期値である0dB以外に調整されると、表示部に "A.VOL" が点灯します。

7. エンターボタンを押します



メ モ

▼ 録音レベルの設定は、CDやLINE1のデジタル入力とアナログ入力、または、チューナーとLINE2のアナログ入力のそれぞれで設定することができます。
▼ 電源をオフにした後も、設定したレベルは本体に記憶されています。
▼ 自動録音時は、0dBにて録音されます。

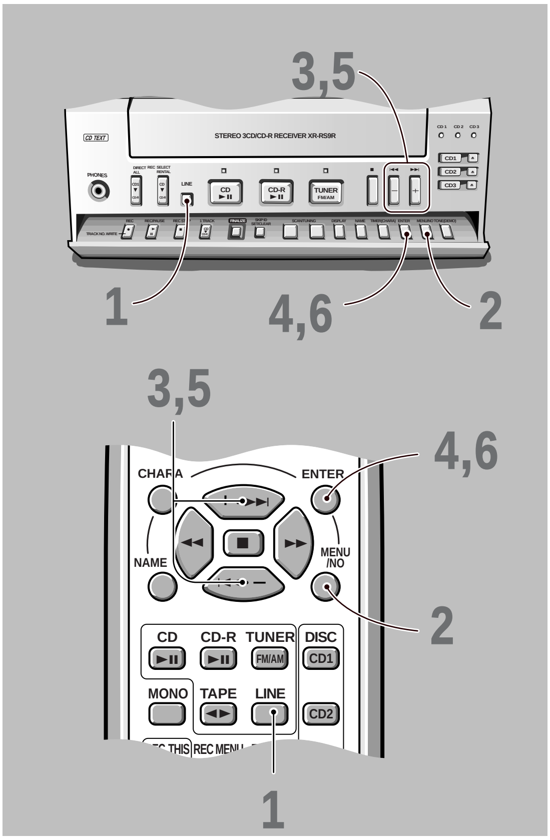
注 意

◆ HDCDやDTS CDを録音する場合、デジタル録音レベルは0dBで録音してください。
◆ CDからの録音の場合は、録音レベルを調整すると、それに合わせてスピーカーからの出力音も一緒に変化します。（モニター機能）

自動で曲番号をつける

自動で曲番号をつける

曲番号の更新は、トラックナンバーの自動更新モード("A. TRACK"が点灯)が工場出荷時には設定されています。
この場合、曲番号は、CD、MD、DCC、DATからのデジタル録音や本機CDチェンジャーからのアナログ録音の場合には、もとの曲番号と同じ所に自動的に1曲ごとの曲番号をつけ、それ以外のデジタル録音やアナログ録音の場合には、録音中に2秒以上の無音部分があると、自動的に新しい曲番号をつけます。
また、トラックナンバーの自動更新モードは、解除することもできます("A. TRACK"が消灯)。この場合、録音中に自分の好きな位置に自分で曲番号をつけることができます。（44 ページ参照）



メ モ

- ▼ 検出レベルの設定は、LINE1のデジタル入力とアナログ入力、またはLINE2のアナログ入力のそれぞれで設定することができます。
- ▼ 電源をオフにした後も、設定したレベルは本体に記憶されています。

曲番号の検出レベルを変更する

トラックナンバーの自動更新モードが設定されている場合、CD、MD、DCC、DAT以外のデジタル録音や本機CDチェンジャー以外のアナログ録音の場合には、録音中に2秒以上の無音部分があると自動的に曲番号をつけますが、もとのソースにノイズなどがあると、正しく無音部分を検出できないことがあります。そのようなときには、もとのソースの録音状態に合わせて、曲番号の検出レベルを変更します。

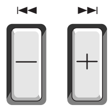
1. 

LINEボタンを押して、検出レベルを調整したい LINE 入力を選びます

LINE1 か LINE2 を選択します。

2. 

メニュー / ノーボタンを押します

3. 

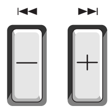
|◀◀ ▶▶|ボタンで"A. LVL"を選択します



4. 

エンターボタンを押します

中止する場合は、停止(■)ボタンかメニュー / ノーボタンを押します。

5. 

|◀◀ ▶▶| ボタンを押して、検出レベルを設定します

－24dB（ノイズがあっても無音部分を検出しやすい設定）～ －78dB（ノイズがあると無音部分が検出しにくい設定）まで、6dB ステップで設定ができます。ただしアナログ録音の場合は、－66dB までです。

6. 

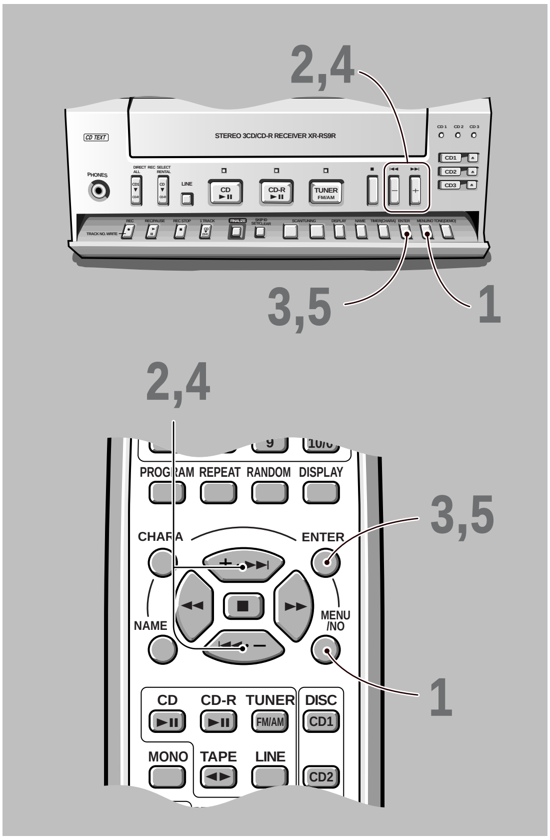
エンターボタンを押します

検出レベルの設定が正しいか確認する

CD-Rを録音一時停止状態にし、録音したいプレーヤーの演奏を始めます。トラックナンバーが更新されるポイントでは"TRACK"が点滅します。曲の切りかわりでない所で"TRACK"が点滅するようであったら、音の検出レベルを再調整してください。

一定の時間ごとに曲番号をつける

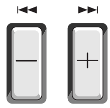
信号の検出に関係することなく、設定した時間（1 分、3 分、5 分）ごとに曲番号を自動で更新することができます。この機能をタイムトラックインクリメントといいます。

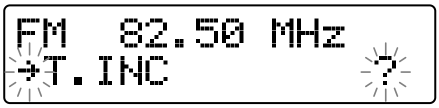


1. メニュー / ノーボタンを押します



2. |◀◀ ▶▶| ボタンで"T. INC"を選択します



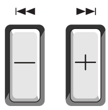


3. エンターボタンを押します

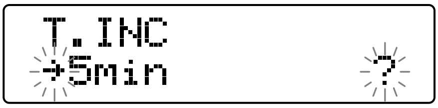


中止する場合は、停止(■)ボタンかメニュー / ノーボタンを押します。

4. |◀◀ ▶▶| ボタンを押して、更新時間を設定します



更新時間はOFF、1 分、3 分、5 分を選択することができます。



5 分を選択したときの例です。

5. エンターボタンを押します



"A.TRACK" インジケーターが点滅します。

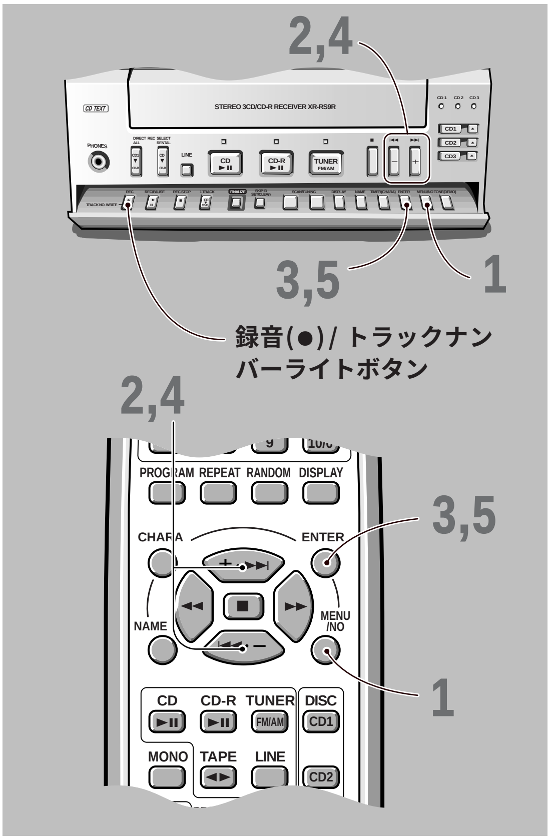
メ モ

▼ タイムトラックインクリメントでの録音終了後は、トラックナンバーの更新モードは、自動更新モード(A.TRACK 点灯)が設定されます。

注 意

◆ 電源をオフにした場合や録音終了後、または曲番号の自動更新モードや手動更新モードが設定されたときは、タイムトラックインクリメントの設定時間はOFFに戻ります。

曲番号の自動更新モードを解除する

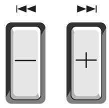


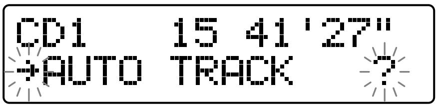
録音スタンバイ状態に入った時は、トラックナンバーの自動更新モードが選ばれています。自動更新モードの場合は、録音中に音楽信号やデジタル信号の検出によって、トラックナンバーが自動的に更新されます。
好きなときにトラックナンバーを更新したいときは、更新モードを解除します。

1. メニュー / ノーボタンを押します



2. |◀◀ ▶▶| ボタンで "AUTO TRACK" を選択します



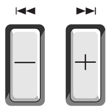


3. エンターボタンを押します



中止する場合は、停止(■)ボタンかメニュー / ノーボタンを押します。

4. |◀◀ ▶▶| ボタンを押して、"OFF" を選択します



- トラックナンバーの自動更新モード解除



- トラックナンバーの自動更新モード設定



5. エンターボタンを押します



"A. TRACK" が消灯します。

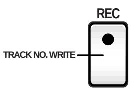
メ モ

▼ 曲番号の自動更新モードの設定は、CD、LINE1、LINE2 のそれぞれで設定することができます。
▼ 電源をオフにした後も、設定した曲番号の自動更新モードは本体に記憶されています。

注 意

◆ 録音が始まって 4 秒以上経過したあとから、曲番号の更新ができます。曲番号更新後 4 秒間は曲の更新はできません。

手動で曲番号をつける

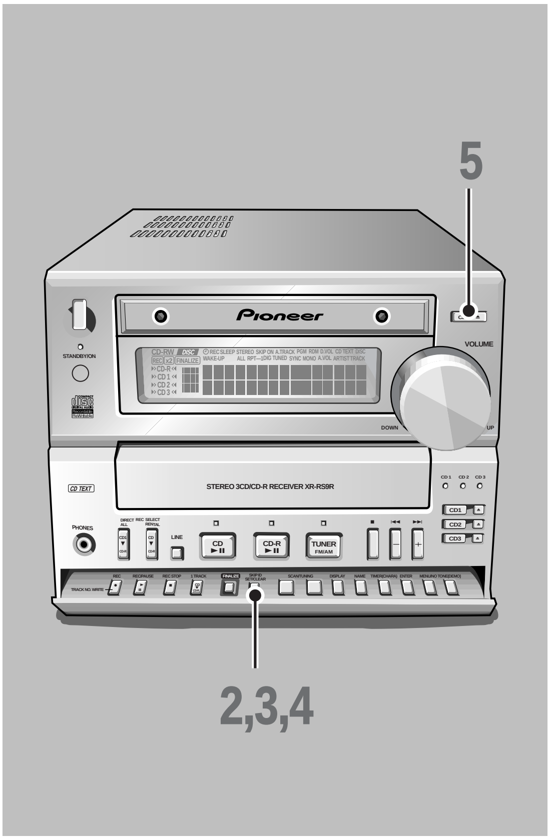


録音中に曲番号を更新したい場所で、録音(●)/トラックナンバーライトボタンを押します

１度更新した曲番号は、後から書きかえることはできません。

スキップ情報について

録音を失敗した曲や無音状態の曲にあらかじめスキップ情報を指定しておくと、その曲を飛び越して演奏することができます。ただしスキップ演奏は、スキップ機能のないCDプレーヤーでは働きません。



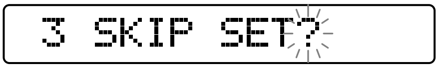
スキップ情報の指定

1. スキップしたい曲を演奏します

2. 本体のスキップ ID ボタンを押します



"SKIP" インジケーターが点滅します。また、演奏中に設定した曲も繰り返され、"RPT-1" が点灯します。



3 曲目をスキップするときの例

3. もう一度、本体のスキップIDボタンを押します



"SKIP" インジケーターが点灯に変わります。
中止する場合は、CD-R ボタンを押します。

4. 手順 1 〜 3 を繰り返して、他の曲のスキップ情報も指定します

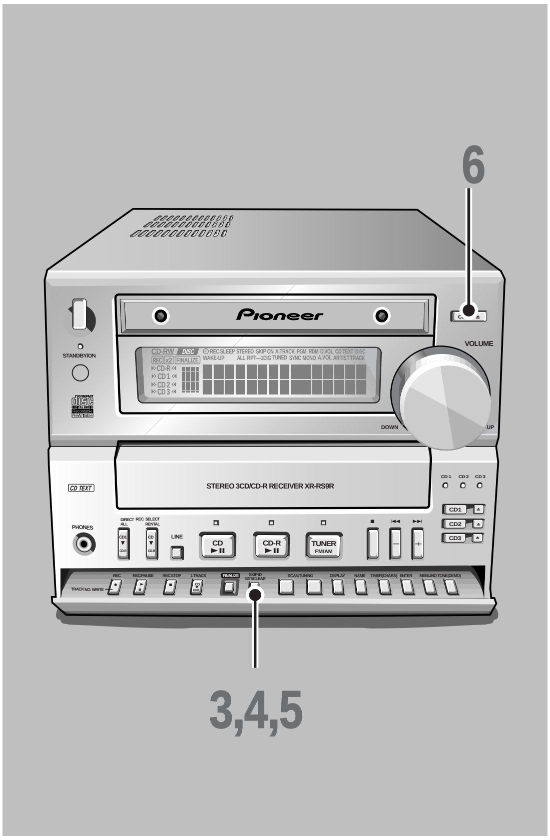
5. スキップ情報の指定が終了後、CD-R 開閉ボタンを押します



スキップ情報がディスク上に記録されます。このとき、数秒間"PMA REC"表示が点滅します。スキップ情報が記憶されてから、トレイが開きます。

注 意

- ◆ スキップ情報の指定と解除は、最大21曲までです。スキップ情報を何度も指定・解除すると、スキップ情報を指定できる曲数が少なくなる場合もあります。
- ◆ スキップ機能のないCDプレーヤーでスキップ演奏することはできません。
- ◆ 市販の CD、またはファイナライズしてある CD-R/CD-RW では、スキップ情報を指定 / 解除することはできません。
- ◆ プログラム演奏、またはランダム演奏中にスキップ情報を指定 / 解除することはできません。
- ◆ スキップ情報は指定・解除の数が限られており、"SKIP FULL"と表示されたときはそれ以上の指定・解除ができません。



スキップ情報の解除

1. スキップ演奏の設定を解除します

26ページを参照して解除してください。
"SKIP ON"インジケーターが消灯します。

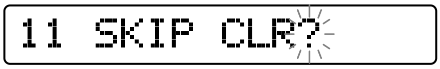
2. スキップ解除したい曲を演奏します

スキップ情報が設定されている曲の演奏中は、"SKIP"が点灯します。

3. 本体のスキップIDボタンを押します



"SKIP"インジケーターが点滅します。また、演奏中に設定した曲も繰り返され、"RPT-1"が点灯します。
⏮ ボタンまたは⏭ボタンを押すと、スキップ情報の指定されている曲が、順番に演奏されます。



11曲目をスキップ解除するときの例

4. もう一度、スキップIDボタンを押します



"SKIP"インジケーターが消灯します。
中止する場合は、CD-Rボタンを押します。

5. 2～4の作業を繰り返して、他の曲のスキップ情報も解除します

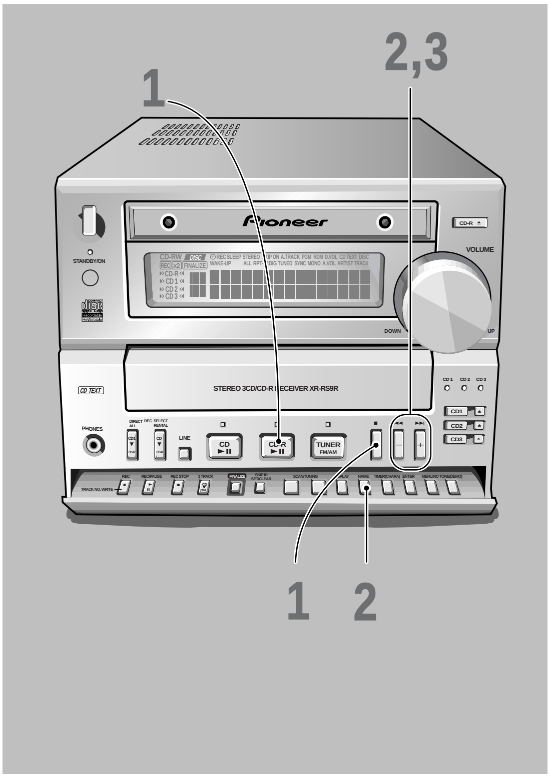
6. スキップ情報の解除が終了後、CD-R開閉ボタンを押します



スキップ情報がディスク上に記録されます。このとき、数秒間"PMA REC"表示が点滅します。
スキップ情報が記憶されてから、トレイが開きます。

ディスクや曲に名前をつける（ネーム機能）

入力できる文字の種類については、50 ページ（ネーム機能で入力できる文字の種類）を参照してください。

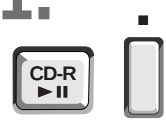


CD TEXT のネーム機能について

- ファイナライズのされていない CD-R ディスクまたは CD-RW ディスクには、最大 99 曲の曲名とひとつのディスク名、ひとつのアーティスト名をつけることができます。
- ファイナライズしたディスクには名前をつけることはできません。
- 名前をつけたCD-RディスクまたはCD-RWディスクをファイナライズせずに取り出すと、入力された名前は本体で自動的に記憶します。この動作の間、"NAME SAVING" と表示されます。
  再びこのディスクを挿入すると、入力した名前が表示されますが、名前を呼び出すまでの間は、"NAME LOADING" と表示されます。
- 入力した名前はディスク 3 枚分まで記憶可能です。3 枚分記憶された状態で、新たなディスクに名前をつける場合は、すでに名前をつけたディスクをファイナライズしてください。4 枚目のディスクに名前をつけて、ファイナライズせずに取り出すと、最初のディスクに入力した名前の情報は失われます。
- ひとつの名前に対して 120 文字、1 枚のディスクに 2000 文字まで入力することができます。
- 本機で名前を入力したディスクを本機以外のCD-Rで追加録音した場合、ネーム機能は使用できなくなります。

本体で名前をつける

1. CD-Rボタンを押してから、停止(■)ボタンを押します。



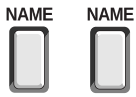
2. ディスク名をつけるときは....



停止中にネームボタンを 1 回押します。

DISC NAME [A]

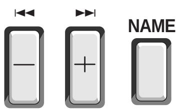
アーティスト名をつけるときは....



停止中にネームボタンを 2 回押します。

ARTIST NAME [A]

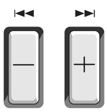
曲に名前をつけるときは....



◄◄ ►► ボタンで名前をつけたい曲を選んでから、ネームボタンを 1 回押します。

TRACK NAME [A]

3. ◄◄ ►► ボタンで入力する文字を選びます



DISC NAME [A]
N

"N" を入力したときの例

CD TEXT について

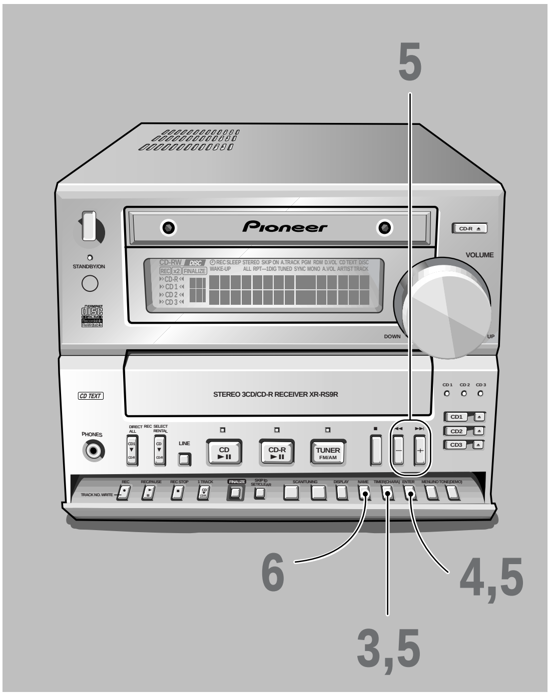
CD TEXT とは、CD のディスクネーム、アーチストネーム、トラックネームなどの文字情報のことで、市販の CD でこれらの文字情報が記録されているものには下記のマークが付いています。

COMPACT disc DIGITAL AUDIO TEXT　または　CD TEXT

これらのマークの付いたCDを使用すると、本機の表示部に文字情報を表示することができます。

本機における CD TEXT 情報の表示は、

アルファベット、記号、数字が表示可能で、
ディスクネーム、アーチストネーム、トラックネームの表示可能文字数は、120 文字までです。
1 枚のディスクの表示できる総文字数は、2000 文字です。



Best of	Oldies
Classical	Pops
Copy	Private
Dance	Rap
Favorite	Rave
Hard Rock	Recorder
Hip Hop	Reggae
Hit Songs	Remix
House	Rock
J–pop	Single
Japanese	Soft Rock
Jazz	Solo
Master	Soul
Metal	Studio
Music	Top
New Age	Version
New Wave	Vocal
No.	

メ モ

▼ 演奏中にトラックネームを入力していて、ネームの入力が完了する前に次の曲になってしまったときは、そのときまで入力した文字は有効です。演奏が終ってからつづきを入力してください。

TIMER(CHARA)

文字の種類は、タイマー(キャラクター)ボタンを押して変更します

→ A-Z（大文字）[A] → a-z（小文字）[a] → 数字、記号 [0] → ネームリスト [Best of] →

ネームリストとは、本機にあらかじめ用意してある単語です。実際には、左下の表にある単語が表示されます。
⏮ ⏭ ボタンを押して、名前に使用する単語を選びます。

4. ENTER

エンターボタンを押して決定します

5.

手順 3 と 4 を繰り返して、すべての文字を入力します。

6. NAME

ネームボタンを押して終了します

途中で文字の入力を止める場合は、停止(■)ボタンを押します。
ネーム機能で名前を入力した後は、電源を切る前にCD-R開閉(⏏)ボタンを押してトレイを開けるか、ファイナライズ処理を行ってください。

リモコンで名前をつける

1. CD-R ►II ■

CD-Rボタンを押してから、停止(■)ボタンを押します。

2. NAME

ディスク名をつけるときは....

停止中にネームボタンを 1 回押します。

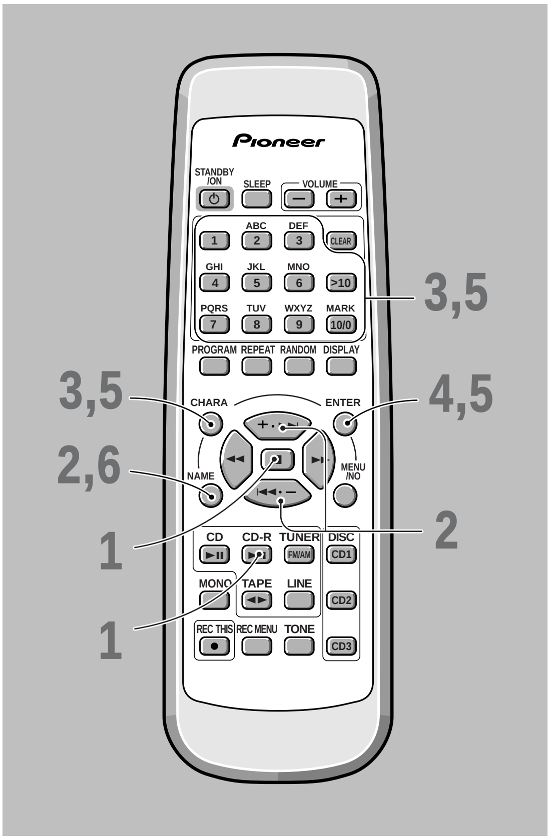
DISC NAME [A]

NAME NAME

アーティスト名をつけるときは....

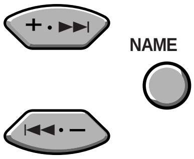
停止中にネームボタンを 2 回押します。

ARTIST NAME [A]



曲に名前をつけるときは....

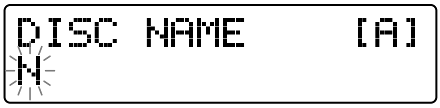
|◀◀ ▶▶| ボタンで名前をつけたい曲を選んでから、ネームボタンを 1 回押します。





3. 入力する文字が表記されている文字 / 数字ボタンを押します

詳しくは 77 ページの文字入力パターンを参照してください。



"N" を入力したときの例

CHARA



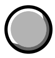
文字の種類をかえる場合は、キャラクターボタンを押します

→ A-Z（大文字）[A] → a-z（小文字）[a] →
← ネームリスト [Best of] ← 数字、記号 [0] ←

ネームリストとは、本機にあらかじめ用意してある単語です。実際には、48 ページの表にある単語が表示されます。
|◀◀ ▶▶| ボタンを押して、名前に使用する単語を選びます。

4. エンターボタンを押して決定します

ENTER

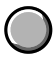


次に入力する文字の文字 / 数字ボタンが、いま押した文字 / 数字ボタンと違う場合は、この操作は必要ありません。

5. 手順3と4 を繰り返して、すべての文字を入力します

6. ネームボタンを押して終了します

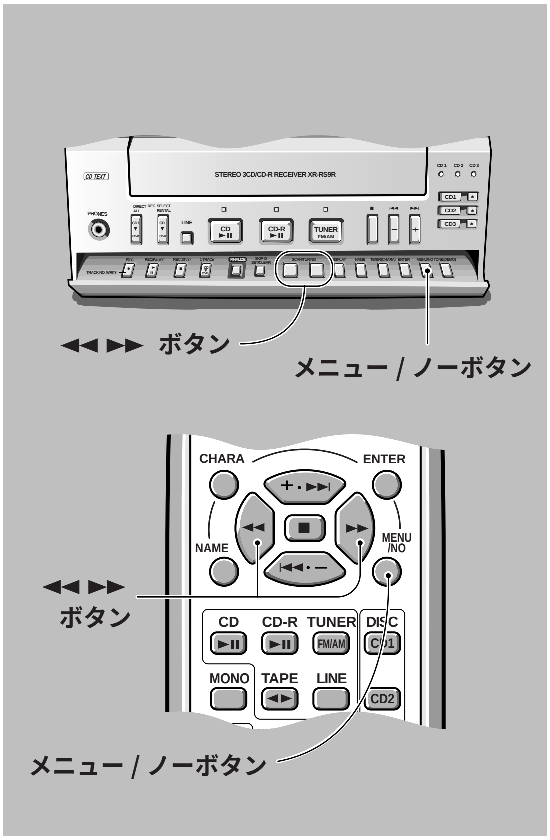
NAME



途中で文字の入力を止める場合は、停止(■)ボタンを押します。
ネーム機能で名前を入力した後は、電源を切る前にCD-R開閉(⏏)ボタンを押してトレイを開けるか、ファイナライズ処理を行ってください。

メ モ

▼ 演奏中にトラックネームを入力していて、ネームの入力が完了する前に次の曲になってしまったときは、そのときまで入力した文字は有効です。演奏が終ってからつづきを入力してください。



ネーム機能で入力できる文字の種類

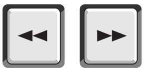
アルファベット（大文字）：
A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z . , ' /
□（空白）

アルファベット（小文字）：
a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z . , ' /
□（空白）

数字、記号：
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 ! ” # $ % & ’ ( ) ＊ + , ー
. / < = > ? @ _ ' { ｜ } (スペース / 空白)

文字を追加するには

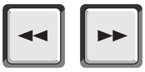
1. **文字入力中に◀◀ ▶▶ ボタンを押して点滅を追加する文字位置まで移動させます**



2. **追加する文字を入力します**

文字を削除するには

1. **文字入力中に◀◀ ▶▶ ボタンを押して点滅を削除する文字位置まで移動させます**



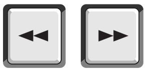
2. **メニュー / ノーボタンを押します**



文字が削除されます。

文字を変更するには

1. **文字入力中に◀◀ ▶▶ ボタンを押して点滅を変更する文字位置まで移動させます**

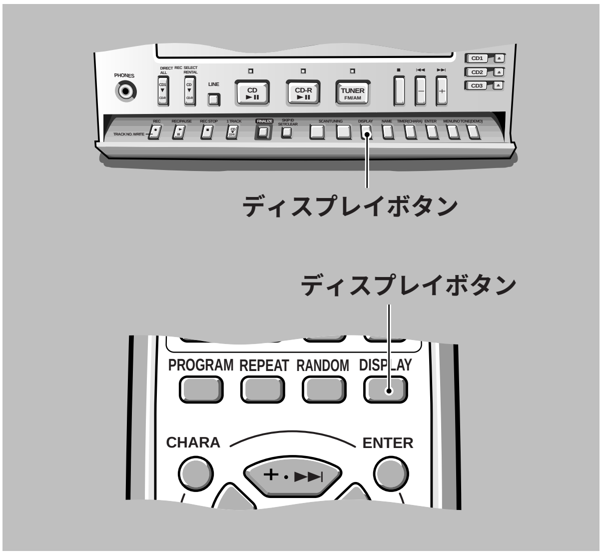


2. **メニュー / ノーボタンを押して文字を削除します**

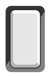


3. **新しい文字を入力します**

CD レコーダーの表示について



DISPLAY



ディスプレイボタンを押します

押すごとに、表示内容が切りかわります。

停止中の表示

全曲数 / 総演奏時間
ディスクネーム *
（例：HIT SONGS）

```
CD-R  15 61'27"
HIT SONGS
```

全曲数 / 総演奏時間
アーティストネーム *
（例：TOKYO CLUB）

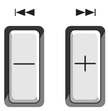
```
CD-R  15 61'27"
TOKYO CLUB
```

録音可能残り時間

```
CD-R REC 42'07"
         REMAIN
```

全曲数 / 総演奏時間
時計表示

```
CD-R  15 61'27"
         6:40pm
```



停止中に、⏮ ⏭ ボタンを押すと、以下の表示になります

選んだ曲の曲番号
/ 演奏時間
トラックネーム表示 *
（例：TOMORROW）

```
CD-R  12  3'01"
TOMORROW
```

選んだ曲の曲番号
/ 演奏時間
時計表示

```
CD-R  12  3'01"
         6:40pm
```

演奏中の表示

演奏曲の番号
/ 演奏経過時間
トラックネーム *
（例：TOMORROW）

```
CD-R    7  3'41"
TOMORROW
```

演奏曲の番号
/ 曲の残り時間

```
CD-R    7  1'05"
          REMAIN
```

ディスク演奏終了まで
の残り時間 ***

```
CD-R ALL 38'25"
          REMAIN
```

演奏曲の番号
/ 演奏経過時間
時計表示

```
CD-R    7  3'41"
          6:40pm
```

プログラム演奏中の表示

ディスク番号 / 演奏曲の番号 / 演奏経過時間
演奏曲のプログラム
登録番号

```
CD-R  15   1'27"
P- 1
```

ディスク番号 / 演奏曲の番号 / 演奏経過時間
演奏曲のトラックネーム *
（例：YESTERDAY）

```
CD-R  15   1'27"
YESTERDAY
```

ディスク番号 / 演奏曲の番号 / 曲の残り時間 **
演奏曲のプログラム
登録番号

```
CD-R  15   2'07"
P- 1      REMAIN
```

ディスク番号 / プログラム演奏終了までの残り時間 **
演奏曲のプログラム
登録番号

```
CD-R ALL 37'18"
P- 1      REMAIN
```

録音中の表示（CD を録音する場合）

CD 以外から録音している場合の表示は、例とは異なります。

録音もとのディスク番号 / 録音中の曲番号 / 演奏経過時間
録音先の曲番号 / 録音曲の録音経過時間

```
CD1      1  3'41"
CD-R     1  3'41"
```

録音もとのディスク番号 / 録音中の曲番号 / 曲の残り時間
録音先の録音可能時間

```
CD1      1  1'05"
CD-R REC 65'11"
```

録音もとの残りの総演奏時間
録音先の録音可能時間

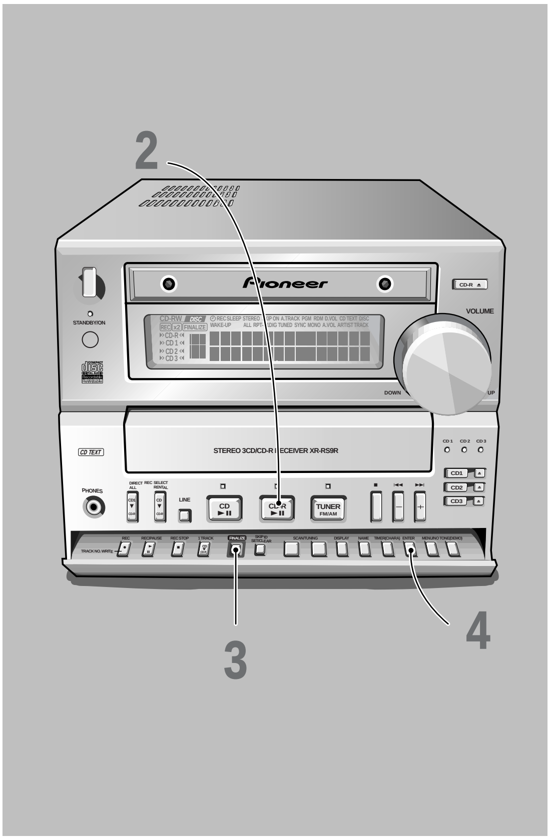
```
CD1  ALL 34'19"
CD-R REC 65'00"
```

メ モ

*　ディスクネーム / アーティストネーム / トラックネームは、CD-TEXT が入力されているディスクだけです。
**　31 曲目以降については表示することはできません。
***　ランダム演奏中は表示しません。

CD-Rを使う

ファイナライズ（TOC 記録）のしかた



- ファイナライズとは、録音を終了したCD-RディスクやCD-RWディスクを一般のCDプレーヤーで演奏できるようにする最終処理です。（ただし、CD-RW ディスクはCD-RW ディスク対応プレーヤーでしか演奏できません。）
- ファイナライズしたディスクは、これ以上録音することもスキップ指定・解除することもできません。ご注意ください。
- ファイナライズ中は絶対に電源を切らないでください。ディスク破損の原因となります。

1. 録音が終了した CD-R ディスクか CD-RW ディスクを入れます

2. CD-R ボタンを押します

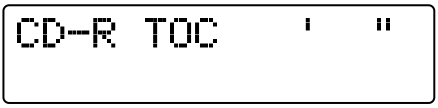


演奏が開始しますので、停止(■)ボタンを押して停止させてください。

3. ファイナライズボタンを押します

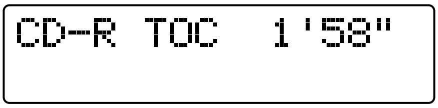


ファイナライズの待機状態になります。



時間情報が表示されるまでお待ちください

その後しばらくするとファイナライズを完了するまでの時間が表示されます。



10分以上待機状態が続くと、自動的に解除されます。

4. エンターボタンを押します



ファイナライズを開始します。
ファイナライズ開始後は、停止(■)ボタン以外の操作をすることはできません。

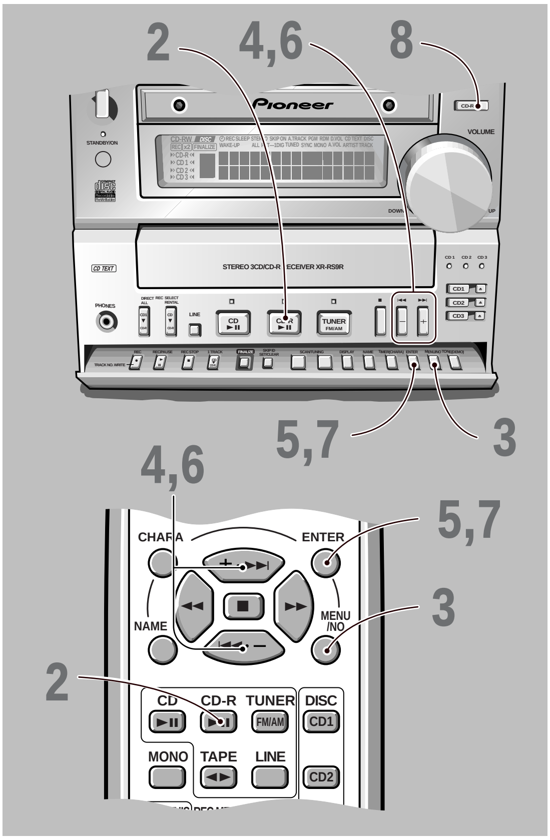
メ モ

▼ ファイナライズ開始後は、処理が完了するまで停止(■)ボタン以外の操作を行うことはできません。
▼ ファイナライズしないときは、手順3で停止(■)ボタンを押してください。
▼ ファイナライズが完了するまで約2分かかります。
▼ CD-Rディスクのファイナライズが完了すると、CD-RインジケーターはCDインジケーターにかわります。そして、本機は自動的に停止状態になります。
▼ CD-RW ディスクのファイナライズが完了すると、"FINALIZE"が点灯します。そして、本機は自動的に停止状態になります。

注 意

◆ キズや汚れ、ホコリのあるディスクをファイナライズすると、処理が完了しない場合があります。約10分経過しても処理が完了しない場合は、停止(■)ボタンを押して強制的に処理を中断することができます。ただし、このディスクは一般の CD プレーヤーでは演奏できません。
◆ ファイナライズ中は絶対に電源コードを抜かないでください。

消去について(CD-RWディスク)



CD-RWディスクの消去について

CD-RW ディスクは消去した後に新たな録音が可能です。本機の消去の方法は以下の通りです。

指定曲〜最終曲消去

ディスクの指定した曲から最終曲までの消去ができます。この操作はファイナライズ済み CD-RW ディスクではできません。

全曲消去（ファイナライズ済み CD-RW）

ディスクのすべての曲を消去します。（消去のしかたは54ページ参照）

TOC 消去（ファイナライズ済み CD-RW）

ファイナライズした CD-RW ディスクを、ファイナライズ前の状態に戻します。（消去のしかたは55ページ参照）

ディスク消去（イニシャライズ）

この操作はディスク上のすべての情報を消去します。主にディスクの修復用に利用するものです。（消去のしかたは56ページ参照）

指定曲〜最終曲消去

指定した曲から最終曲までをまとめて消去します。
数秒で完了します。この操作はファイナライズ済み CD-RW ディスクではできません。

1. **消去したい CD-RW ディスクを入れます**

2. **CDR ボタンを押します**

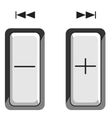


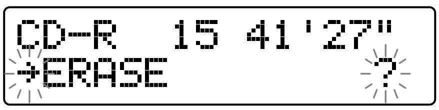
演奏が開始しますので、停止(■)ボタンを押して停止させてください。

3. **停止中に、メニュー / ノーボタンを押します**



4. **◀◀ ▶▶ ボタンで "ERASE" を選択します**



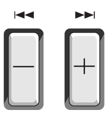


5. **エンターボタンを押します**



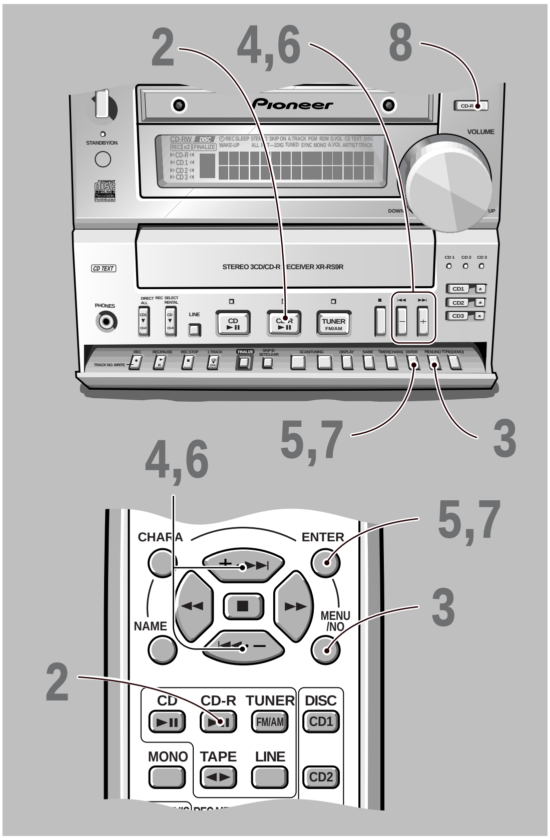
中止する場合は、停止(■)ボタンかメニュー / ノーボタンを押します。

6. **◀◀ ▶▶ ボタンで消去する曲番号を選びます**



注 意

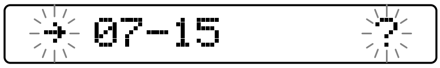
◆ 消去中、"CHECK DISC" のメッセージが現れて消去が停止した場合、ディスクを取り出してキズや汚れ、ホコリがないことを確認し、再度消去を行なってください。



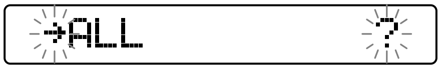
(例）最終曲が 15 曲目のとき
最終曲だけ消去したい場合



7 ～ 15 曲目を消去したい場合



全曲を消去したい場合



7. 

エンターボタンを押します

消去が終了すると停止します。

8. 

CD-R 開閉ボタンを押します。

この操作をしないと、次に録音が正しく行われないことがあります。

全曲消去（ファイナライズ済み CD-RW ディスク）

消去には数分かかります。

1.

消去したい CD-RW ディスクを入れます

2. 

CD-R ボタンを押します

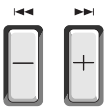
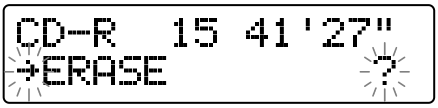
演奏が開始しますので、停止(■)ボタンを押して停止させてください。

3. 

停止中に、メニュー / ノーボタンを押します

4.

|◄◄ ►►| ボタンで "ERASE" を選択します

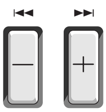
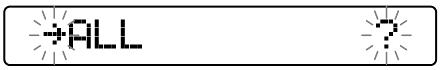
5. 

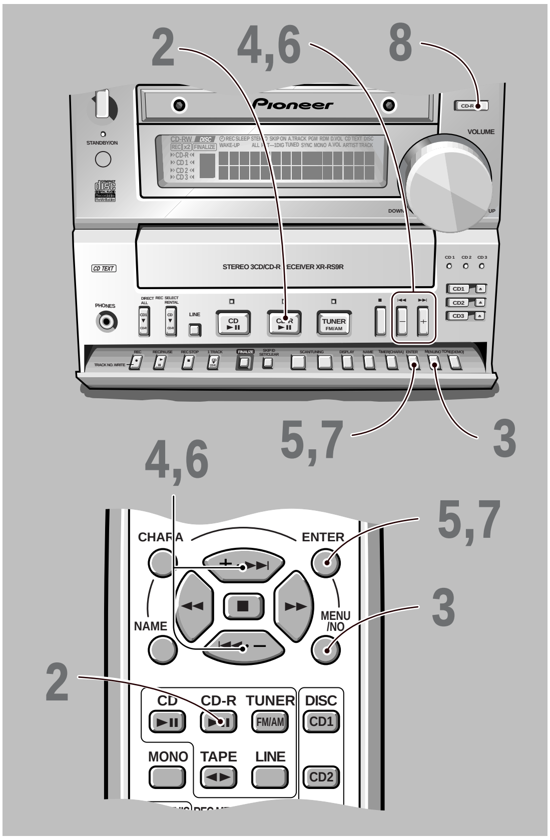
エンターボタンを押します

中止する場合は、停止(■)ボタンかメニュー / ノーボタンを押します。

6.

|◄◄ ►►| ボタンで "ALL" を選択します。



7. ENTER

エンターボタンを押します

消去が終了するまでの時間を表示します。
消去が終了すると停止します。

8. CD-R ⏏

CD-R 開閉ボタンを押します。

この操作をしないと、次に録音が正しく行われないことがあります。

TOC 消去(ファイナライズ済み CD-RW ディスク)

ファイナライズした CD-RW ディスクを、ファイナライズ前の状態に戻します。

1.

消去したい CD-RW ディスクを入れます

2. CD-R ►II

CD-R ボタンを押します

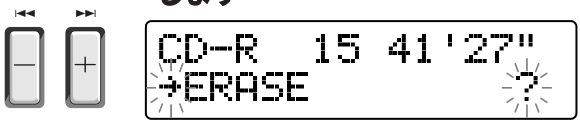
演奏が開始しますので、停止(■)ボタンを押して停止させてください。

3. MENU/NO

停止中に、メニュー / ノーボタンを押します

4.

⏮ ⏭ ボタンで "ERASE" を選択します



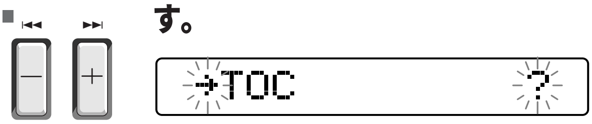
5. ENTER

エンターボタンを押します

中止する場合は、停止(■)ボタンかメニュー / ノーボタンを押します。

6.

⏮ ⏭ボタンで"TOC"を選択します。



7. ENTER

エンターボタンを押します

消去が終了するまでの時間を表示します。
消去が終了すると停止します。

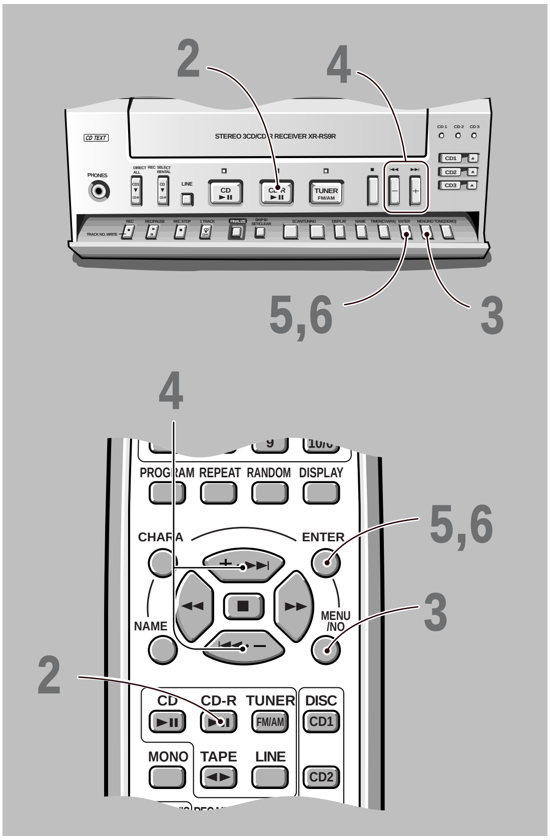
8. CD-R ⏏

CD-R 開閉ボタンを押します。

この操作をしないと、次に録音が正しく行われないことがあります。

注 意

◆ TOC消去をすると、ディスクに付けた名前はディスクからは消去されますが、本体にて再度記憶されます。このとき、すでに本体にてディスク 3 枚分の名前が記憶されていた場合は、最初にディスクに入力されている名前の情報は消去されます。
あらかじめ、最初に名前を入力したディスクのファイナライズ処理をしておくことをお勧めします。



ディスク消去（イニシャライズ）

処理が終わるまでに、ディスクの最大録音可能時間の約半分の時間だけかかります。

1. **消去したい CD-RW ディスクを入れます**

2. **CDR ボタンを押します**

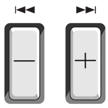


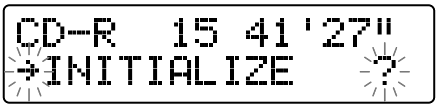
演奏が開始しますので、停止(■)ボタンを押して停止させてください。

3. **停止中に、メニュー / ノーボタンを押します**



4. **⏮ ⏭ ボタンで "INITIALIZE" を選択します**





5. **エンターボタンを押します**

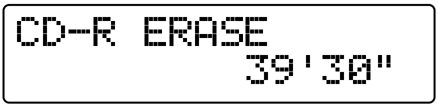


中止する場合は、停止(■)ボタンかメニュー / ノーボタンを押します。

6. **もう一度、エンターボタンを押します**



消去が終了するまでの時間を表示し、ディスク消去を開始します。



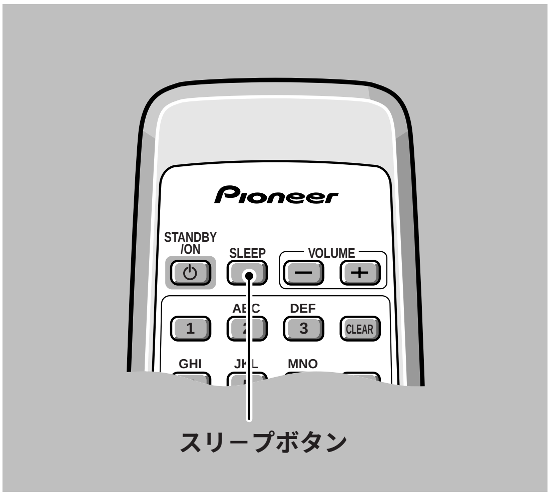
消去が終了すると停止します。

注 意

◆ 消去作業を強制終了するには、停止(■)ボタンを 10 秒間押し続けて下さい。このディスクを次に使用する時は、必ずディスク消去を行なってください。(強制終了したディスクは、正常に消去されていません。)
◆ 手順 5 の状態で 4 分間、何も操作を行わないと、ディスク消去は解除されます。
◆ ディスク消去を開始すると、停止(■)ボタン以外の操作をすることはできません。

決めた時間後に電源を切る（スリープタイマー）

設定した時間が経過すると、自動的に電源が切れます。音楽を聞きながら眠ったり、録音したまま外出したりするときに便利です。
設定できる時間は、90分、60分、30分の3種類と、スリープオートです。



注 意

◆ スリープ動作中は表示が暗くなります。

リモコンで操作します。



スリープボタンを押します。

押すごとに、以下のように切りかわります。

スリープオート *
SLEEP AUTO
90分後にオフ
SLEEP 90min
60分後にオフ
SLEEP 60min
30分後にオフ
SLEEP 30min
解除
SLEEP OFF

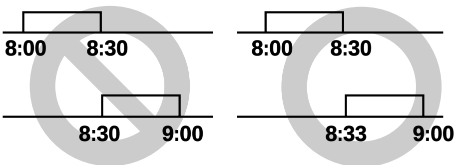
* スリープオート(SLEEP AUTO)
CD、CD-R、T-RS7（別売のカセットデッキ）の演奏中、またはCD-RやT-RS7の録音中に選ぶことができます。
（FM/AM放送は録音中の時だけ選ぶことができます。）
演奏または録音が終了して本機が停止してから1分後に自動的に電源が切れます。

タイマーを同時に使ったとき

注 意

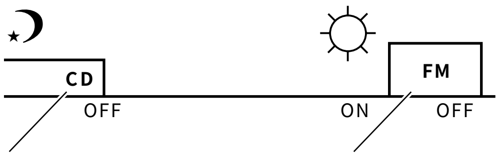
目覚ましタイマーとタイマー録音を組み合わせて使う場合

◆ 目覚ましタイマーとタイマー録音が連続する設定をするときは、設定時刻が重ならないように設定間隔を3分以上あけてください。設定時間に間隔があいていないと、あとに動作予定のタイマー録音が動作しません。



◆ タイマー録音、目覚ましタイマー、スリープタイマーのタイマー動作が重なったときは、先に動作する方が優先します。
また、開始時刻が重なったときはタイマー録音が優先されます。

◆ スリープタイマーと目覚ましタイマーを組み合わせて使うことができます。
例えば、夜はCDを聞きながらスリープタイマーで電源をオフにして寝て、朝はFMで目覚めるといったことができます。



決めた時刻に演奏する（目覚ましタイマー）

本機の時計機能を使うと、毎日同じ時刻に演奏を開始して終了させることができます。
例えば、お気に入りのCDを目覚まし時計の代わりに演奏させることができます。
本体で操作します。



メ モ

▼ 演奏させたい機器や音量ボリュームなどの設定した内容は、解除しない限り毎日同時刻に実行されます。

注 意

◆ 時計を合わせていないと、タイマーの設定をすることはできません。（11ページ参照）
◆ 停電したり電源コードを抜くと、時計表示は点滅して動作しません。この場合はウェイクアップタイマーの設定も解除されていますので、時刻を合わせてからあらためてウェイクアップタイマーを設定し直してください。
◆ 開始時刻と終了時刻を同じにすると、タイマーは動作しません。

例 午前7時40分に演奏がスタートし、午前8時15分に演奏が終わるようにタイマーをセットするとき

1. 演奏させたい機器の準備をします

FM/AM 放送で目覚めるには....

FM/AMボタンを押してから、好きな放送局を受信します。

CDで目覚めるには....

CDをセットし、CD選択ボタンを押します。

CD-Rで目覚めるには....

ディスクをセットし、CD-Rボタンを押します。

T-RS7（別売のカセットデッキ）で目覚めるには....

リモコンのTAPEボタンを押すか、本体のLINEボタンを押してTAPEを選択した後、カセットテープをセットします。

外部機器で目覚めるには....

LINEボタンを押して、LINE1かLINE2を選択した後、外部機器の演奏を準備しておきます。

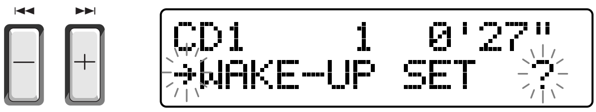
2. 音量の調整を行ないます

設定した音量でタイマーがオンします。

3. 本体のタイマー(キャラクター)ボタンを押します



4. ⏮ ⏭ ボタンで"WAKE-UP SET ?" にします

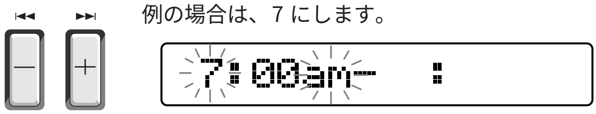


5. エンターボタンを押します



6. ⏮ ⏭ ボタンで開始時刻の「時」を合わせます

例の場合は、7にします。



7. ENTER

エンターボタンを押します

開始時刻の「時」が入力されます。

`7:00am-   :`

8.

⏮ ⏭ ボタンで開始時刻の「分」を合わせます

例の場合は、40 にします。

`7:40am-   :`

9. ENTER

エンターボタンを押します

演奏開始時刻が設定されます。

`7:40am- 7:40am`

10

⏮ ⏭ ボタンで終了時刻の「時」を合わせます

例の場合は、8 にします

`7:40am- 8:40am`

11 ENTER

エンターボタンを押します

開始時刻の「時」が入力されます。

`7:40am- 8:40am`

12

⏮ ⏭ ボタンで終了時刻の「分」を合わせます

例の場合は、15 にします

`7:40am- 8:15am`

13 ENTER

エンターボタンを押します

設定内容を表示します。

14 STANDBY/ON

スタンバイ/オン・ボタンを押して電源をオフにします

"WAKE–UP" が点灯します。

途中で設定を中止にするには

■

停止(■)ボタンを押します

再度、目覚ましタイマーを設定するときは、はじめから設定し直してください。

解除するには

1. ■ TIMER(CHARA)

本体のタイマー(キャラクター)ボタンを押します

2.

⏮ ⏭ ボタンで "WAKE-UP OFF ?" にします

```
CD1      1   0'27"
→WAKE-UP OFF   ?
```

3. ENTER

エンターボタンを押します

タイマエ動作

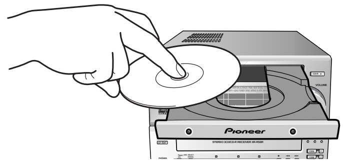
決めた時刻に録音する（タイマー録音）

本機の時計機能を使うと､決めた時刻に録音を開始して終了させることができます。
例えば､お出かけするときや深夜のラジオ放送をタイマー録音を使って CD-R に録音することができます。
本体で操作します。



例 午前 7 時 40 分から午前 8 時 15 分まで留守録音する場合

1. CD-R/CD-RW をセットします



または、T-RS7（別売のカセットデッキ）に録音用テープをセットします

2. 録音したい機器の準備をする

FM / AM 放送を留守録音するには....

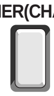
FM/AM ボタンを押してから、録音したい放送局を受信します。

外部機器を留守録音するには....

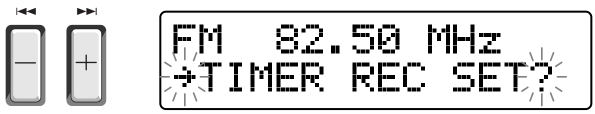
LINEボタンを押して、LINE1を選択した後、外部機器の演奏を準備しておきます。

3. 本体のタイマー(キャラクター)ボタンを押します

TIMER(CHARA)

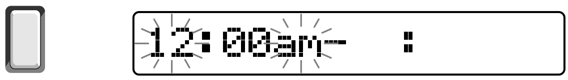


4. ⏮ ⏭ ボタンで "TIMER REC SET ?" にします



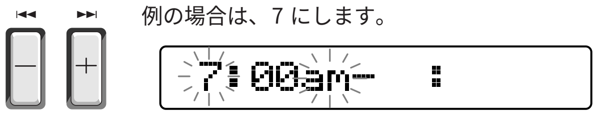
5. エンターボタンを押します

ENTER



6. ⏮ ⏭ ボタンで開始時刻の「時」を合わせます

例の場合は、7 にします。



7. エンターボタンを押します

開始時刻の「時」が入力されます。

ENTER



注 意

- ◆ 時計を合わせていないと、タイマーの設定をすることはできません。
- ◆ タイマー録音中は音量は 0 になり音は出ません。
  タイマー録音したあとは音量は 0 になっています。
- ◆ タイマー録音は 1 度行うとタイマー動作はオフになります。そのつど設定してください。
- ◆ 開始時刻と終了時刻を同じにすると、タイマーは動作しません。
- ◆ タイマー録音では録音準備のため、開始時刻の約 2 分前に電源が入りますので、1～16の手順を開始時刻の3分以上前に行ってください。3分以上前に手順を行わなかった場合、録音ができない場合があります。

8. **⏮ ⏭ ボタンで開始時刻の「分」を合わせます**

例の場合は、40 にします。

```
7:40am-  :
```

9. ENTER **エンターボタンを押します**

演奏開始時刻が設定されます。

```
7:40am- 7:40am
```

10 **⏮ ⏭ ボタンで終了時刻の「時」を合わせます**

例の場合は、8 にします

```
7:40am- 8:40am
```

11 ENTER **エンターボタンを押します**

終了時刻の「時」が入力されます。

```
7:40am- 8:40am
```

12 **⏮ ⏭ ボタンを回して、終了時刻の「分」を合わせます**

例の場合は、15 にします

```
7:40am- 8:15am
```

13 ENTER **エンターボタンを押します**

終了時刻の「分」が入力されます。

14 **⏮ ⏭ ボタンで録音する機器を選びます**

```
FM  82.50→CD-R?
 7:40am- 8:15am
```

CD-Rに録音する場合は、"CD-R"、T-RS7（別売のカセットデッキ）に録音する場合は、"TAPE"を選択します。

15 ENTER **エンターボタンを押します**

設定内容を表示します。

16 STANDBY/ON **スタンバイ / オン・ボタンを押して電源をオフにします**

" ⏻ REC " が点灯します。

途中で設定を中止にするには

■ **停止(■)ボタンを押します**

再度タイマー録音を設定するときは、はじめから設定し直してください。

タイマー録音中に録音を途中で止めるには

REC STOP **録音停止ボタンを押します**

解除するには

1. TIMER(CHARA) **本体のタイマー(キャラクター)ボタンを押します**

2. **⏮ ⏭ ボタンで "TIMER REC OFF ?" にします**

```
FM  82.50 MHz
→TIMER REC OFF?
```

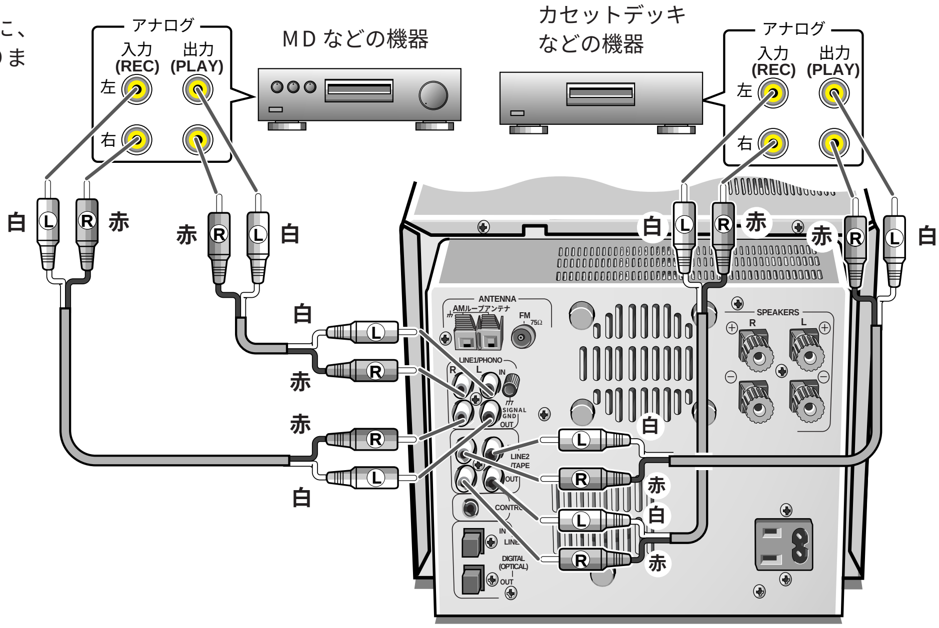
3. ENTER **エンターボタンを押します**

外部機器の接続のしかた

アナログ接続する場合

MD、カセットデッキ、レコードプレーヤー(レコードプレーヤーの接続のしかたは、64 ページ参照)などの機器を、本機に接続することができます。接続した機器を本機で聞いたり、本機のCD-Rで録音したりすることもできます。また、接続した機器で本機のCDやCD-Rなどを録音することができます。
LINE ボタンを押すごとに、LINE1とLINE2が切りかわります。

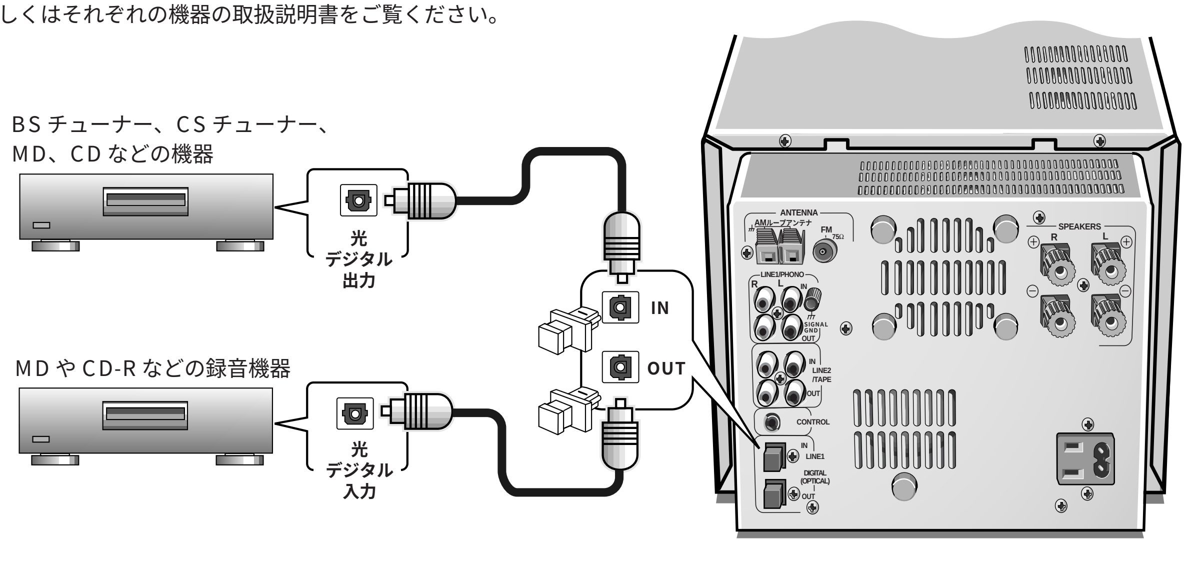
- 本機のLINE IN端子と接続機器の出力端子、本機のLINE OUT端子と接続機器の入力端子とを、それぞれ別売のピンプラグ付接続コードで接続します。
- 詳しくはそれぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。



デジタル接続する場合

BSチューナー、CSチューナー、MD、CDなどの機器を、本機にデジタルで接続することができます。接続した機器を本機で聞いたり、本機のCD-Rで録音したりすることができます。また、接続したMDなどで本機のCDやCD-Rを録音することができます。
LINEボタンでLINE1を選んでから、39ページを参照してデジタル入力に設定します。
詳しくはそれぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。

- 別売の光ファイバーケーブルで、本機のデジタル（光）IN端子と接続機器の光デジタル出力端子、または、本機のデジタル（光）OUT端子と接続機器の光デジタル入力端子とを接続します。



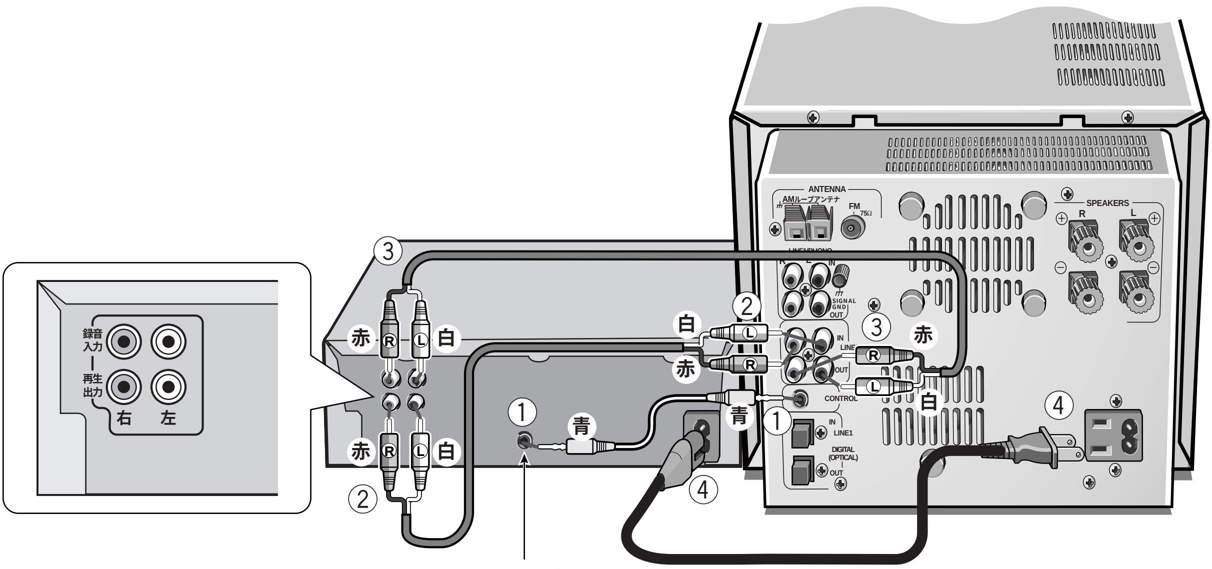
T-RS7（別売のカセットデッキ）を接続する場合

T-RS7（別売のカセットデッキ）を接続します。
T-RS7 の取扱説明書も参照してください。

メモ

▼ T-RS7（別売のカセットデッキ）を接続すると、外部機器の選択は、LINE ボタンを押すごとに LINE1 と TAPE が切りかわるようになります。

① 本機のCONTROL端子と、T-RS7のシステム接続用端子とを、T-RS7 に付属のシステムケーブルで接続します。
② 本機のLINE2/TAPE のIN端子と、T-RS7の再生出力端子とを、T-RS7 に付属のピンプラグ付き接続コードで接続します。
③ 本機の LINE2/TAPE の OUT 端子と T-RS7 の録音入力端子とを、T-RS7 に付属のピンプラグ付き接続コードで接続します。
④ 最後にT-RS7に付属の電源コードを、T-RS7のACインレットに差し込んでから、本機のACアウトレットに接続します。

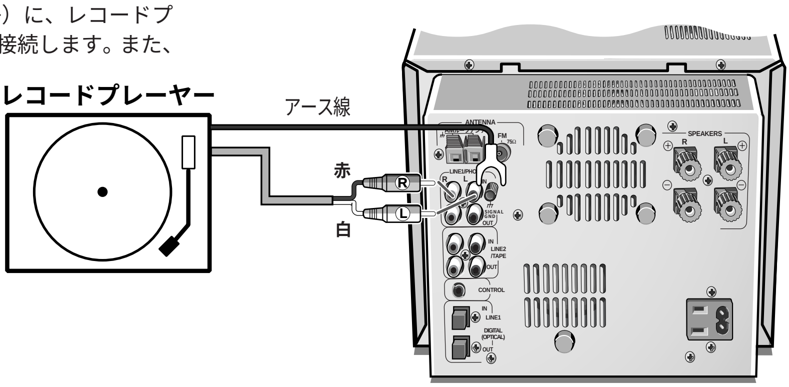


T-RS7（別売のカセットデッキ）以外のカセットデッキを接続する場合

上記のシステムケーブル以外を同様に接続します。

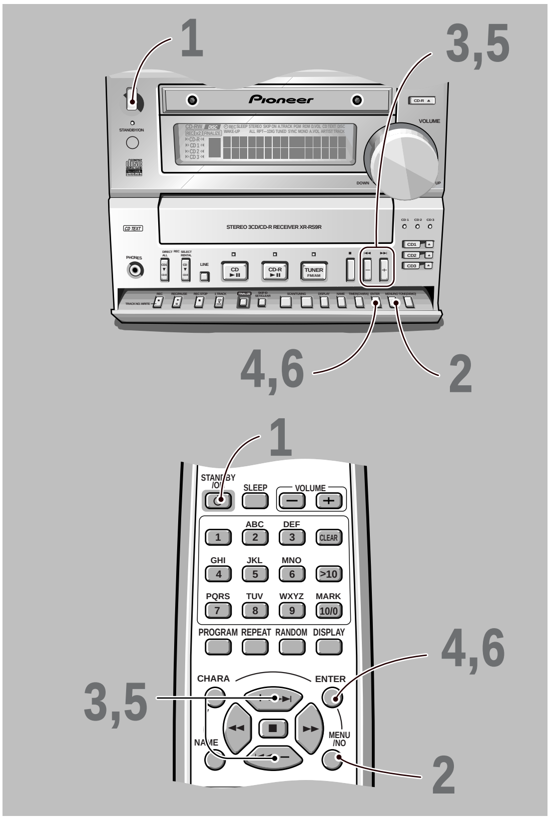
レコードプレーヤーを接続する場合

本機の LINE1 IN 端子（PHONO 入力端子）に、レコードプレーヤーからのピンプラグ付出力コードを接続します。また、アース線も本機のアース端子に接続します。
LINE ボタンを押して、LINE1（PHONO）にします。
詳しくはレコードプレーヤーの取扱説明書をご覧ください。

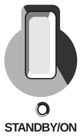


フォノ入力に設定する

LINE1 入力にフォノイコライザーアンプの内蔵されていないレコードプレーヤーを接続した場合には、LINE 1 入力の設定をフォノ入力に切りかえて使用します。



1. スタンバイ / オン・ボタンを押して電源をオフにします

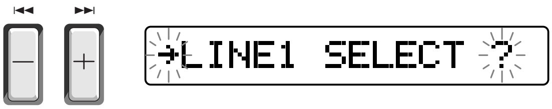


スタンバイ状態にします。

2. メニュー / ノーボタンを押します



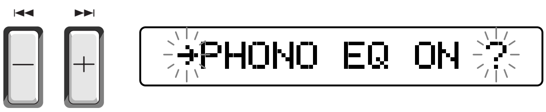
3. ⏮ ⏭ ボタンで"LINE1 SELECT ?"を選びます



4. エンターボタンを押します



5. ⏮ ⏭ ボタンで"PHONO EQ ON ?"を選びます



6. エンターボタンを押します



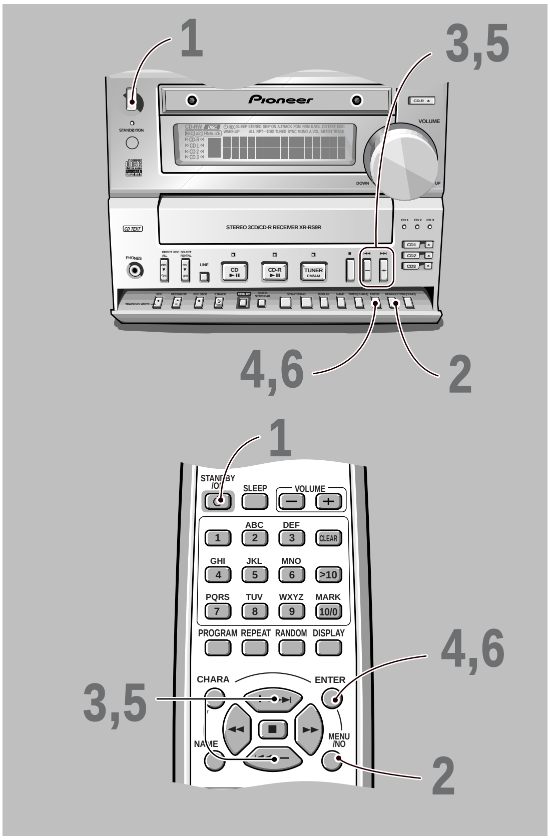
LINE ボタンで LINE1 を選択すると、PHONO と表示されます。

注 意

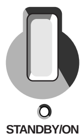
◆ フォノ入力に設定した場合は、LINE1 入力端子には必ずフォノイコライザーアンプが内蔵されていないレコードプレーヤーを接続してください。フォノイコライザーアンプ内蔵のレコードプレーヤーやレコードプレーヤー以外の機器を接続すると、スピーカーから歪んだ大音量が出て、スピーカーが破損することがあります。ご注意ください。

入力アッテネーターを設定する

LINE 入力に接続した機器からアナログ録音したときに、録音したものを再生すると歪みっぽく感じられる場合があります。これは入力信号が大きすぎることが考えられ、アッテネーター（減衰器）をオンすると改善されることがあります。
LINE1とLINE2のそれぞれの入力に設定することができます。設定すると表示部に"ATT"と点灯します。（フォノ i 入力では設定できません。）



1. スタンバイ / オン・ボタンを押して電源をオフにします

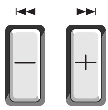


スタンバイ状態にします。

2. メニュー / ノーボタンを押します



3. ⏮ ⏭ ボタンで LINE1 の入力か LINE2 の入力かを選びます



LINE1 を選んだときの例

```
→LINE1 SELECT ?
```

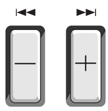
LINE2 を選んだときの例

```
→LINE2 SELECT ?
```

4. エンターボタンを押します



5. ⏮ ⏭ ボタンで"ATT － 6dB"か"ATT OFF"を選びます



"ATT － 6dB"にすると、アッテネーター（減衰器）により、入力信号がー 6dB（半分に）減衰します。

```
LINE1 SELECT
→ATT -6dB    ?
```

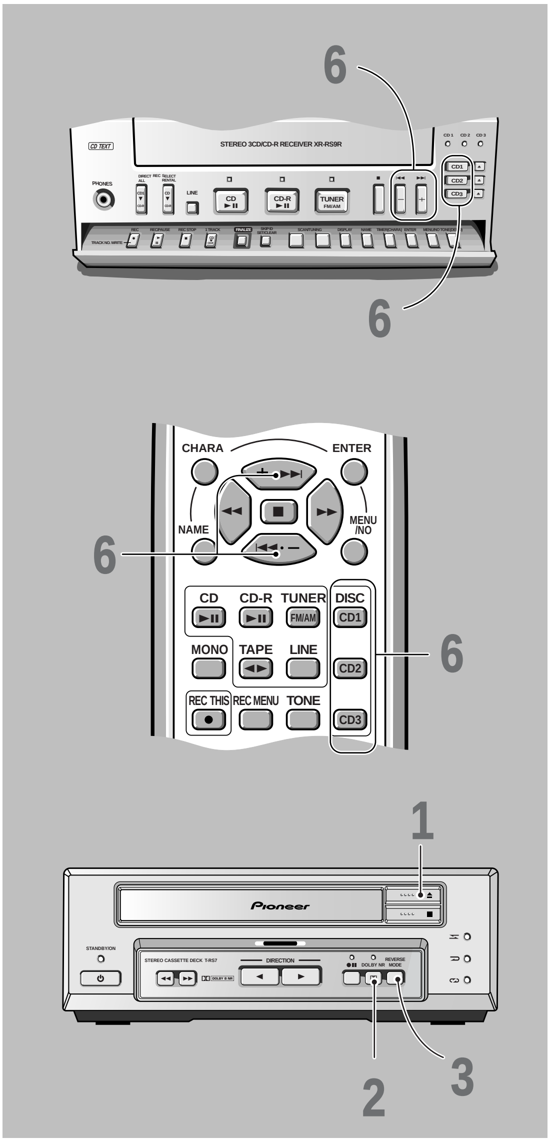
6. エンターボタンを押します



LINE1 に ATT を設定すると、"LINE1 ATT" と表示されます。
LINE2 に ATT を設定すると、"LINE2 ATT" と表示されます。

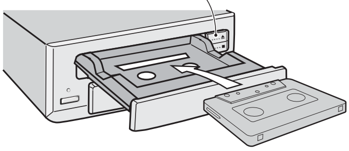
CD からテープ(T-RS 7)に自動録音をする

録音のメニュー機能を使って、CD からカセットテープに簡単に自動録音をすることができます。
テープへの録音時に、曲の途中でテープのA面が終了してしまった場合は、その曲はテープのB面に曲のはじめから録音がされます。



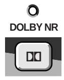
1. T-RS7に、録音用テープをセットします

トレイ開閉(▲)ボタン



トレイ開閉(▲)ボタンを押して、カセットトレイに録音したいテープを入れます。
録音はフォワード(►)方向から開始しますので、テープは必ず録音を始めたい面を上にして、図に示した向きに入れてください。

2. ドルビーボタンを押してドルビーを選びます



押すごとにドルビーのオンとオフが切りかわります。

3. リバースモードを選びます



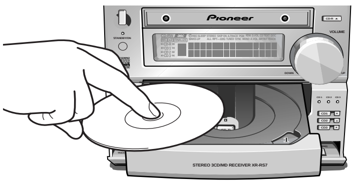
リバースモードボタンを押すごとに、次のように切りかわります。



：フォワード（►）方向の片面録音が終わると停止します。

：フォワード（►）方向からリバース（◄）方向へ録音します。

4. 録音したい CD をセットします

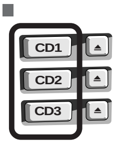


録音したい枚数分の CD をセットし、CD選択ボタンを押してから停止(■)ボタンを押します。

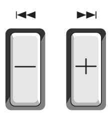
5. 好きな曲だけを録音する場合は、プログラム登録します

好きな曲だけを選んで録音する場合は、22ページを参照して、録音したい曲をプログラム登録しておきます。

6. 1 曲だけを録音する場合は、録音したいディスク番号の CD 選択ボタンを押します

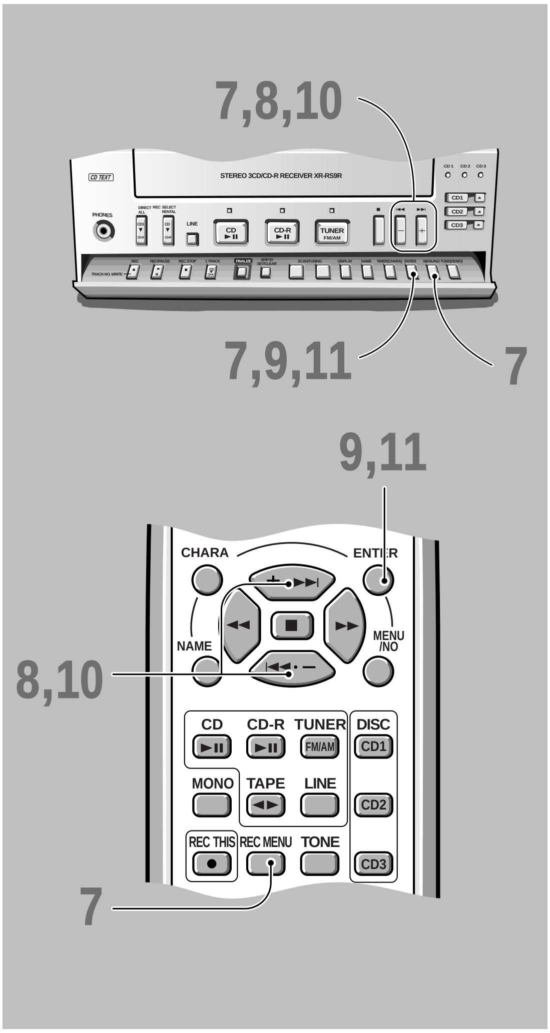


演奏が開始されますので、停止(■)ボタンを押して停止させます。



録音したい曲を ◄◄ ►►| ボタンで選択します

CDからテープ(T-RS7)に自動録音をする

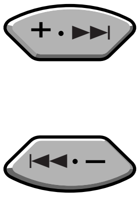


7. リモコンの録音メニューボタンを押します



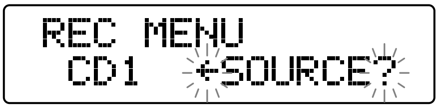
本体で操作する場合は、メニュー/ノーボタンを押してから、⏮ ⏭ボタンで"REC MENU"を選び、エンターボタンを押します。
手順5でプログラムの設定がしてある場合は、そのまま手順10に進みます。

8. ⏮ ⏭ ボタンで録音したいCDを選びます



CD1	CD1を録音します
CD2	CD2を録音します
CD3	CD3を録音します
CD123	3枚のCDをすべて録音します
RENTAL	CD1〜3にセットされているCDの1曲目だけを録音します
1 TRK	選択されているCDの1曲だけを録音します

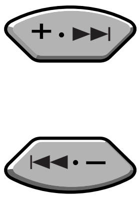
CD1を選んだときの表示

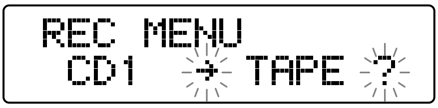


9. エンターボタンを押します



10 ⏮ ⏭ ボタンで"TAPE"を選びます





11 エンターボタンを押します



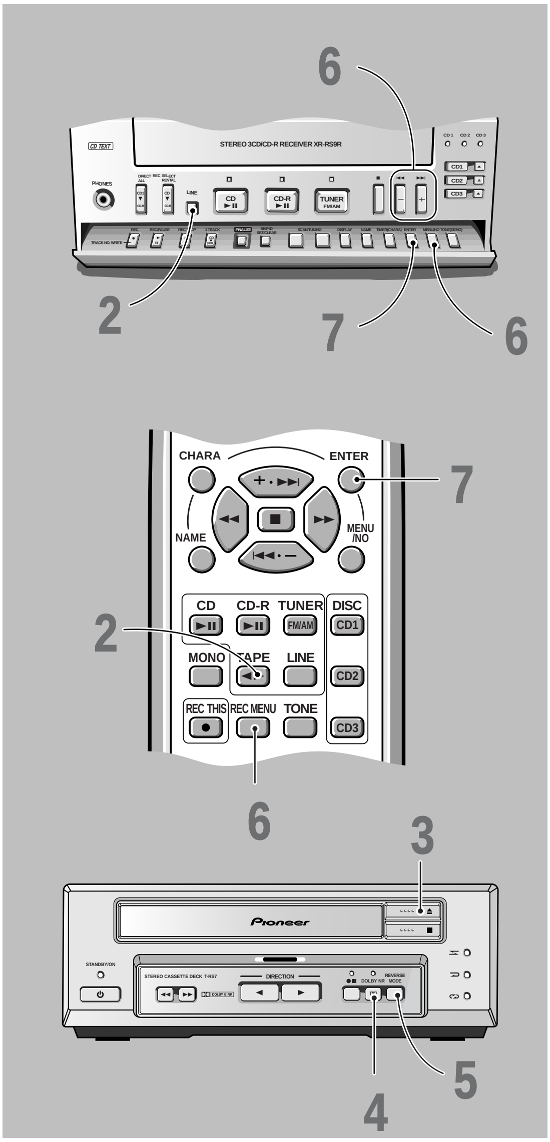
録音が開始されます。

メモ

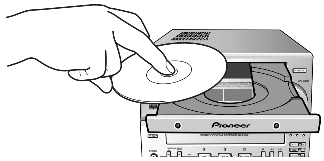
- ▼ 録音が終了したりカセットテープの録音可能時間が終了すると、"Finished"と表示されます。
- ▼ 録音を途中で止めたいときは、本機の停止(■)ボタンかT-RS7の停止(■)ボタンを押します。
- ▼ 手順7でRENTALを選んだとき、3枚以上のCDを一度に録音したい場合には、録音の終了したCDから順次新しいCDに入れかえていくことで、録音が継続されます。シングルCDをまとめて録音するときに便利です。

テープ(T-RS7)から CD-R に自動録音をする

録音のメニュー機能を使って、別売のT-RS7のテープから本機のCD-Rに簡単に自動録音をすることができます。



1. CD-R/CD-RW をセットします



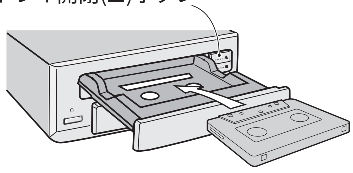
2. LINEボタンを押して、TAPEにします



リモコンの場合は、TAPE ボタンを押します。

3. T-RS7に、録音したいテープをセットします

トレイ開閉(▲)ボタン



トレイ開閉(▲)ボタンを押して、カセットトレイに録音したいテープを入れます。録音はフォワード(▶)方向から開始しますので、テープは必ず録音を始めたい面を上にして、図に示した向きに入れてください。

4. ドルビーボタンを押してドルビーを選びます

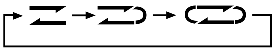


押すごとにドルビーのオンとオフが切りかわります。
録音時と同じドルビーNRを選んでください。

5. リバースモードを選びます



リバースモードボタンを押すごとに、次のように切りかわります。

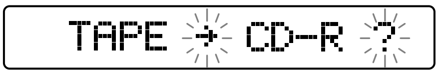


：片面再生が終わると停止します。
：リバース（◀）方向の再生が終わると停止します。
：最大16面まで繰返し再生します。

6. リモコンの録音メニューボタンを押します



本体で操作する場合は、メニュー/ノーボタンを押してから、⏮ ⏭ ボタンで"REC MENU"を選び、エンターボタンを押します。



7. エンターボタンを押します



録音が開始されます。

メモ

- ▼ 録音が終了したりCD-Rの録音可能時間が終了すると、"Finished" と表示されます。
- ▼ 録音を途中で止めたいときは、本機の停止(■)ボタンかT-RS7 の停止(■)ボタンを押します。

外部機器(MD など)のシンクロ録音のしかた

シンクロ録音にて曲番号が更新されるときの注意

◆ CD、MD、DAT、DCC以外からのデジタル入力やアナログ入力での録音の場合、曲番号の更新は自動的に2秒以上の無音部分を検出し、その後音声が入力されたときに行われます。

◆ CD、MD、DAT、DCC以外からのデジタル入力やアナログ入力でのシンクロ録音の場合、音による検出をしているため正しく動作しないことがあります。あらかじめ確認してから録音することをおすすめします。(42 ページ参照)

・ 外部機器からの音声がクラシック音楽や会話など(音量が小さい、無音部分が続く、または無録音部分にノイズがある音声など)のときは曲番号の更新が正しくできないことがあります。

・ 1 曲シンクロ録音では、2 秒以上の無音部分を曲間と判断し、次の曲が開始されると録音を終了します。また、無音部分が 5 秒以上続いた場合も録音を終了します。

1 曲だけ録音する場合

1 曲シンクロ録音といいます。
録音もとの再生機器の演奏を開始すると、1 曲だけ自動的に録音を開始し、演奏が終わると自動的に録音を停止します。
LINE1 や LINE2 に接続した機器から 1 曲だけ録音するのに便利な編集録音です。

◆ 録音速度を切り換えることはできません。1倍速録音のみとなります。

◆ SYNC マークが点滅しているとき(1 曲シンクロ録音スタンバイ時)や1曲シンクロ録音中に入力信号が遮断されたり再生機器が替わると、1曲シンクロ録音を中断し録音スタンバイ状態になります。

◆ CD や MD からの録音の場合はトラックが変わったとき、DAT や DCC からの録音の場合はスタート ID を検出したときに1曲シンクロ録音は解除され録音スタンバイ状態になります。また、約 5 秒の無音が連続した場合も 1 曲シンクロ録音は解除されます。

◆ 5秒以上音が検出されないとすべての録音を終了したと判断し、録音を一時停止します。

◆ 曲番号の更新は自動と手動が選べます。(44 ページ参照)

◆ 録音中や "PMA REC" と表示されているときは、電源を切らないでください。停電や誤って電源コードを抜いてしまってときは、録音したいた部分は記録(録音)されません。

全曲を録音する場合

全曲シンクロ録音といいます。
録音もとの再生機器の演奏を開始すると、全曲を自動的に録音を開始し、演奏が終わると自動的に録音を停止します。
LINE1やLINE2に接続した機器をまるごと録音するのに便利な録音です。

◆ 録音速度を切り換えることはできません。1倍速録音のみとなります。

◆ SYNC マークが点滅しているとき(全曲シンクロ録音スタンバイ時)や全曲シンクロ録音中に、入力信号が遮断されたり再生機器が替わると全曲シンクロ録音を中断し、録音スタンバイ状態になります。

◆ 再生機器を止めたり、演奏中の曲に約5秒以上の無音状態が続くと、本機はシンクロ録音の待機状態に戻ります。再度この状態で再生機器の演奏を開始させると、自動的に録音が開始されますのでご注意ください。

◆ CDやMDからの全曲シンクロ録音では、CDやMDのトラックが変わるのと同じタイミングで録音側のトラックナンバーも更新されます。

◆ DATやDCCからの全曲シンクロ録音中、トラックナンバーはスタート ID が検出されたときに更新されます。

◆ 曲番号の更新は自動と手動が選べます。(44 ページ参照)

◆ オートスペース機能の設定はできません。

◆ 録音中や "PMA REC" と表示されているときは、電源を切らないでください。停電や誤って電源コードを抜いてしまってときは、録音したいた部分は記録(録音)されません。

自動ファイナライズ録音をする場合

全曲シンクロ録音した後、自動的にファイナライズ処理を行います。ファイナライズ処理とは、標準的なCDプレーヤーでCD-R ディスクを再生可能にする録音の最後の工程です。CD-RW の場合はファイナライズ処理を行うと、CD-RW 対応のプレーヤーで再生ができるようになります。

◆ 全曲シンクロ録音中に演奏側の停止や一時停止状態が1分以上続くと、本機は録音が終了したものと判断し、自動的にファイナライズ処理を開始します。

◆ ファイナライズ処理が終了するまで通常約2分ほどの時間がかかります。

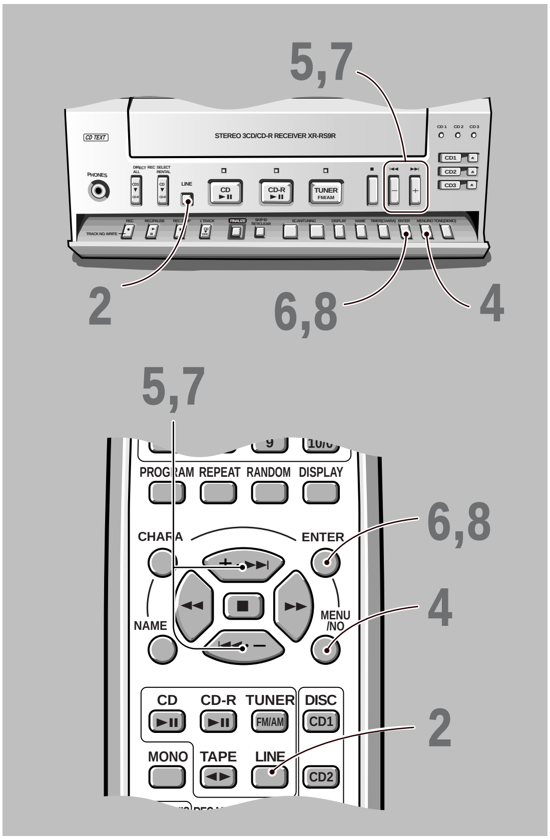
◆ 残り時間がなかったり、99 曲目が録音されたときは、ファイナライズ処理はされないまま録音は終了します。ひき続きファイナライズを行う場合は52ページの「ファイナライズ(TOC 記録)のしかた」に従ってください。

◆ ファイナライズが開始されると操作ボタンは働きません。

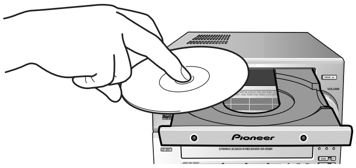
◆ ファイナライズ処理中には決して電源を切らないでください。

外部機器(MD など)の 1 曲だけをシンクロ録音する

一曲シンクロ録音といいます。
LINE1やLINE2の入力端子に接続した機器から一曲ずつ編集録音するときに便利な機能です。
ただしシンクロ録音では、2 倍速録音はできません。



1. 録音可能な CD-R か CD-RW をセットします



2. LINEボタンを押して、録音したい外部機器の LINE 入力に合わせます



3. デジタル入力かアナログ入力に切りかえます

LINE1を選択したときは、39ページを参照してデジタル入力かアナログ入力かを選択します。

4. メニュー / ノーボタンを押します



5. ⏮ ⏭ ボタンで "SYNCHRO REC" を選びます

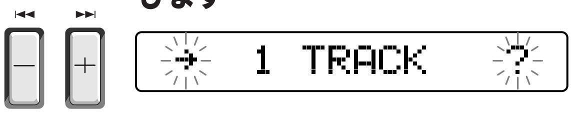


6. エンターボタンを押します



中止する場合は、停止(■)ボタンを押します。

7. ⏮ ⏭ ボタンで"1 TRACK"を選びます



8. エンターボタンを押します



"SYNC" と点灯します。

9. 外部機器の演奏を開始します

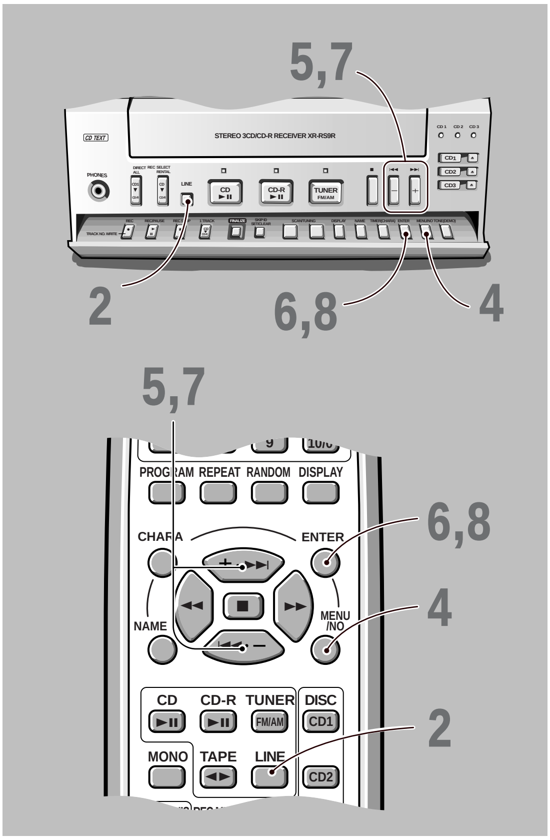
演奏が始まると、"REC" が点灯し CD-R の録音もスタートします。
1曲シンクロ録音は、2秒以上の無音部分があると録音を一時停止します。("SYNC" が消灯し、"REC" が点滅します。)
終了するときは、録音停止ボタンを押してください。

メ モ

- ▼ 録音を途中で止めたいときは、録音停止ボタンを押します。
- ▼ アナログ録音のとき、曲番号を自動で更新したい場合は、44ページを参照して手順4でONを選んでください。

外部機器(MD など)の全曲をシンクロ録音する

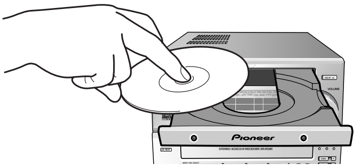
全曲シンクロ録音といいます。
LINE1やLINE2の入力端子に接続した機器の全曲を録音するときに便利な機能です。
全曲シンクロ録音では、自動ファイナライズ録音もすることができます。(72 ページ参照)
ただしシンクロ録音では、2 倍速録音はできません。



メ モ

▼ 録音を途中で止めたいときは、録音停止ボタンを押します。
▼ アナログ録音のとき、曲番号を自動で更新したい場合は、44 ページを参照して手順4 でON を選んでください。

1. **録音可能な CD-R か CD-RW をセットします**



2. **LINEボタンを押して、録音したい外部機器の LINE 入力に合わせます**



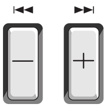
3. **デジタル入力かアナログ入力に切りかえます**

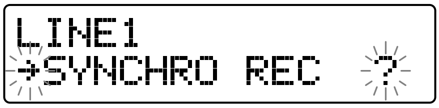
LINE1を選択したときは、39ページを参照してデジタル入力かアナログ入力かを選択します。

4. **メニュー / ノーボタンを押します**



5. **⏮ ⏭ ボタンで "SYNCHRO REC" を選びます**



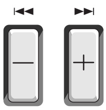


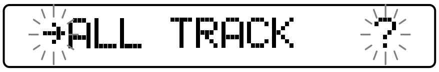
6. **エンターボタンを押します**



中止する場合は、停止(■)ボタンを押します。

7. **⏮ ⏭ ボタンで"ALL TRACK ?"を選びます**





8. **エンターボタンを押します**



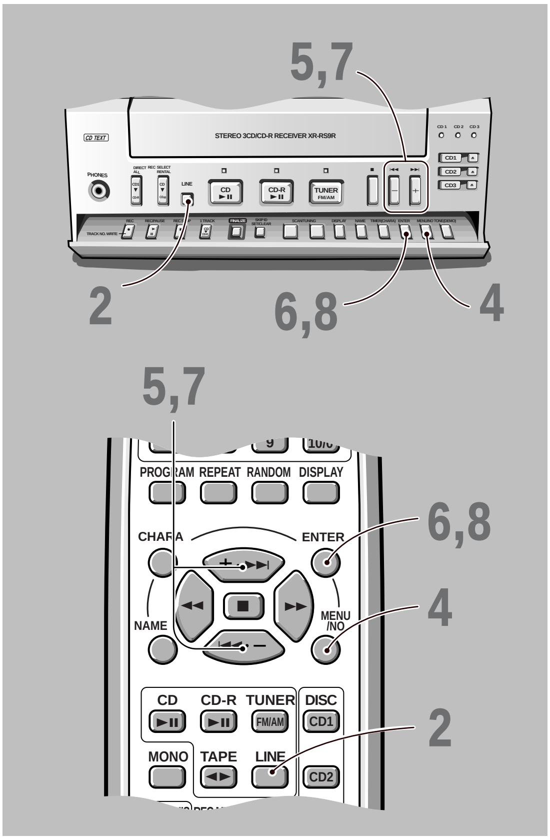
"SYNC" と点灯します。

9. **外部機器の演奏を開始します**

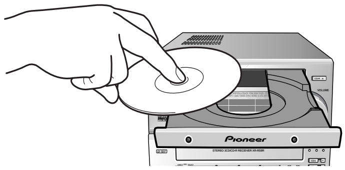
演奏が始まると、"REC"が点灯しCD-Rの録音もスタートします。
全曲シンクロ録音は、5秒間の無音部分があると録音一時停止状態になり、再び曲が始まると曲の音に反応して録音を再開します。
終了するときは、録音停止ボタンを押してください。

外部機器(MDなど)を自動ファイナライズシンクロ録音する

全曲シンクロ録音が終了すると、自動的にファイナライズ処理を行います。
LINE1やLINE2の入力端子に接続した機器の全曲を録音するときに便利な機能です。
ただしシンクロ録音では、2倍速録音はできません。
また、LINE1のデジタル入力を選択している場合は、ファイナライズ処理中だけ、音が出なくなります。



1. 録音可能なCD-RかCD-RWをセットします



2. LINEボタンを押して、録音したい外部機器のLINE入力に合わせます



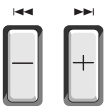
3. デジタル入力かアナログ入力に切りかえます

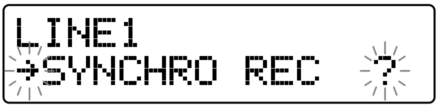
LINE1を選択したときは、39ページを参照してデジタル入力かアナログ入力かを選択します。

4. メニュー/ノーボタンを押します



5. ⏮ ⏭ ボタンで "SYNCHRO REC"を選びます



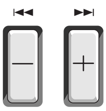


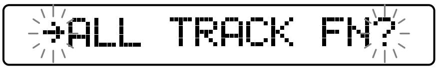
6. エンターボタンを押します



中止する場合は、停止(■)ボタンを押します。

7. ⏮ ⏭ ボタンで"ALL TRACK FN ?"を選びます





8. エンターボタンを押します



"SYNC"と点灯します。

9. 外部機器の演奏を開始します

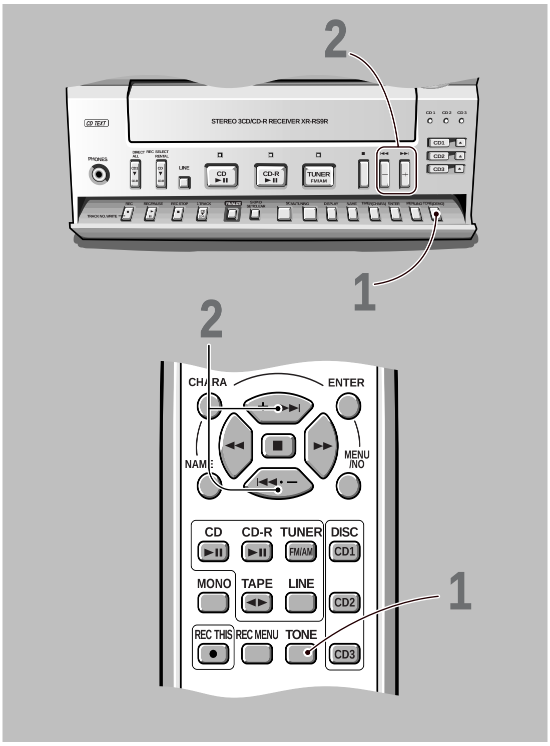
演奏が始まると、CD-Rの録音もスタートします。
録音もとの演奏が終了してから1分後に、ファイナライズ処理がスタートします。

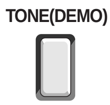
メモ

- ▼ 録音を途中で止めたいときは、録音停止ボタンを押します。
- ▼ アナログ録音のとき、曲番号を自動で更新したい場合は、44ページを参照して手順4でONを選んでください。

音質をかえる

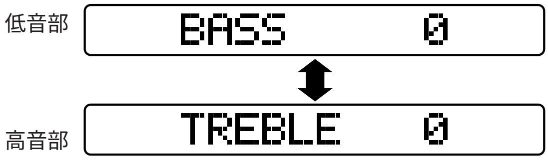
演奏する曲の高音部と低音部の音質を、それぞれ調整することができます。

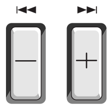


1. 

トーン（デモ）ボタンを押して、低音部か高音部かを選びます

押すごとに、以下のように切りかわります。

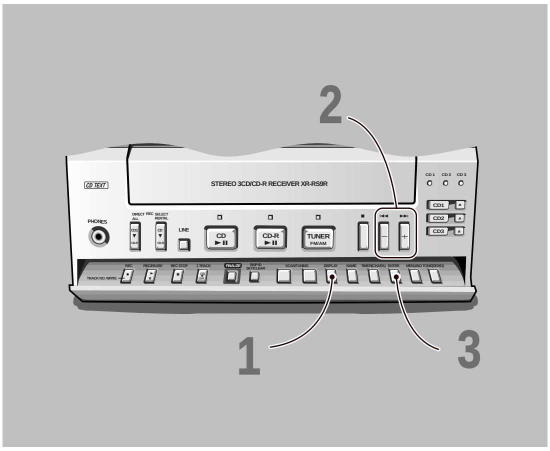


2. 

|◀◀ ▶▶| ボタンで音質のレベルを調整します

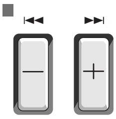
調整範囲は、± 5までです。

表示文字の濃淡をかえる



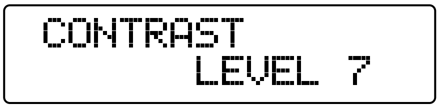
1. 

本体のディスプレイボタンを 3 秒以上押します

2. 

|◀◀ ▶▶| ボタンでお好みの濃淡を選びます

数字が大きくなるほど、表示文字は濃く表示されます。可変できる範囲は、1～10 までです。

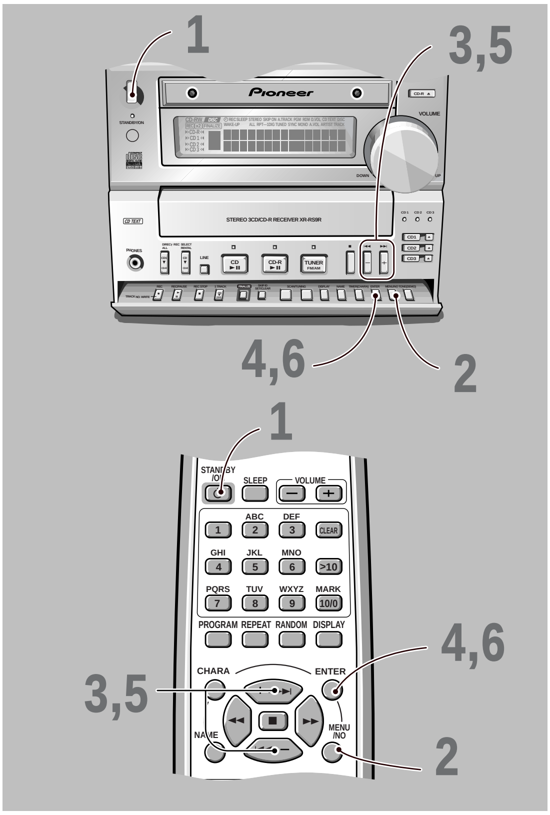


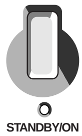
3. 

エンターボタンを押します

ボリュームの設定をかえる

最小音量値から最大音量値までのボリュームの変化ステップ量が 40 ステップのノーマルポジションと、90 ステップのファインポジションとがあります。
ファインポジションにすると､小さな音量のときに微調整がしやすくなります。



1. 

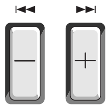
スタンバイ / オン・ボタンを押して電源をオフにします

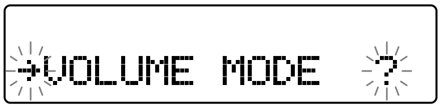
スタンバイ状態にします。

2. 

メニュー / ノーボタンを押します

3. **⏮ ⏭ ボタンで "VOLUME MODE" にします**

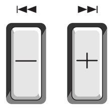




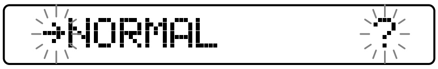
4. 

エンターボタンを押します

5. **⏮ ⏭ ボタンでボリュームの設定を選びます**



ノーマルポジションのときは、"NORMAL"を選びます。



ファインポジションのときは、"FINE" を選びます。

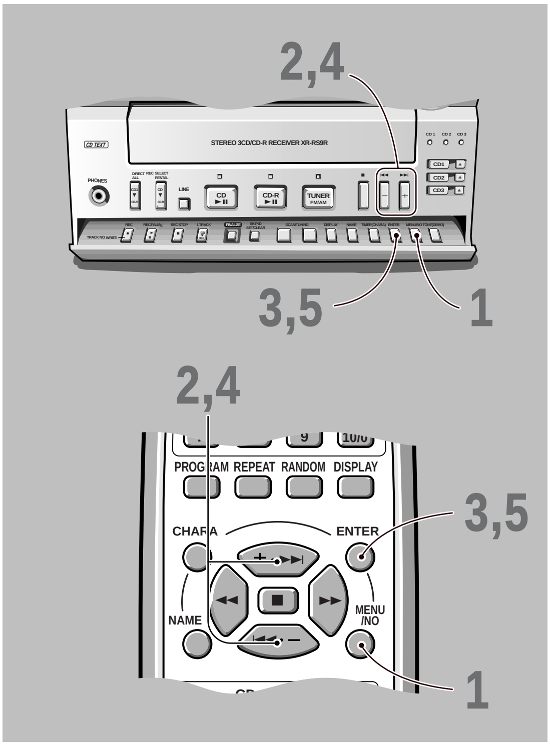


6. 

エンターボタンを押します

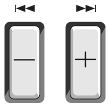
表示全体の明るさをかえる

部屋の明るさに応じて、表示の明るさを、明るい設定（BRIGHT）と暗い設定（DARK）に切りかえることができます。ディマー機能といいます。

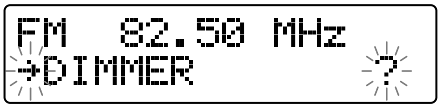


1. 

メニュー / ノーボタンを押します

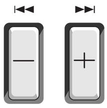
2. 

⏮ ⏭ ボタンで "DIMMER" にします



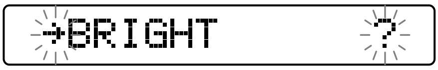
3. 

エンターボタンを押します

4. 

⏮ ⏭ ボタンでお好みの明るさを選びます

明るくするときは、"BRIGHT" を選びます。



暗くするときは、"DARK" を選びます。

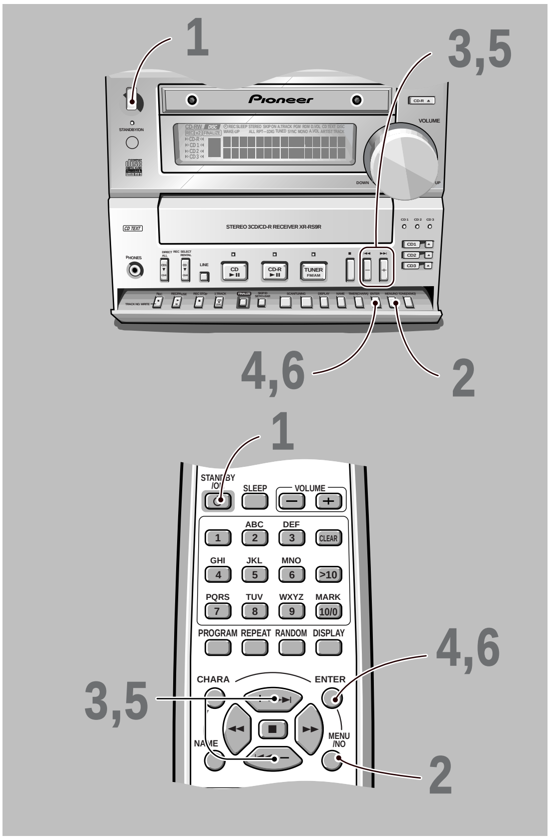


5. 

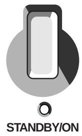
エンターボタンを押します

時計の表示モードをかえる

時計の表示を、12 時間表示と 24 時間表示とに切りかえることができます。初期値は、12 時間表示になっています。



1. スタンバイ / オン・ボタンを押して電源をオフにします

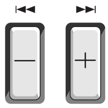


スタンバイ状態にします。

2. メニュー / ノーボタンを押します



3. ⏮ ⏭ ボタンで "CLOCK 12/24h" にします

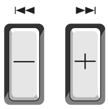


→CLOCK 12/24h ?

4. エンターボタンを押します



5. ⏮ ⏭ ボタンでお好きな表示を選択します



- 12 時間表示

→12hour ?

- 24 時間表示

→24hour ?

6. エンターボタンを押します



CHARA を押して文字入力パターンを切りかえます。

アルファベット大文字モード

各キーは押すごとに以下のように入力文字がかわります。

キー	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目	5 回目	6 回目
1	無し					
ABC 2	A	B	C	戻る		
DEF 3	D	E	F	戻る		
GHI 4	G	H	I	戻る		
JKL 5	J	K	L	戻る		
MNO 6	M	N	O	戻る		
PQRS 7	P	Q	R	S	戻る	
TUV 8	T	U	V	戻る		
WXYZ 9	W	X	Y	Z	戻る	
MARK 10/0	空白(スペース)	.	,	/	戻る	
>10	無し					

数字モード

各キーは押すごとに以下のように入力文字がかわります。

キー	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目	5 回目	6 回目
1	1					
ABC 2	2					
DEF 3	3					
GHI 4	4					
JKL 5	5					
MNO 6	6					
PQRS 7	7					
TUV 8	8					
WXYZ 9	9					
MARK 10/0	0	!	"	#	$	%
	&	'	(	)	*	+
	,	-	.	/	<	=
	>	?	@	[	]	^
	_	`	{	|	}	空白(スペース)
	戻る					
>10	無し					

アルファベット小文字モード

各キーは押すごとに以下のように入力文字がかわります。

キー	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目	5 回目	6 回目
1	無し					
ABC 2	a	b	c	戻る		
DEF 3	d	e	f	戻る		
GHI 4	g	h	i	戻る		
JKL 5	j	k	l	戻る		
MNO 6	m	n	o	戻る		
PQRS 7	p	q	r	s	戻る	
TUV 8	t	u	v	戻る		
WXYZ 9	w	x	y	z	戻る	
MARK 10/0	空白(スペース)	.	,	/	戻る	
>10	無し					

ネームリスト一覧

Best of	Oldies
Classical	Pops
Copy	Private
Dance	Rap
Favorite	Rave
Hard Rock	Recorder
Hip Hop	Reggae
Hit Songs	Remix
House	Rock
J–pop	Single
Japanese	Soft Rock
Jazz	Solo
Master	Soul
Metal	Studio
Music	Top
New Age	Version
New Wave	Vocal
No.	

メッセージ表示について

メッセージ	解 説	参照ページ
TOC READ	ディスクの内容を読み込んでいます。しばらくお待ちください。	
CD-R SYNC-1	１曲シンクロ録音の録音スタンバイ状態です。再生機側の演奏開始で録音をはじめます。	p.70
CD-R SYNC-ALL	全曲シンクロ録音の録音スタンバイ状態です。再生機側の演奏開始で録音をはじめます。	p.71
CD-R SYNC-FINAL	自動ファイナライズシンクロ録音の録音スタンバイ状態です。再生機側の演奏開始で録音をはじめます。録音もとの演奏が終了してから約1分後にファイナライズ処理を開始します。	p.72
＊＊ SET UP	録音待機中です。表示が消えるまでお待ちください。	
PMA REC	TOC データをディスクのPMA （プログラム・メモリー・エリア）に記録中です。この表示が出ているときには決して電源を切らないでください。	p.31
SKIP SET	トラックスキップを指定する曲を選択しています。 トラックスキップを指定する場合はスキップ IDボタンを選んでください	p.45
SKIP CLR	トラックスキップを解除する曲を選択しています。 トラックスキップを解除する場合はスキップ ID ボタンを選んでください。	p.46
TEXT READ	名前の入力されているディスクを挿入したとき、ディスクから名前を呼び出すまでの間、表示されます。	
NAME SAVING	ネーム機能で名前を入力したCD-R/CD-RWディスクをファイナライズせずに取り出したとき、入力した名前を本体に記憶する動作中に表示されます。	p.47
NAME LOADING	すでに本体にて記憶している名前のあるディスクを挿入したとき、本体から名前を呼び出すまでの間、表示されます。	p.47
INITIALIZE	ディスク上のすべての情報を消去します。 消去する場合はエンターボタンを押してください。	p.56

故障？ちょっと調べてください

故障かな？……と思う前にまずチェックしてみてください。不完全な整備やディスク不良、操作の不慣れなどにより故障したように思われることがあります。簡単なミスや勘違いを訂正したり、ちょっとしたお手入れによってトラブルが解決する場合は多いのです。以下の項をチェックしても症状が直らない場合は、お近くのパイオニア・サービスステーションにご連絡ください。

その他使用中の不具合を検出しますと文字表示を行ないます。

演奏動作関連　その他のインフォメーション

表 示	原 因	対 応	参照ページ
NEW DISC	未録音ディスクが挿入されている。 未録音ディスクを演奏させようとした	挿入したディスクは未録音CD-RディスクかCD-RW ディスクです。録音は可能ですが、演奏はできません。	p.30
NO DISC	ディスクを入れないで演奏させようとした。 ディスクの裏表を逆にセットした。	トレイを開けて、ディスクが挿入されているか確認してください。 正しくディスクを入れ直してください。	
LOCK	開閉(⏏)ボタンを押しても、トレーが開かない状態になっています。	スタンバイ／オン・ボタンを押して電源を切ります。その後、録音(●)/トラックナンバーライトボタンを押しながら、スタンバイ／オン・ボタンを押して電源を入れます。LOCKモードが解除されます。	

録音動作時関連のインフォメーション

表　示	原　因	対　応	参照ページ
Can't REC	コピー・ガード信号(SCMS)を含むデジタル信号が入力されている。	アナログ入力で録音するか複製可能な音楽信号を録音する。	p.40
DIN UNLOCK	デジタル入力がさえぎられている。 CD-ROMなどのデータが入力されている。	演奏側のプレーヤーが動作しているか、デジタルケーブルがきちんと接続されているか確認する。 ソースが通常の音楽信号かどうか確認する。	p.31
CHECK INPUT?	シンクロ録音を設定するときに、すでに演奏側のプレーヤーが演奏している。	演奏側のプレーヤーを停止します。 間もなく、"SYNC" が点滅し、本体はシンクロ録音スタンバイ状態になります。	
Can't SYNC	デジタル入力でシンクロ録音しようとしたときに、シンクロ録音できない機器と接続している。	外部接続している機器を、 CD、MD、DAT、DCCのいずれかにする。	
REPAIR	録音後ディスクを入れっ放しにして電源を切って、そのまま放置したため、曲番および録音時間情報が消えてしまう。	"REPAIR"表示中、演奏を録音したエリアをトレースすることで、曲番および録音時間情報を修復します。表示が元の状態に戻ったら、録音やファイナライズが可能です。録音したエリアをトレースするには、最大に録音をしていた場合で約40分かかります。	
REC FULL	ディスクの録音時間一杯に録音されているか、すでに99曲録音されているため、これ以上録音ができない。	新しいディスクに入れかえてください。	p.29
Pro DISC	「FOR CONSUMER」表示のない業務用CD-RディスクかCD-RW ディスクが挿入されている	取り出してディスクを確認してください。 「FOR CONSUMER」、「FOR CONSUMER USE」または「FOR MUSIC USE ONLY」表示のあるCD-RディスクかCD-RW ディスクを挿入してください。	p.29

自己診断機能について

本機は自己診断機能を持っていますので、動作中に不具合を検出すると表示部に下記のようなメッセージを表示します。

表　示	原　因	対　応	参照ページ
CHECK DISC	ゴミ、汚れ、キズまたは振動によって停止したと思われます。	ディスクにゴミ、ホコリ、キズがないかディスクを取り出して確認してください。	p.31
	ディスクが表裏逆に入れられていると思われます。	ディスクを取り出して確認してください。 正しくディスクを挿入しなおしても、繰り返し表示する場合は電源コードを再度入れなおしてください。それでも繰り返し表示する場合は、弊社サービスにお知らせください。	
CHECK 点滅	ノイズや静電気などでシステムに異常が発生したと思われます。	電源コードを再度入れなおしてください。 それでも繰り返し表示する場合は、弊社サービスにお知らせください。	

- テレビを近くに設置した場合に、映像の乱れが生じることがあります。テレビで室内アンテナをご使用の場合に起こりやすく、このようなときは屋外アンテナを使用するかテレビから離して設置してください。
- 静電気など、外部からの影響により本機が正常に動作しない場合があります。このようなときは、電源コードを一度抜いて再度差し込むことにより正常に動作します。

	症　状	原　因	対　応
全てに共通	電源が入らない。	電源コードが、本機や壁のコンセントから外れている。	電源コードを正しく接続する。（P.8～9参照）
	音がでない。	すべてのコードが完全に接続されていない。 入力切換が正しく選択されていない。	「接続のしかた」を参照して、すべてのコードを正しく接続する。（P.8～10参照） 聞きたい機器を選択する。
CDチェンジャー関係	再生ボタンを押しても演奏が始まらない。あるいはディスクが出てくる。	ディスクの裏表を逆に入れている。 ディスクに汚れやくもりなどがある。 ディスクに大きなキズやソリなどがある。 NEW DISCである(録音されていない)。	ディスクのレーベル面(印刷のある面)を上にし、正しくセットする。（P.18参照） ディスクをクリーニングする。（P.31参照） ディスクを交換する。 ディスクを交換する。
	音がでない。	入力切換がCDになっていない。 一時停止状態になっている。	CDボタンを押す。 CDボタンを押して演奏を開始する。
	CDトレイを閉めても自動的に開いてしまう。	ディスクが正しくセットされていない。 2枚以上のディスクを重ねてセットしている。	ディスクを正しくセットする。（P.18参照） ディスクをいったん取り出し、再度演奏したいディスクを1枚だけCDトレイにセットする。
	電源を切った後に、機械の動作音がする。	本機を再輸送用の状態にするための動作音で、異常ではない。	スタンバイインジケーターが点灯するまで、そのまま待つ。
	CDトレイが小刻みに動く。	本機がメカニズムの状態を確認するためで、異常ではない。	終了するまで、そのまま待つ。
	"E1"が表示される。	ディスクがトレイに正しくセットされていない。	ディスクを正しくセットし直す。また、異物がディスクやトレイに付着していてないか確認する。
	"E2"が表示される。	機構部の動作エラー。	トレイに異物が入っていないか確認する
CD-R関係	外部機器からの録音ができない。	外部機器の接続が正しくされていない。 入力切りかえが正しく選択されていない。	「外部機器の接続のしかた」を参照して、正しく接続する。（P.62～64参照） 接続してある端子にあわせて、LINE入力を切りかえる。（P.62参照）
	録音ができない。	ファイナライズ済みのCD-R/CD-RWを使用している。	ファイナライズされていないCD-R/CD-RWを使用する。（次ページを参照して、ファイナライズ済みか、済みでないかの判断をしてください。）
	録音すると音が歪む。	外部機器の接続が正しくされていない。 テレビからの影響を受けている。 ディスクが破損しているか割れている。 録音レベルが高すぎる。 ディスクが極端に汚れている。 入力が信号が大きすぎる。	「外部機器の接続のしかた」を参照して、正しく接続する。（P.62～64参照） テレビの電源を切るか、テレビから本機を離す。 他のディスクを使用する。 録音レベルを下げる。（P.41参照） ディスクの汚れを拭きとる。（P.31参照） 入力アッテネーターを、"ATT -6dB" にする。（P.65参照）
放送関係	放送が聞こえない、聞き苦しい。	アンテナが接続されていない。 アンテナの向き、位置が悪い。 電気器具（蛍光灯、ドライヤーなど）を使用している。	アンテナを正しく接続する。（P.8-10参照） アンテナの向きや位置を調整する。 雑音を発生させる機器の使用をやめる。
	放送がステレオなのにステレオにならない。	表示部のモノインジケータが点灯している。	リモコンのモノボタンを押してモノインジケーターを消灯する。（P.12参照）
その他	タイマーが動作しない。	現在時刻の設定がされていない。	現在時刻を設定する。（P.11参照）
	リモコンがきかない。	リモコンの電池がなくなっている。 蛍光灯がリモコン受光部の近くにある。	新しい電池に換える。（P.7参照） 蛍光灯からリモコン受光部を離す。
	録音したCD-Rが、他のCDプレーヤーで演奏ができない。	ファイナライズ処理をしていない。 ピックアップレンズの汚れなどにより、演奏するCDプレーヤーの再生能力が低下している。	ファイナライズ処理を行う。（P.52参照） 別のCDプレーヤーで演奏ができるか確認する。演奏ができる場合は、CDプレーヤー側の点検を行う。
	録音したCD-RWが、他のCDプレーヤーで演奏ができない。	ファイナライズ処理をしていない。 演奏するCDプレーヤーがCD-RWに対応していない。	ファイナライズ処理を行う。（P.52参照） CDプレーヤーの取扱説明書をご覧になり、CD-RWに対応されているか確認する。対応していないでは、演奏ができません。

シンクロ録音が正しく動作しないとき

下記の方法でもう一度確認してください。

1. 外部接続している機器の演奏を録音したい位置で一時停止させます

2. もう一度シンクロ録音の設定をします（P.70-72 参照）

音飛びを防ぐ機能がついている機器(ポータブル CD プレーヤーなど)から録音するときは、その機能のスイッチを "切" にしてください。

3. 本機の "SYNC" インジケーターが点滅したら、外部接続している機器の演奏を開始します

上記の方法でもシンクロ録音が正しく動作しないときは、「CD やラジオ放送をマニュアル録音する (P.38)」をご覧になり、手動で録音してください。
デジタルシンクロ録音は､外部接続している機器のデジタル出力の中に含まれるサブコード信号を利用してシンクロ録音します。一部の CD プレーヤーや MD レコーダーなどでは､デジタル入力のシンクロ録音が正しく動作しないことがあります。

注 意

◆ デジタル信号が遮断されたとき

DAT、DCC、または衛星放送などからのデジタル信号のサンプリング周波数が切り換わったときは、一瞬無音が記録されますが録音は継続されます。
衛星放送の信号が途切れた、デジタル信号が途切れた、または演奏している機器の電源が切れたなどが起こったときでも、約5秒以内にデジタル信号が再度入力されれば、録音は継続されます。ただし、遮断されていた部分は無音となります。5 秒以上デジタル信号が入力されないときは録音が一時停止して、表示部に **"D.IN UNLOCK"** と表示されます。

◆ **DAT、DCC からデジタル録音するとき**

一般に、DAT、DCCのオートID機能を使用して作成したテープは、スタート ID が音よりわずかに遅れて記録されています。本機では、DAT、または DCC からデジタル録音するときに、このスタート ID によって曲の切り換わりを検知しているため、デジタルシンクロ録音、またはマニュアルデジタル録音で曲番号の自動更新を使用したときに、下記のような不具合を生じることがあります。

- 録音開始時、曲の頭が欠ける。
- 録音中、曲の頭よりわずかに遅れて曲番号が更新される。
- 録音終了時、次の曲の頭が録音される。

これを防ぐために DAT、DCC テープのスタート ID は、マニュアル操作で再入力することをおすすめします。また、不要なスタート ID は削除しておいてください。
DATやDCC などをプログラム演奏してシンクロ録音しないでください。曲番号が正しく更新されないことがあります。プログラムをして録音したいときは、1 曲ごとに録音してください。
DAT、DCC の操作方法については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

3 枚 CD チェンジャーでの CD-R/CD-RW の演奏について

- 本機の 3 枚 CD チェンジャーでは、ファイナライズ処理 * をしていない CD-R/CD-RW を演奏させせることができます(記録時間の短い CD-R/CD-RW は演奏できないこともあります)。
- CD-R/CD-RW は、演奏を開始するまでに多少時間がかかります。
- ファイナライズ処理をしていないCD-RWを正常に演奏できない(消去したはずの音声が演奏されるなど)ことがあります。このような場合は、ファイナライズ処理をしてから演奏してください。
- ファイナライズ処理をしていないCD-R/CD-RWは停止中､**「ーー　ーー:ーー」**と表示されます｡演奏中は通常の表示と同じですが、**ディスプレイ(DISPLAY)ボタン**を押して表示を切り換えることはできません。

* ファイナライズ処理とは....
ファイナライズとは、録音を終了したCD-R/CD-RWを一般のCDプレーヤーで演奏できるようにするための最終処理のことです（52 ページ参照)。

ファイナライズ済みのディスクか判断するには

CD-R ディスクの場合

CD-R　DISC という表示ならば､ファイナライズ処理はされていません。

CD　DISC という表示ならば､ファイナライズ処理済みです。

CD-RW ディスクの場合

FINALIZE インジケーターが消灯ならば、ファイナライズ処理はされていません。

FINALIZE インジケーターが点灯ならば、ファイナライズ処理済みです。

日ごろのお手入れと取り扱い上の注意

本機を持ち運ぶ前に

本機を持ち運ぶ前には、下記の操作を必ず行ってください。

1. すべてのディスクを取り出します

2. スタンバイ / オン･ボタンを押して、電源をオフにします

3. インジケーターが点灯してから、電源コードを抜きます

録音／再生中は本機を絶対動かさない

録音／再生中はディスクが高速回転しているので、本機を持ち上げたり動かしたりしないでください。ディスクを傷つけたり録音できなくなる恐れがあります。

設置する場所

- 組み合わせて使用するステレオシステムのそばの安定した場所を選んでください。
- テレビやカラーモニターの上に本機を設置しないでください。カセットデッキなど、磁気の影響を受けやすい機器とは離して設置してください。

次のような場所には設置しないでください

- 直射日光のあたる所
- 湿気の多い所や風通しの悪い所
- 極端に暑い所や寒い所
- 振動のある所
- ほこりの多い所
- 油煙、蒸気、熱などがあたる所（台所など）

重いものをのせない

本機の上に重いもの（テレビやアンプなど）をのせないでください。

CD レンズクリーナーについて

ご使用中にホコリなどにより不具合が発生したときはアフターサービスの項をお読みの上、清掃をご依頼ください。なお、市販されているCD レンズクリーニングディスクには、レンズを破損する恐れのあるものあるいはディスクが取り出せなくなるものがありますのでご注意ください。

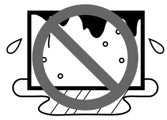
製品のお手入れについて

通常は、柔らかい布で空拭きしてください。汚れがひどい場合は水で５～６倍に薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸してよく絞った後、汚れを拭きとり、その後乾いた布で拭いてください。アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤などが付着すると印刷、塗装などがはげることがありますのでご注意ください。また、ゴムやビニール製品を長時間触れさせることも、キャビネットを傷めますので避けてください。化学ぞうきんなどをお使いの場合は、化学ぞうきんなどに添付の注意事項をよくお読みください。お手入れの際は、差し込みプラグをコンセントから抜いて行ってください。



結露について

本機を冷え切った状態のまま暖かい室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりしますと、動作部に露が生じ（結露)、本機の性能を十分に発揮できなくなることがあります。
このような場合には１時間ほど放置するか徐々に室温を上げてから使用してください。



音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。隣近所へのおもいやりを十分にいたしましょう。ステレオの音量はあなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には気を配りましょう。近所へ音が漏れないように窓を閉めたり、ヘッドホンで聞くのも一つの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。



保証とアフターサービス

保証書（別添）について

保証書は、必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

保証期間はご購入日から1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

ステレオの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後8年です。

修理に関するご質問、ご相談

お買上げの販売店または、お近くのパイオニアサービスステーションをご利用ください。
所在地、電話番号は別添の「ご相談窓口・修理窓口のご案内」をご覧ください。

修理を依頼されるとき

78～81ページにしたがって調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店、またはお近くのパイオニアサービスステーションにご連絡ください。

連絡していただきたい内容

- ご住所
- お名前
- お電話番号
- 製品名：CD/CD-R ミニコンポーネントシステム
- 型番：X-RS9R
- お買い上げ日
- 故障の状況（できるだけ詳しく）
- 訪問ご希望日
- ご自宅までの道順と目標（建物、公園など）

■ 保証期間中は：

修理に際しては、保証書をご提示ください。保証書に記載されている当社の保証規定に基づき修理いたします。

■ 保証期間が過ぎているときは：

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

愛情点検

長年ご使用のオーディオ製品の点検をおすすめいたします。こんな症状はありませんか？
・電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
・電源コードにさけめやひび割れがある。
・電気が入ったり切れたりする。
・本体から異常な音、熱、臭いがする。

⇩

すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、故障や事故防止のため電気店またはお近くのパイオニアサービスステーションに点検（有料）をご依頼ください。

仕様

レシーバー部

アンプ部

実用最大出力（EIAJ 6 Ω）................................ 25W + 25W
入力端子：LINE1、LINE2（感度 / インピーダンス）
.... 320mV/25kΩ 、620mV/38kΩ (ATT ON 時)
出力端子：LINE1、LINE2（感度 / インピーダンス）
....200mV/2.2kΩ
周波数特性：CD、CD-R、LINE1、LINE2、TUNER
.... 10Hz ～ 60kHz +0、－ 3dB
トーンコントロール
BASS .... ± 10dB (80Hz)
TREBLE .... ± 10dB (10kHz)

FM チューナー部

受信周波数 .... 76.0 ～ 108 MHz
アンテナ .... 75 Ω不平衡型

AM チューナー部

受信周波数
.... 522 kHz ～ 1,629 kHz（9 kHz ステップ）
.... 530 kHz ～ 1,700 kHz（10 kHz ステップ）
アンテナ .... ループアンテナ（付属）

コンパクトディスクプレイヤー部

型式 .... コンパクトディスクオーディオシステム
使用ディスク .... CD、CD-R、CD-RW
チャンネル数 .... 2 チャンネル（ステレオ）
周波数特性 .... 8 Hz ～ 20 kHz
S/N .... 106 dB(EIAJ)
歪率 .... 0.004 %(EIAJ)
ダイナミックレンジ .... 97 dB(EIAJ)

コンパクトディスクレコーダー部

型式 .... コンパクトディスクオーディオシステム
周波数特性 .... 8 Hz ～ 20 kHz
再生 S/N .... 106 dB(EIAJ)
再生ダイナミックレンジ .... 97 dB(EIAJ)
再生歪率 .... 0.004 %(EIAJ)
録音 S/N .... 92 dB
録音ダイナミックレンジ .... 92 dB
録音歪率 .... 0.009 %

電源部・その他

電源電圧 .... AC100 V、50/60 Hz
消費電力（電気用品取締法）.. 60 W
待機時消費電力 .... 0.5 W
外形寸法...................... 210（幅）×168（高さ）×390（奥行）mm
本体質量 .... 6.2 kg

スピーカー部

型式 .... バスレフ式ブックシェルフ型、防磁設計(EIAJ)*
使用スピーカー（2 ウェイ方式）
低音用（ウーファー）.............................. 13 cm（コーン型）
高音用（トゥイーター）.................. 26 mm（セミドーム型）
公称インピーダンス .... 6 Ω
再生周波数帯域 .... 50 ～ 60,000 Hz
最大入力 .... 80 W（EIAJ）
外形寸法................. 165（幅）×280（高さ）×270（奥行）mm
本体質量 .... 4.0 kg

＊「防磁設計（EIAJ）」とは、（社）日本電子機械工業会（EIAJ）の技術基準に適合したスピーカーシステムです。

付属品

保証書 1
取扱説明書 1
安全上のご注意 1
ご相談窓口・修理窓口のご案内 1
FM 簡易アンテナ 1
AM ループアンテナ 1
リモートコントロールユニット（リモコン）........................ 1
単 3 形乾電池（R6P）.. 2
電源コード 1
スピーカーコード（スピーカーに付属）.............................. 2

●仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

本機は一般家庭用機器として作られたものです。一般家庭用以外（例えば飲食店等での営業用の長時間使用、車輌、船舶への搭載使用）で使用し、故障した場合は、保証期間内でも有償修理を承ります。

ステップ周波数を切りかえる

国内では通常、FM/AM 放送を受信するときの周波数ステップを、FM 放送は 50kHz ごとに、AM 放送は 9kHz ごとに設定されています。本機ではこのステップ周波数を、FM 放送は 100kHz ステップに、AM 放送は 10kHz ステップに変えることができます。

① 電源がオフのとき（スタンバイ状態）に、メニュー / ノーボタンを押します
② ⏮ ⏭ ボタンを押して、"AM 9k/10k" を選びます
③ エンターボタンを押します
④ ⏮ ⏭ ボタンで "10kHz STEP" を選びます
⑤ エンターボタンを押します

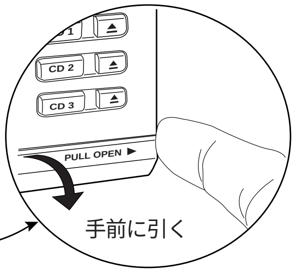
尚、AM 放送を 10kHz ステップに変更すると、国内のラジオ放送を受信することができなくなります。
9kHz に戻す時は、手順④で、"9kHz STEP" を選びます。

各部のなまえ

本体部



フロントドアの開けかた



① スタンバイ/オン・ボタン
押すと電源が入ります。もう一度押すと、スタンバイ状態になります。

② スタンバイ・インジケーター
スタンバイ中に点灯します。

③ 全曲ダイレクト録音ボタン P.33 P.34
CD1にセットしたCDをまるごとCD-R/CD-RWに録音します。また、CD1～3にセットしたCDをプログラム登録している場合は、プログラムした曲だけをCD-R/CD-RWに録音します。
レンタルダイレクト録音ボタン P.35
CD1～3にセットしたCDの1曲目だけをCD-R/CD-RWに録音していきます。

④ ヘッドホン端子
市販のヘッドホンを接続します。
インピーダンス16Ω～50Ω（推奨32Ω）で、直径3.5Φステレオミニプラグ付のヘッドホンをお使いください。
ヘッドホンをつなぐと、スピーカーから音は出ません。

⑤ 録音(●)/トラックナンバーライトボタン
P.38 P.41 P.44

⑥ 録音/一時停止(▶ ∎∎)ボタン P.38

⑦ LINEボタン
本機に接続した外部機器の音を聞くときに使用します。押すごとに、LINE1とLINE2が切りかわります。また、フォノ入力にすることもできます。

⑧ 録音停止ボタン P.61

⑨ 1曲録音ボタン P.36
選択した1曲だけをCD-R/CD-RWに録音します。

⑩ ファイナライズボタン P.52

⑪ スキップIDボタン P.45 P.46

⑫ ◀◀ ▶▶ ボタン P.12 P.19 P.24
CDやCD-R/CD-RWの早送り/早戻し、ラジオのチューニングに使用します。

⑬ ディスプレイボタン P.23 P.51

⑭ ネームボタン P.16 P.47 P.48

⑮ タイマー（キャラクター）ボタン P.11 P.16 P.48 P.58 P.60

⑯ エンターボタン

⑰ メニュー/ノーボタン

⑱ トーン（デモ）ボタン P.73

⑲ フロントドア
▶ PULL OPENの部分を手前に引くとドアが開きます。（上図参照）

⑳ |◀◀ ▶▶| ボタン
CDやCD-R/CD-RWの曲の頭出し、ラジオのステーションの選択に使用します。または、メニューの操作にも使用します。

㉑ CD選択ボタン P.18 P.19

㉒ CD開閉ボタン P.18

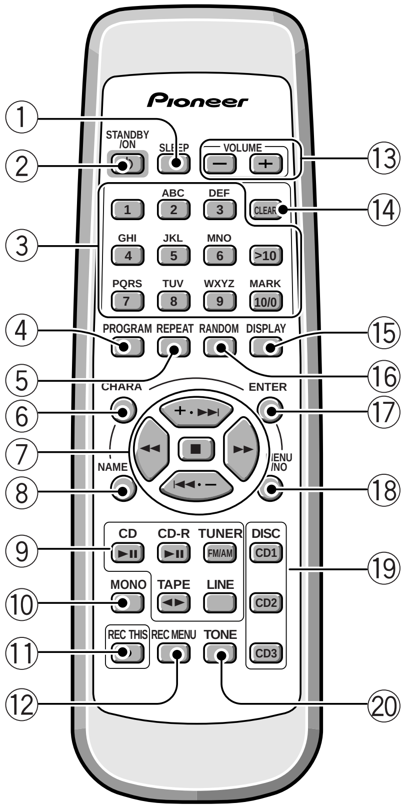
㉓ 停止(■)ボタン

㉔ CDボタン P.18
3枚CDチェンジャーで、CDを演奏したり一時停止するときに使用します。
CD-Rボタン P.24
CD-Rレコーダー側で、CD-R/CD-RWを演奏したり一時停止するときに使用します。
チューナーボタン P.12 P.13 P.15
ラジオを聞いたり、FM局とAM局を切りかえるときに使用します。

㉕ ボリューム
右に回すと音量が大きくなり、左に回すと音量が小さくなります。

㉖ CD-R開閉ボタン P.24

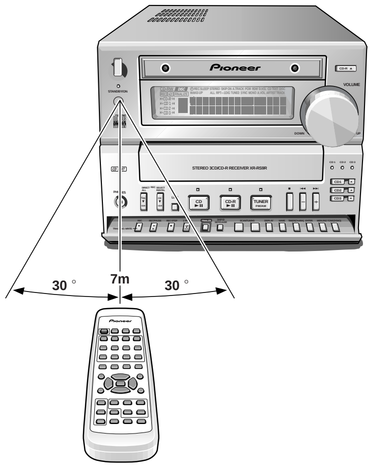
リモコン



リモコン操作範囲

リモコンの操作可能範囲は、リモコン受光部との距離が約7m、角度が左右30度までです。

- 本体にあるリモコン受光部に、リモコン前部を向けて操作してください。
- リモコンの操作可能範囲が極端に狭くなってきたら、電池を交換してください。
- 直射日光や蛍光灯の強い光が直接リモコン受光部に当たると、リモコン操作できないことがあります。そのようなときは、設置場所を変えるか、蛍光灯から離してください。



① スリープボタン P.57

② スタンバイ/オン・ボタン
押すと電源が入ります。
もう一度押すと電源が切れてスタンバイ状態になり、本体のスタンバイ・インジケーターが点灯します。

③ 文字/数字ボタン P.15 P.17 P.19 P.22 P.25 P.28 P.49

④ プログラムボタン P.22 P.28

⑤ リピートボタン P.21 P.27

⑥ キャラクターボタン P.17 P.49

⑦ ◀◀ ボタン P.12 P.19 P.24
▶▶ ボタン P.12 P.19 P.24
▶▶| (+)ボタン
|◀◀ (−)ボタン
停止(■)ボタン

⑧ ネームボタン P.17 P.48

⑨ CDボタン P.18
3枚CDチェンジャーで、CDを演奏したり一時停止するときに使用します。
CD-Rボタン P.24
CD-Rレコーダー側で、CD-R/CD-RWを演奏したり一時停止するときに使用します。
チューナーボタン P.12 P.13 P.15
ラジオを聞いたり、FM局とAM局を切りかえるときに使用します。
TAPEボタン
本機に接続したT-RS7（別売のカセットデッキ）を演奏するときに使用します。
LINEボタン
本機に接続した外部機器の音を聞くときに使用します。押すごとに、LINE1とLINE2が切りかわります。

⑩ モノボタン P.12

⑪ REC THISボタン P.35

⑫ 録音メニューボタン P.36 P.66 P.68

⑬ ボリューム
＋ ボタンを押すと音量が大きくなり、− ボタンを押すと音量が小さくなります。

⑭ クリアーボタン P.22 P.28

⑮ ディスプレイボタン P.23 P.51

⑯ ランダムボタン P.21 P.27

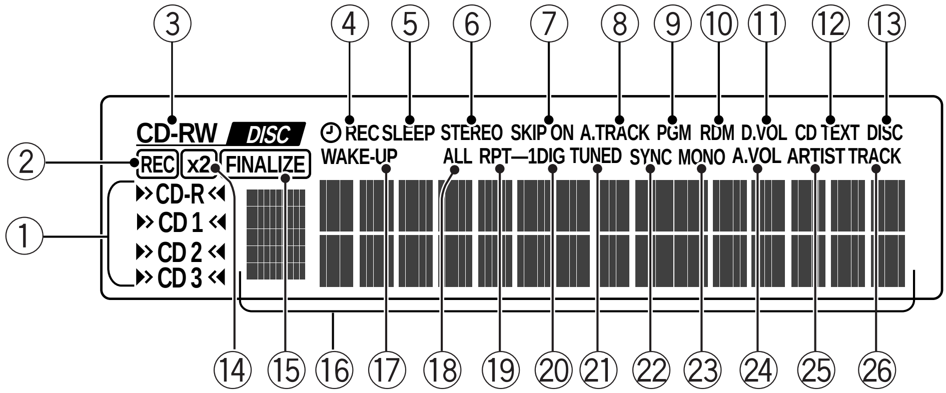
⑰ エンターボタン

⑱ メニュー/ノーボタン

⑲ CD選択ボタン P.18 P.19

⑳ トーンボタン P.73

表示部



① CDやCD-Rの状態を表します。
CDやCD-R/CD-RWがセットされていないことを本機が判別すると、CD1 や CD-R の文字が消灯します。また、そのディスクが選択されている場合は、▶▶　◀◀ が点灯します。

② CD-RまたはCD-RWの録音中は点灯し、録音一時停止中は点滅します。

③ ディスクの種類を判別中は点滅し、判別後は以下のように点灯します。
CDおよびファイナライズ済みのCD-Rディクスを入れるとCD と点灯。
ファイナライズ処理をする前の CD-R ディスクを入れると CD-R と点灯
CD-RWディスクを入れるとCD-RWと点灯

④ 録音タイマー設定時に点灯します。
録音タイマー動作時に点滅します。

⑤ スリープタイマー設定時に点灯します。

⑥ FM放送でステレオ受信しているときに点灯します。

⑦ スキップ情報の設定/解除のときに使用します。また、スキップ情報を持つディスクの演奏をすると、自動的に点灯します。

⑧ 録音時にトラックナンバーが自動更新モードに設定されていると点灯します。

⑨ プログラム設定時、または演奏時に点灯します。

⑩ ランダム演奏時に点灯します。

⑪ デジタル録音レベルを0dB以外に設定すると点灯します。

⑫ CD TEXT対応のディスクをセットすると点灯します。

⑬ ディスクネームを表示中に点灯します。

⑭ 3枚CDチェンジャーからの録音において、2倍速録音が設定されているときに点灯します。

⑮ ファイナライズ済みのCD-RWディスクを入れると点灯します。

⑯ 文字や数字を表示したり、外部機器の入力レベルを表示したりします。

⑰ 目覚ましタイマー設定時に点灯します。
目覚ましタイマー動作時に点滅します。

⑱ CDにおいて、オールディスクプレイモードが設定されていると点灯します。

⑲ 全曲リピート演奏時にはRPTと点灯し、1曲リピート演奏時は、RPT-1と点灯します。

⑳ 録音の設定において、デジタル録音が設定されていると点灯します。

㉑ FM/AM放送受信時に点灯します。

㉒ シンクロ録音が設定されていると点灯します。

㉓ FM放送を受信しているときにリモコンのモノボタンを押すと点灯します。

㉔ アナログ録音レベルを0dB以外に設定すると点灯します。

㉕ アーティストネームを表示中に点灯します。

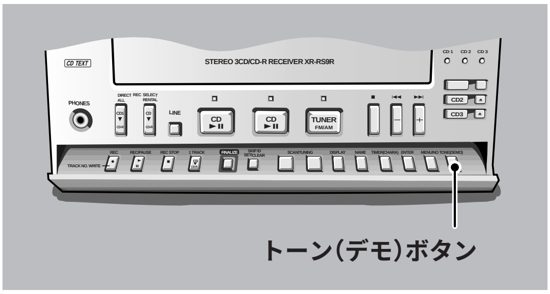
㉖ トラックネームを表示中に点灯します。

PRINTED WITH SOY INK
この取扱説明書の印刷には植物性大豆油インキを使用しています。

デモ表示について

表示部に自動的にいろいろな表示が行われることを、デモ表示といいます。以下のケースのときにデモ表示は行われます。

- 電源プラグをコンセントに差し込んだとき
- CD、CD-R、CD-RW の演奏や録音が終了して５分以上何も操作をしないとき
- 停電したあと



注 意

◆ デモ表示の解除をセットした場合でも、停電や電源プラグを抜いた状態で１２時間以上放置しますと、再度電源プラグをコンセントに差した時にデモモードを表示する場合があります。

デモ表示を解除するには

1 電源をオフにします
2 本体のトーン（デモ）ボタンを約 3 秒間押しつづけます
デモモードを表示します。
3 本体のトーン（デモ）ボタンを約 3 秒間押しつづけます
デモモードが解除されます。

デモ表示を一時的に解除するには

1 トーン（デモ）ボタン以外のボタンを押します

デモ表示を再び表示させるには

1 電源をオフにします
2 本体のトーン（デモ）ボタンを約 3 秒間押しつづけます
デモモードを表示します。

お客様ご相談窓口(全国共通フリーフォン)

カスタマーサポートセンター

- 家庭用ｵｰﾃﾞｨｵ／ﾋﾞｼﾞｭｱﾙ製品のお問い合わせ窓口　0070-800-8181-22
- カタログのご請求窓口　0070-800-8181-33

＜ご注意＞ ● ＰＨＳ、携帯電話、自動車電話、列車公衆電話、船舶電話、ピンク電話および海外からの国際電話ではご利用になれません。予めご了承ください。
● 修理に関しては別添の『ご相談窓口・修理窓口のご案内』をご参照ください。

※ホームページでのカタログ請求とメールサービス登録のご案内

http://www.pioneer.co.jp/support/ctlg.html

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

パイオニア株式会社　〒 153-8654 東京都目黒区目黒1丁目4番1号

<TSWZF/00H00001>
<ARA7115-A>